

総論

第 I 章 水道の普及状況

1. 水道の箇所数

平成30年度末現在、水道法で規定する101人以上の水道（ただし、簡易専用水道を除く）は全国で12,853カ所あり、その種別内訳は、水道用水供給事業90、上水道事業1,330、簡易水道事業3,208、専用水道8,225となっている。最近の傾向として水道の広域化が図られるようになり、統合等により簡易水道事業数は減少の傾向を示している。また、平成14年度の水道法改正により、専用水道の箇所数が増加している（表－1）。なお、簡易専用水道の施設数は平成30年度末現在、207,368カ所である。

表－1 水道の種類別、経営主体別箇所数の推移

種 別	経営主体	昭和60年度	平成2年度	7年度	12年度	17年度	22年度	29年度	30年度
水道用水 供給事業	都道府県	48	48	46	46	45	44	41	40
	市町村	1	2	2	3	2	4	5	5
	組合	49	55	62	62	55	50	46	45
	計	98	105	110	111	102	98	92	90
上水道事業	都道府県	6	6	6	5	5	5	5	5
	市	613	615	612	615	930	843	747	735
	町村	1,123	1,153	1,153	1,160	569	500	491	485
	組合	101	101	94	90	42	37	39	39
	私営	78	76	76	78	47	49	56	57
	計	13	13	11	10	9	9	9	9
簡易水道事業	公営	8,513	8,221	8,022	7,576	6,802	5,874	2,897	2,558
	その他	2,790	2,325	1,806	1,403	992	813	664	650
	計	11,303	10,546	9,828	8,979	7,794	6,687	3,561	3,208
専用水道		4,177	4,277	4,090	3,754	7,611	7,950	8,239	8,225
合計		17,512	16,892	15,980	14,802	17,109	16,178	13,239	12,853

表－2 規模別の上水道事業数の推移

区 分	年 度									
	平成21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
100万人以上	14	14	14	15	15	14	14	14	14	14
50万～100万人未満	11	11	11	11	11	12	12	11	11	12
25万～50万	56	56	56	56	56	56	56	58	57	55
10万～25万	140	143	145	144	143	144	146	146	150	150
5万～10万	206	213	208	209	208	206	199	201	200	198
3万～5万	213	197	199	201	200	198	202	191	195	196
2万～3万	156	156	156	146	150	144	144	149	163	154
1万～2万	286	277	274	275	266	269	268	263	264	257
0.5万～1万	277	273	267	261	252	243	242	220	211	216
0.5万人未満	101	97	96	93	96	98	94	98	81	78
建設中	5	3	3	3	4	4	4	4	1	—
計	1,465	1,440	1,429	1,414	1,401	1,388	1,381	1,355	1,347	1,330

（注）「建設中」の事業とは、未給水の創設事業のことをいう。

（注）22年度については、東日本大震災の影響により、給水人口不明のため3上水道事業が集計に含まれていない。

水道用水供給事業は、平成30年度末においては、全国で90事業あり、都道府県営事業40、市町村営事業5、組合営事業45となっている。

上水道事業については、市営、町営、村営事業が主体で、上水道事業全体の約95%を占めている。

また簡易水道事業については、上水道等への統合により、近年減少の傾向をみせている。

表－3 都道府県営の水道用水供給事業

(平成31. 3. 31現在)

事業体名	目標年次 (年)	計画一日最大 給水量 (m ³ /日)	事業体名	目標年次 (年)	計画一日最大 給水量 (m ³ /日)
宮城県(仙南・仙塩)	平成 22	553,300	長野県	平成 32	81,000
〃(大崎)	〃 22	120,000	岐阜県	〃 39	288,940
山形県(村山)	〃 4	122,500	静岡県(榛南)	〃 25	27,000
〃(置賜)	〃 19	60,600	〃(駿豆)	昭和 55	100,000
〃(最上)	〃 7	21,000	〃(遠州)	平成 31	292,100
〃(庄内)	〃 22	141,110	愛知県	〃 27	1,740,000
茨城県(県南)	〃 32	306,075	三重県(北中勢)	〃 30	289,516
〃(県西)	〃 24	80,000	〃(南勢志摩)	〃 32	139,850
〃(鹿行)	〃 15	108,000	滋賀県	〃 32	198,800
〃(県中央)	〃 7	240,000	京都府	〃 12	236,800
栃木県(北那須)	昭和 58	48,000	兵庫県	〃 27	750,700
〃(鬼怒)	平成 9	38,000	奈良県	〃 32	267,000
群馬県(県央第一)	〃 36	160,000	島根県(島根県)	〃 35	87,400
〃(新田山田)	〃 35	42,300	〃(江の川)	〃 7	27,000
〃(県央第二)	〃 35	146,000	広島県(広島)	〃 35	214,600
〃(東部地域)	〃 35	40,750	〃(広島西部)	〃 7	123,000
埼玉県	〃 37	2,112,000	〃(沼田川)	〃 22	110,000
富山県(西部)	〃 25	135,000	沖縄県	〃 37	589,000
〃(東部)	〃 30	27,000			
石川県	〃 37	244,000			
福井県(坂井)	〃 12	44,175			
〃(日野川)	〃 27	51,900			

表-4 都道府県営の上水道事業

(平成31. 3. 31現在)

事業体名	目標年次 (年)	計画一日最大 給水量 (m ³ /日)	事業体名	目標年次 (年)	計画一日最大 給水量 (m ³ /日)
千葉県	平成 37	1,135,900	神奈川県 (箱根)	平成 21	20,000
東京都	〃 30年代	6,000,000	長野県	〃 31	85,300
神奈川県	〃 27	1,588,000			

表-5 規模の大きな上水道事業

(平成31. 3. 31現在)

事業体名	目標年次 (年)	計画一日 最大給水量 (m ³ /日)	事業体名	目標年次 (年)	計画一日 最大給水量 (m ³ /日)	事業体名	目標年次 (年)	計画一日 最大給水量 (m ³ /日)
東京都	平成30年代	6,000,000	京都市	平成 37	561,700	新潟市	平成 37	330,000
大阪市	〃 27	2,010,000	川崎市	〃 42	546,100	横須賀市	〃 22	320,000
神奈川県	〃 27	1,588,000	北九州市	〃 27	537,000	岡山市	〃 42	300,000
名古屋市	〃 27	1,244,000	福岡市	〃 47	520,700			
横浜市	〃 37	1,230,000	広島市	〃 47	431,500			
千葉県	〃 37	1,135,900	仙台市	〃 31	399,000			
札幌市	〃 39	958,000	香川県広域水道企業団	〃 40	386,700			
神戸市(市街地)	〃 27	676,000	尼崎市	〃 20	383,500			
さいたま市	〃 32	575,000	堺市	〃 27	355,000			

(計画一日最大給水量 30万m³/日以上)

表-6 規模の大きな水道用水供給事業

(平成31. 3. 31現在)

事業体名	目標年次 (年)	計画一日 最大給水量 (m ³ /日)	事業体名	目標年次 (年)	計画一日 最大給水量 (m ³ /日)
神奈川県内広域水道企業団	平成 27	2,534,840	三重県(北中勢)	平成 30	289,516
埼玉県	〃 37	2,112,000	岐阜県	〃 39	288,940
愛知県	〃 27	1,740,000	福岡地区水道企業団	〃 32	268,100
大阪広域水道企業団	〃 32	1,710,000	奈良県	〃 32	267,000
阪神水道企業団	〃 37	882,500	石川県	〃 37	244,000
兵庫県	〃 27	750,700	茨城県(県中央)	〃 7	240,000
沖縄県	〃 37	589,000	京都府	〃 12	236,800
宮城県(仙南・仙塩)	〃 22	553,300	石狩西部広域水道企業団	〃 27	225,700
北千葉広域水道企業団	〃 37	525,000	岡山県広域水道企業団	〃 37	218,300
大井川広域水道企業団	〃 25	321,400	広島県(広島)	〃 35	214,600
茨城県(県南)	〃 32	306,075	君津広域水道企業団	〃 37	205,000
静岡県(遠州)	〃 31	292,100			

(計画一日最大給水量 20万m³/日以上)

2. 普及状況

現在、水道を利用している人々は、全国で1億2,397万人となり、水道の普及率は、昭和50年度には87.6%であったが、年々上昇し、平成30年度末には、98.0%となった。なお、未給水人口は約247万人である。

表-7 現在給水人口と普及率の推移

(単位：千人)

区 分 \ 年 度	昭和55	60	平成 2	7	12	17	22	29	30
総 人 口	116,860	121,005	123,557	125,424	126,901	127,709	128,000	126,721	126,437
現在給水人口	106,914	112,881	116,962	120,096	122,560	124,122	124,817	124,164	123,971
普及率 (%)	91.5	93.3	94.7	95.8	96.6	97.2	97.5	98.0	98.0

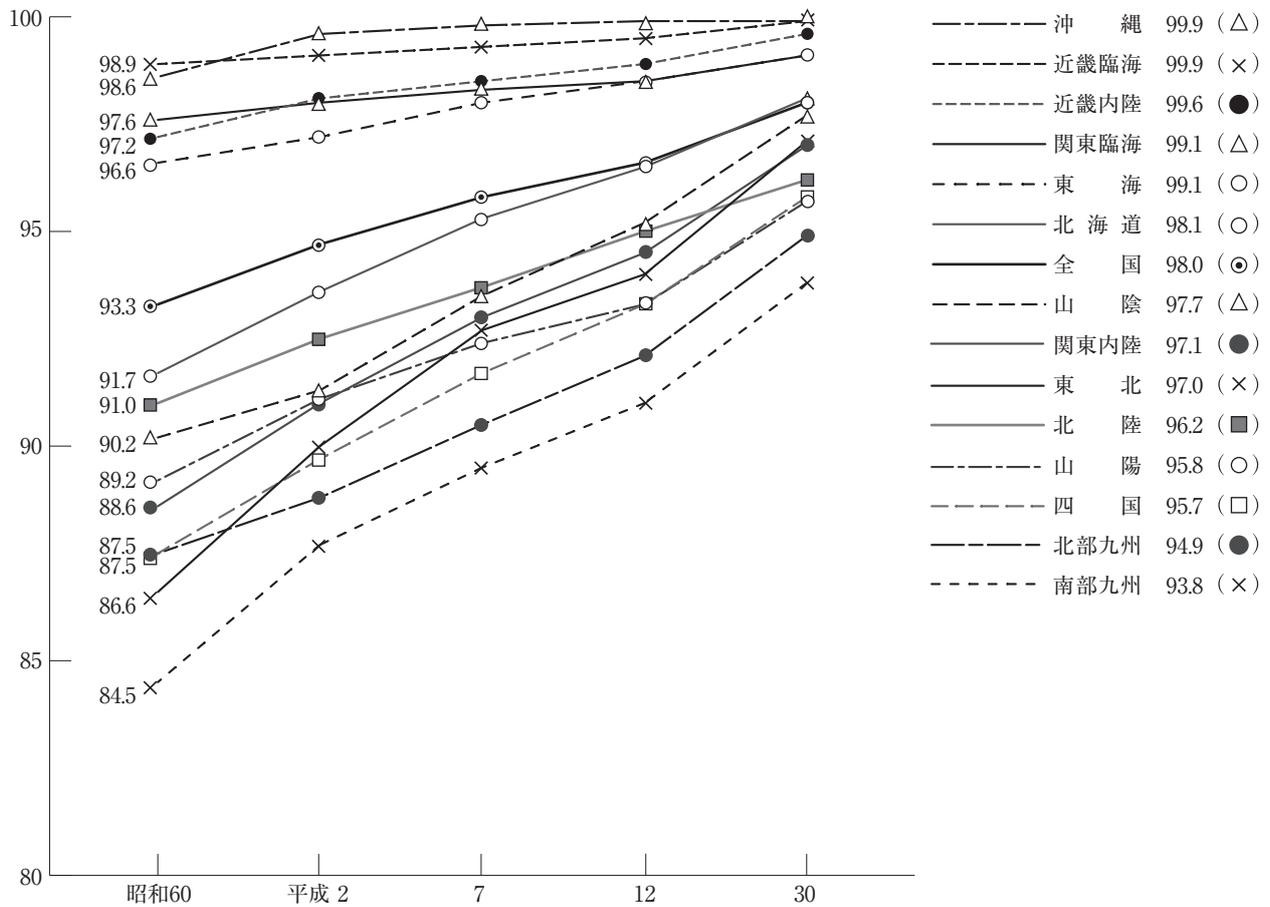


図-1 ブロック別水道普及率の推移

表－8 都道府県別の現在給水人口と普及率

(平成31年3月31日現在)

(単位：人)

都道府県名	総人口 (A)	給 水 人 口				普及率 B/A (%)
		上水道	簡易水道	専用水道	合 計 (B)	
北海道	5,277,837	4,841,241	314,758	22,343	5,178,342	98.1
青森	1,248,917	1,188,323	29,731	1,277	1,219,331	97.6
岩手	1,233,795	1,109,057	47,221	3,835	1,160,113	94.0
宮城	2,292,357	2,266,099	5,781	1,621	2,273,501	99.2
秋田	970,154	816,227	69,478	3,447	889,152	91.7
山形	1,086,877	1,052,554	22,662	295	1,075,511	99.0
福島	1,851,790	1,672,533	58,875	13,879	1,745,287	94.2
茨城	2,870,883	2,683,175	31,470	5,229	2,719,874	94.7
栃木	1,969,315	1,845,805	17,788	21,501	1,885,094	95.7
群馬	1,975,081	1,888,853	73,841	2,093	1,964,787	99.5
埼玉	7,326,981	7,299,090	5,444	5,446	7,309,980	99.8
千葉	6,267,517	5,926,217	6,293	46,264	5,978,774	95.4
東京	13,886,107	13,851,680	12,386	21,630	13,885,696	100.0
神奈川	9,180,510	9,149,274	14,883	5,523	9,169,680	99.9
新潟	2,228,517	2,119,541	94,069	3,367	2,216,977	99.5
富山	1,044,495	947,688	23,246	3,206	974,140	93.3
石川	1,137,665	1,085,283	35,283	2,197	1,122,763	98.7
福井	782,494	700,984	52,670	963	754,617	96.4
山梨	828,464	665,757	145,367	3,074	814,198	98.3
長野	2,050,242	1,940,820	85,246	1,881	2,027,947	98.9
岐阜	1,991,623	1,835,320	62,498	5,164	1,902,982	95.5
静岡	3,641,988	3,526,955	61,812	18,607	3,607,374	99.0
愛知	7,535,607	7,490,134	21,947	13,518	7,525,599	99.9
三重	1,817,947	1,800,914	9,138	1,203	1,811,255	99.6
滋賀	1,418,649	1,375,377	33,098	5,361	1,413,836	99.7
京都	2,587,132	2,541,427	37,119	1,058	2,579,604	99.7
大阪	8,813,576	8,811,011	0	1,405	8,812,416	100.0
兵庫	5,466,183	5,439,344	16,473	2,345	5,458,162	99.9
奈良	1,333,957	1,309,128	15,444	156	1,324,728	99.3
和歌山	948,400	886,228	39,071	16,557	941,856	99.3
鳥取	562,638	507,409	40,090	3,992	551,491	98.0
島根	675,207	639,742	17,297	700	657,739	97.4
岡山	1,892,447	1,784,197	91,046	2,239	1,877,482	99.2
広島	2,828,932	2,657,090	11,062	8,718	2,676,870	94.6
山口	1,358,607	1,255,367	12,244	5,524	1,273,135	93.7
徳島	731,069	665,397	30,065	13,973	709,435	97.0
香川	957,654	948,267	3,073	5	951,345	99.3
愛媛	1,374,950	1,223,400	38,457	19,847	1,281,704	93.2
高知	700,059	561,390	95,383	2,368	659,141	94.2
福岡	5,099,225	4,760,629	21,164	41,571	4,823,364	94.6
佐賀	825,321	773,519	9,751	1,842	785,112	95.1
長崎	1,327,265	1,262,476	34,323	10,417	1,307,216	98.5
熊本	1,748,222	1,434,925	93,547	11,306	1,539,778	88.1
大分	1,135,762	992,385	46,142	8,181	1,046,708	92.2
宮崎	1,077,458	1,013,221	35,711	1,615	1,050,547	97.5
鹿児島	1,632,112	1,419,255	157,088	16,025	1,592,368	97.6
沖縄	1,445,013	1,419,886	24,357	19	1,444,262	99.9
合計	126,437,001	121,384,594	2,203,892	382,787	123,971,273	98.0
平成29年度	126,720,532	121,311,861	2,458,015	394,394	124,164,270	98.0

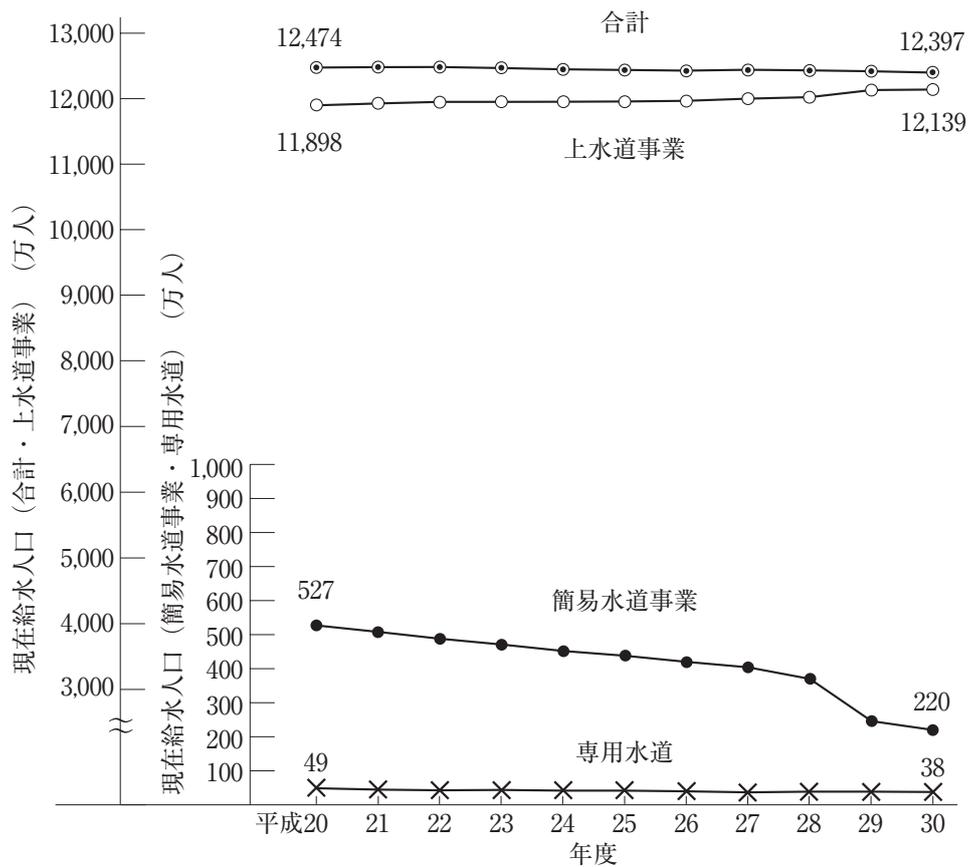
(注) 平成30年度は、東日本大震災及び東京電力福島第一原子力発電所事故の影響で福島県の一部市町村において下記の通り給水人口データの提出ができなかった。

- 現在給水人口を計上できなかった市町村（給水区域が避難指示区域及び災害により調査不能であったため）
→双葉町、大熊町、富岡町、葛尾村、飯館村
- 避難指示区域外であるが、現在給水人口が算出できないもの。
→広野町、楢葉町

表－9 市町村別の現在給水人口と普及率

(単位：万人)

年 度	平成17年度 (2005)				平成22年度 (2010)				平成27年度 (2015)				平成30年度 (2018)				
	市	町	村	計	市	町	村	計	市	町	村	計	市	町	村	計	
総人口	11,388	1,287	96	12,771	11,607	1,109	84	12,800	11,611	1,025	74	12,710	11,585	986	73	12,644	
現在給水人口	上水道	10,746	985	48	11,779	11,047	861	42	11,950	11,143	819	38	12,000	11,258	840	41	12,139
	簡易水道	328	212	39	579	279	174	35	488	221	149	33	403	97	95	28	220
	(公 営)	(308)	(206)	(38)	(552)	(262)	(170)	(34)	(466)	(208)	(146)	(32)	(386)	(85)	(92)	(27)	(204)
	(その他)	(20)	(6)	(1)	(27)	(17)	(4)	(1)	(22)	(13)	(3)	(1)	(17)	(12)	(3)	(1)	(16)
	専用水道	47	6	1	54	39	4	1	44	32	4	1	37	33	4	1	38
計	11,121	1,203	88	12,412	11,365	1,039	78	12,482	11,396	972	72	12,440	11,388	939	70	12,397	
普及率 (%)	97.7	93.5	92.0	97.2	97.9	93.7	92.9	97.5	98.1	94.8	97.3	97.9	98.3	95.2	95.9	98.0	



図－2 水道の種類別現在給水人口の推移

表-10 現在給水人口と給水普及率に対する上水道事業数の分布

(平成30年度)

給水普及率 (%)	現在給水人口 (万人)														合計 (箇所)	構成比 (%)
	0.1未満	0.1~0.2未満	0.2~0.3未満	0.3~0.5未満	0.5~1未満	1~2未満	2~3未満	3~5未満	5~10未満	10~20未満	20~30未満	30~50未満	50~100未満	100以上		
10未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10~20%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20~30%	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0.1
30~40%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
40~50%	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0.2
50~60%	0	0	0	1	2	1	0	2	0	0	0	0	0	0	6	0.5
60~70%	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	4	0.3
70~80%	0	0	0	2	7	5	4	4	1	0	0	0	0	0	23	1.7
80~90%	0	1	0	5	13	17	15	14	11	2	0	1	0	0	79	5.9
90~100	12	2	6	47	192	232	133	176	186	130	32	40	12	14	1,214	91.3
合計	12	3	6	56	216	257	154	196	198	132	32	41	12	14	1,329	100.0
最大	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
最小	96.0	80.2	96.9	20.1	42.1	55.7	68.9	53.7	77.4	88.4	90.8	87.1	95.6	96.5	20.1	
平均	99.7	93.3	99.3	94.6	96.0	96.6	96.0	96.8	98.2	98.4	98.7	98.8	99.0	99.5	98.5	
標準偏差	1.1	9.3	1.1	12.5	8.2	6.1	6.5	6.2	3.7	2.6	2.3	2.3	1.2	1.0		

集計数1,329、太枠は全国平均値、給水普及率 = 現在給水人口 ÷ 給水区域内人口

表-11 水道の種類別普及状況

(平成30年度)

区分	上水道	簡易水道	専用水道	計
事業数	1,330	3,208	8,225	12,853
計画給水人口 (千人)	128,881	3,229	2,942	135,052
給水区域内人口 (千人)	123,260	2,419	382	126,061
現在給水人口 (千人)	121,385	2,204	382	123,971
総人口に対する現在給水人口の割合 (%)	96.0	1.7	0.3	98.0
同上 (平成29年度末現在)	95.7	2.0	0.3	98.0

(注) 事業数計には水道用水供給事業の90事業を含む。

表-12 上水道事業の普及状況の推移

(平成30年度)

年度	昭和60	平成2	7	12	17	22	29	30
事業数	1,934	1,964	1,952	1,958	1,602	1,443	1,347	1,330
計画給水人口 (千人)	122,401	126,885	129,456	130,007	130,778	129,368	128,914	128,881
給水区域内人口 (千人)	108,499	112,698	115,689	118,320	120,170	121,831	123,237	123,260
現在給水人口 (千人)	104,135	108,885	112,496	115,533	117,788	119,505	121,312	121,385
総人口に対する現在給水人口の割合 (%)	86.1	88.1	89.7	91.0	92.2	93.4	95.7	96.0

表－13 圏域別の現在給水人口と普及率

(平成30年度)

区 分	総 人 口	現在給水人口	普 及 率 (%)
四 大 都 市 圏	71,623 (千人)	70,962 (千人)	99.1
	全国対比 (56.6%)	(57.2%)	
そ の 他	54,814 (千人)	53,009 (千人)	96.7
	全国対比 (43.4%)	(42.8%)	
計	126,437 (千人)	123,971 (千人)	98.0

(四大都市圏：1都、2府、8県) (埼玉、千葉、東京、神奈川、静岡、愛知、三重、京都、大阪、兵庫、福岡)

3. 職員数と事業内容

水道に従事する職員数は、全国で70,384人で、上水道事業には、このうち58.9%に当たる41,490人（嘱託職員を除く）が従事している。

表－14 職員数の推移

(単位：人)

年 度		昭和60	平成2	7	12	17	22	29	30
水 道 用 水 供 給		4,394	4,469	5,019	4,964	4,709	4,119	3,908	3,773
上 水 道	事 務 職 員	23,422	23,337	23,664	22,933	20,923	18,072	16,068	15,872
	技 術 職 員	26,215	25,858	26,178	25,432	22,939	21,223	20,686	20,741
	検 針 職 員	2,521	1,879	1,420	866	386	151	102	97
	集 金 職 員	899	668	671	395	278	154	56	57
	技能職員・その他	12,169	11,048	9,842	8,241	6,707	4,815	2,978	2,848
	小 計	65,226	62,790	61,775	57,867	51,233	44,415	39,890	39,615
	臨 時 職 員	986	942	1,073	1,250	1,315	1,621	1,877	1,875
	合 計	66,212	63,732	62,848	59,117	52,548	46,036	41,767	41,490
(新規採用職員)		(856)	(1,126)	(1,225)	(769)	(459)	(865)	(1,168)	(1,000)
簡 易 水 道		5,054	5,259	5,933	5,409	3,825	9,986	5,680	5,084
専 用 水 道		6,127	6,645	6,297	5,899	15,839	16,512	20,238	20,037
合 計		81,787	80,105	80,097	75,389	76,921	76,653	71,593	70,384

1 事業当たりの主要指標についてみると、給水人口は、上水道事業で91,267人、簡易水道事業で687人である。職員数は、上水道事業で31人、簡易水道事業で1.6人となっており、簡易水道事業における人員確保と技術水準の向上、あるいは統合による広域化などが今後の重要な課題となっている。また、上水道事業の給水量は、年間で11,025千 m^3 、一日最大給水量34,375 m^3 、給水収益1,731百万円である（表-16）。

表-15 上水道事業の事業内容主要指標の分析

(平成30年度)

区 分	現在給水人口 1,000人当たり の職員数 (人)	現在給水人口 一人当たりの導 送配水管路延長 (m)	給水契約数 一件当たりの 現在給水人口 (人)	一人一日最大 給水量 (ℓ)	現在給水人口 一人当たりの 給水収益 (千円)	
上 水 道	0.32	5.86	2.11	375	18.96	
現 在 給 水 人 口 に よ る 区 分	100 万 人 以 上	0.34	2.60	2.05	343	19.71
	50万～100万人未満	0.32	5.33	2.19	361	16.77
	25万～ 50万 〃	0.31	5.15	2.27	359	17.81
	10万～ 25万 〃	0.30	6.33	2.26	368	18.26
	5万～ 10万 〃	0.29	8.17	2.03	400	19.26
	3万～ 5万 〃	0.31	10.07	1.93	428	19.53
	2万～ 3万 〃	0.36	11.65	1.76	453	20.10
	1万～ 2万 〃	0.40	13.25	2.04	486	20.65
	0.5万～ 1万 〃	0.53	17.09	2.01	537	22.80
	0.5 万 人 未 満	0.95	23.62	1.68	777	26.44

(注) 職員数は嘱託職員を除く。

表一16 1 事業当たりの事業内容主要分析

区 分	(平成30年度)											
	計画給水人口(人)	現在給水人口(人)	職員数(人)	管路延長(m)	給水契約数(件)	年間給水量(千m ³)	年間有収水量(千m ³)	計画一日最大給水量(m ³)	一日最大給水量(m ³)	給水収益(千円)	施設能力(m ³ /日)	建設事業費(百万円)
上水道	96,903	91,267	31	534,373	43,305	11,025	9,916	45,064	34,375	1,730,817	50,272	787
100万人以上	2,854,636	2,852,163	996	7,426,791	1,388,405	324,773	305,590	1,276,850	983,229	56,217,606	1,512,862	22,515
50万～100万人未満	735,950	719,333	246	3,836,145	328,245	85,157	76,950	293,983	259,392	12,066,497	384,311	6,636
25万～50万	370,474	352,199	114	1,815,117	154,908	41,230	37,567	168,611	126,818	6,273,317	180,200	3,014
10万～25万	160,035	149,442	47	946,171	66,027	17,980	16,127	72,970	55,393	2,728,520	77,645	1,239
5万～10万	76,913	70,238	22	574,116	34,656	8,892	7,782	37,290	28,291	1,353,095	39,678	619
3万～5万	44,106	39,059	13	393,366	20,222	5,145	4,380	22,132	16,742	762,872	24,019	369
2万～3万	29,469	24,837	10	289,419	14,074	3,371	2,797	15,466	11,279	499,149	16,524	258
1万～2万	17,963	14,821	6	196,379	7,248	2,151	1,736	10,302	7,272	306,061	10,707	153
0.5万～1万	9,661	7,294	4	124,643	3,627	1,089	865	5,513	3,937	166,267	5,879	102
0.5万人未満	7,541	3,373	3	79,650	2,007	684	501	4,749	2,792	89,175	4,893	53
建設中	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
簡易水道	1,007	687	1.6	—	—	111	83	530	424	—	151	28
上水道	95,704	90,061	30	497,114	42,143	10,929	9,831	44,687	34,213	1,744,384	50,137	785
平成29年度 簡易水道	1,000	690	1.6	—	—	110	83	519	420	—	150	27

(1) 職員数には嘱託職員を除く。
 (2) 管路延長は、導水、送水、配水管の合計延長である(ずい道、水路延長は除く)。
 (3) 給水契約数は「用途別給水契約数」と「口径別給水契約数」の合計である。
 (4) 簡易水道の施設能力は計画給水人口×0.15m³で算出した。
 (5) 建設事業費は建設利息を除く。

第Ⅱ章 施設整備の状況

1. 施設能力

水道の施設能力は、昭和50年度には50,405千 m^3 /日であったものが、平成2年度に63,996千 m^3 /日、平成12年度に68,479千 m^3 /日、平成30年度には66,861千 m^3 /日となっている（表-17）。

表-17 水道の種類別施設能力の推移

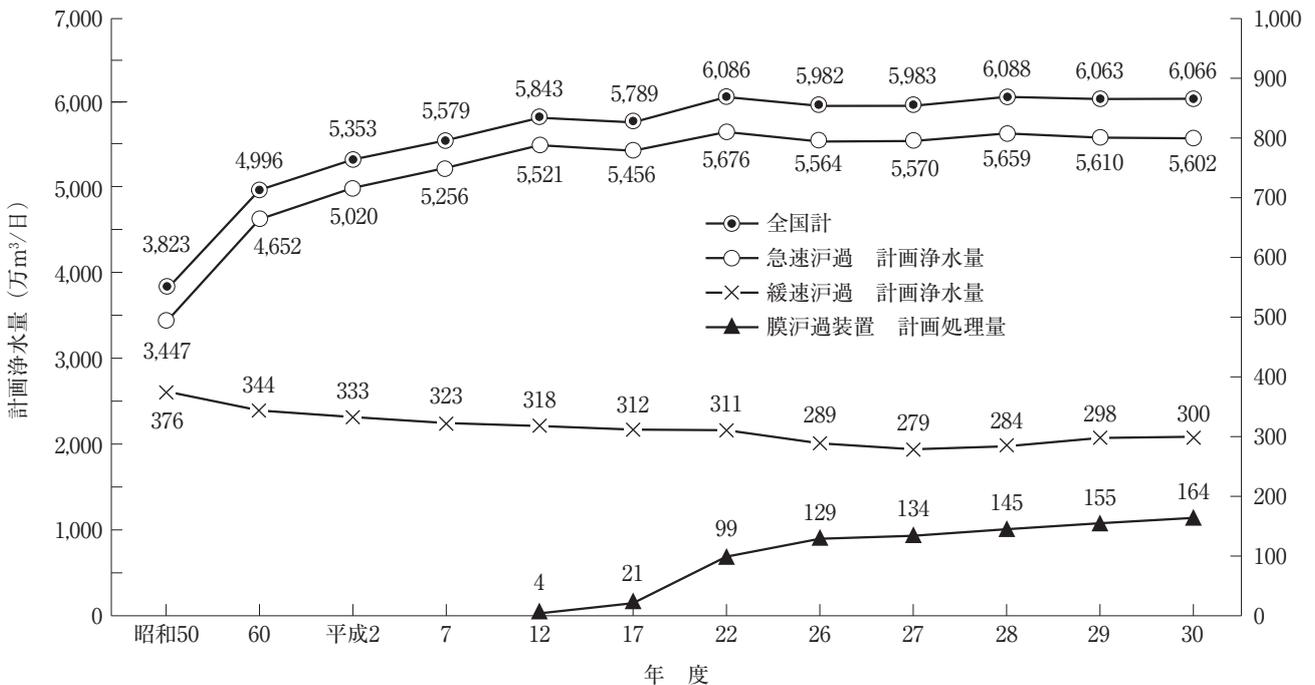
（単位：千 m^3 /日）

年度 区分	昭和60	平成2	7	12	17	22	29	30
上水道	60,891	63,996	66,577	68,479	68,400	68,422	67,485	66,861
簡易水道	1,568	1,465	1,392	1,297	1,167	1,009	534	484
専用水道	438	394	338	292	444	477	501	588
計	62,897	65,855	68,307	70,068	70,011	69,908	68,520	67,933

（注） 上水道：実績値
 簡易水道：計画給水人口×0.15 m^3
 専用水道：計画給水人口×0.2 m^3

2. 汙過池

上水道事業と水道用水供給事業における汙過池の計画浄水量は、昭和50年度の3,823万 m^3 から昭和60年度に4,996万 m^3 、平成30年度には6,066万 m^3 となり昭和50年度に比べて約1.6倍となっている。



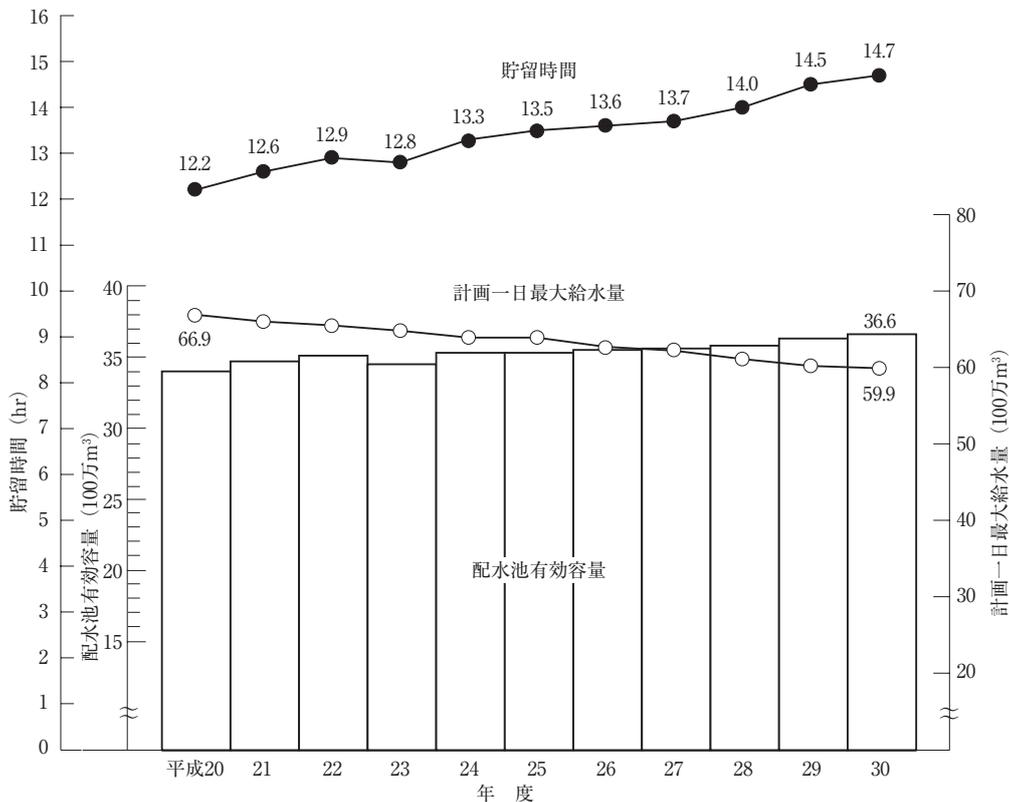
（注） 緩速汙過と膜汙過装置は、右側の軸を参照

図-3 上水道・水道用水供給事業の汙過池の種類別計画浄水量の推移

3. 配 水 池

上水道事業における配水池有効容量は、昭和50年度の1,420万 m^3 から年々増加し、昭和56年には2,000万 m^3 を超え、平成30年度には3,661万 m^3 となっている。また配水池貯留時間（配水池有効容量÷計画一日最大給水量×24時間）は、平成30年度に、14.7時間（前年度14.5時間）となっている。

なお、平成元年度より配水池有効容量は配水池有効容量+配水塔有効容量とした。



図－4 上水道事業の配水池の有効容量、貯留時間及び計画一日最大給水量の推移

4. 管 路

平成30年度末における上水道事業と水道用水供給事業の管路の総延長は721,873kmで、前年度末に比べて約1.3%の増加がみられる。最近10年間の総延長の伸びは1.2となっている。

表－18 上水道・水道用水供給事業の口径別管路延長

(単位：km)

年度・口径別 区分	平成30年度						平成29年度
	1,000mm 以上	500～ 1000 未満	300～ 500 未満	75～ 300 未満	75mm未満	計	
導水管	1,294	1,695	2,101	8,303		13,393	13,138
送水管	3,164	7,117	8,276	19,354		37,911	37,056
配水管	1,805	10,875	31,645	506,668	119,576	670,569	662,096
計	6,263	19,687	42,022	653,901		721,873	712,290

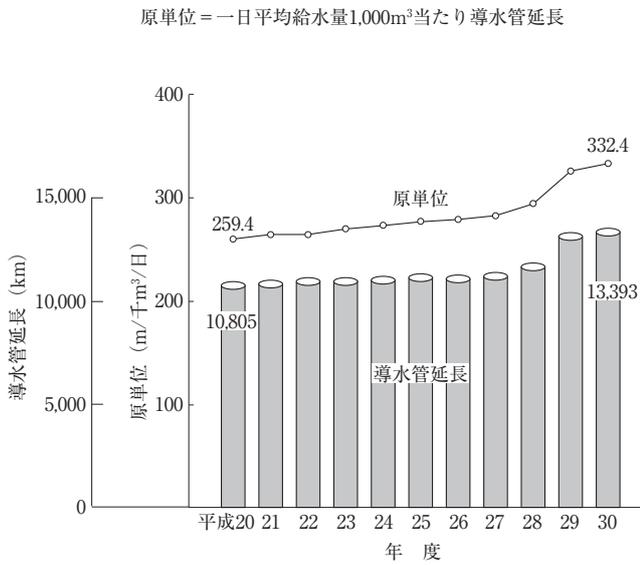


図-5 上水道・水道用水供給事業の導水管の延長及び原単位の推移

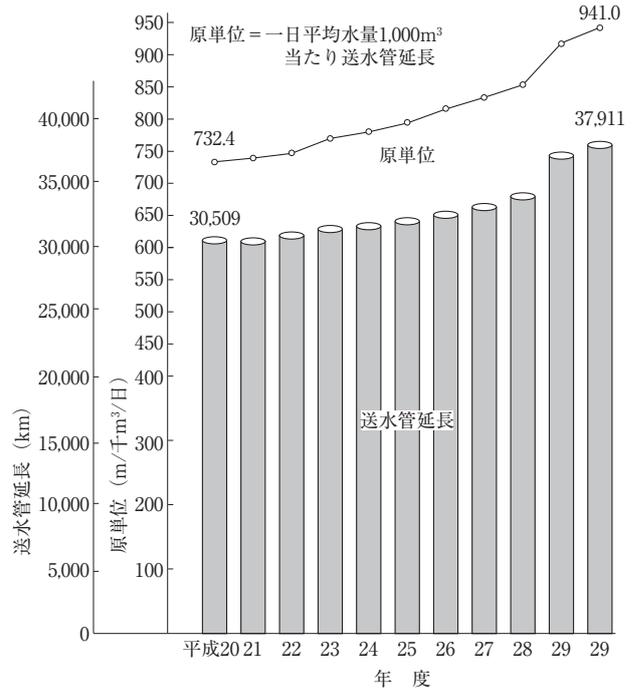


図-6 上水道・水道用水供給事業の送水管の延長及び原単位の推移

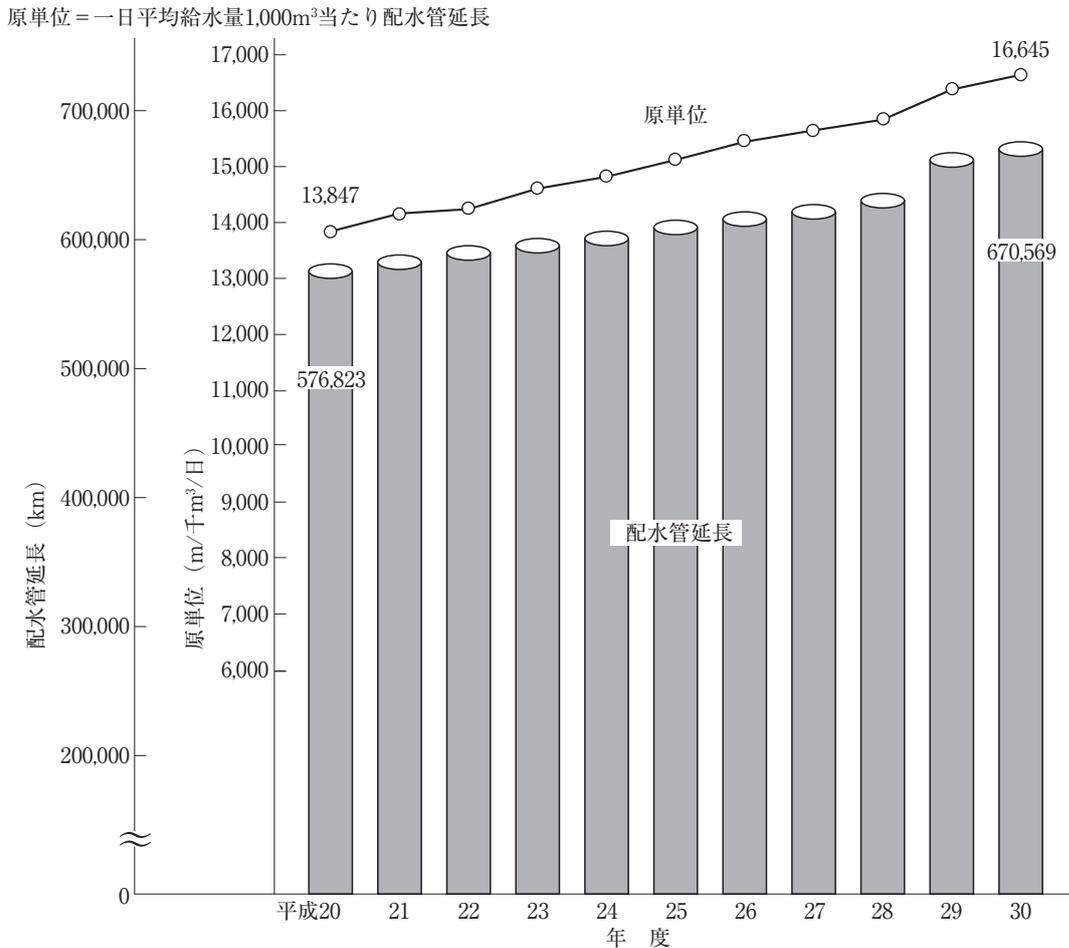
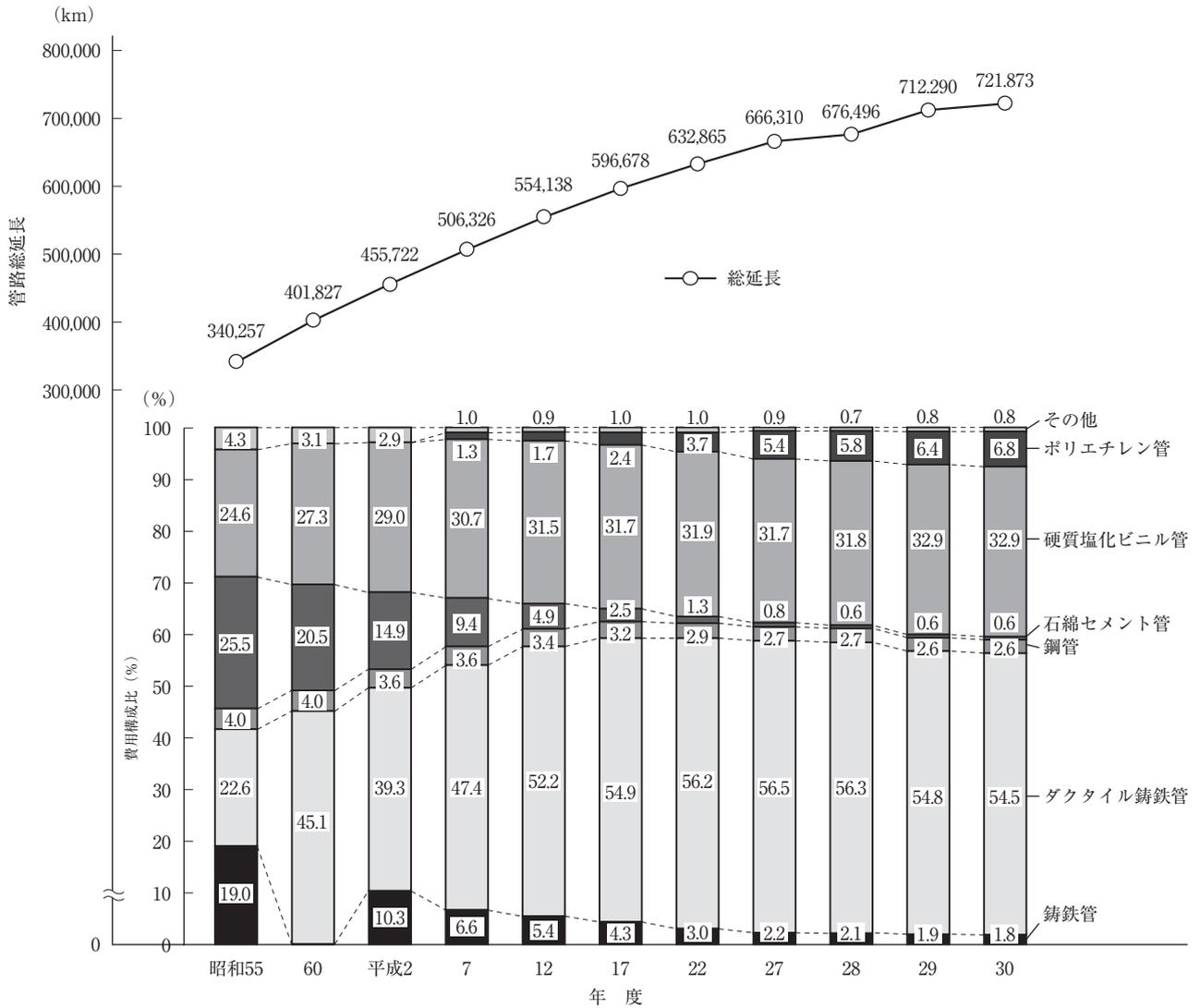


図-7 上水道事業の配水管の延長及び原単位の推移

上水道事業と水道用水供給事業の管路総延長における管種別管路構成比は、ダクトイル鋳鉄管が平成30年度は、54.5%となっている。



(注) その他には、コンクリート管、ステンレス管、不詳等含む。
 なお、ステンレス管は、全体比0.1%未満であるため、その他に整理する。
 (注) 昭和60年度のみ、鋳鉄管をダクトイル鋳鉄管に含めて調査を実施。

図－8 上水道・水道用水供給事業の管種別管路構成比の推移

5. 計画取水量

許可を受けている上水道事業と水道用水供給事業の計画一日最大給水量に対応する計画一日最大取水量は71,141千 m^3 /日となっている。

表-19 計画一日最大取水量

(単位： m^3 /日)

区 分	平成30年度				平成29年度			
	上水道	用水供給	計	構成比 (%)	上水道	用水供給	計	構成比 (%)
I 地表水	32,222,027	20,850,528	53,072,555	74.6	32,081,947	21,215,348	53,297,295	74.6
表流水	31,522,250	20,646,728	52,168,978	73.3	31,182,746	21,011,568	52,194,314	73.0
自 流	14,280,755	2,857,544	17,138,299	24.1	14,274,971	2,857,544	17,132,515	24.0
ダ ム	17,241,495	17,789,184	35,030,679	49.2	16,907,775	18,154,024	35,061,799	49.1
ダム直接	4,193,029	3,043,024	7,236,053	10.1	4,203,284	3,053,544	7,256,828	10.2
ダム放流	13,048,466	14,746,160	27,794,626	39.1	12,704,491	15,100,480	27,804,971	38.9
湖 沼 水	699,777	203,800	903,577	1.3	899,201	203,780	1,102,981	1.5
II 地下水	15,872,031	404,585	16,276,616	22.9	15,959,385	404,585	16,363,970	22.9
伏流水	2,378,141	241,710	2,619,851	3.7	2,428,179	241,710	2,669,889	3.7
井戸水	13,493,890	162,875	13,656,765	19.2	13,531,206	162,875	13,694,081	19.2
浅井戸	4,645,738	77,625	4,723,363	6.6	4,664,289	77,625	4,741,914	6.7
深井戸	8,848,152	85,250	8,933,402	12.6	8,866,917	85,250	8,952,167	12.5
III その他	1,576,011	215,719	1,791,730	2.5	1,604,064	215,719	1,819,783	2.5
(浄水受水)	20,332,937	—	20,332,937	—	20,714,578	—	20,714,578	—
計 (I + II + III)	49,670,069	21,470,832	71,140,901	100.0	49,645,396	21,835,652	71,481,048	100.0

(注) 浄水受水は計に含まない。「その他」は原水受水、湧水、天水等である。

第Ⅲ章 給 水 状 況

1. 給 水 量

全国の水道が平成30年度中に給水した総給水量は150億 m^3 /年となっており、前年度に比べてほぼ横ばいである。また、上水道事業の有効率（全給水量のうち有効に使われた水量の割合）は92.4%、有収率（給水量のうち料金収入を伴った水量の割合）は89.9%である（分水量を除く）。ちなみに昨年のこれらの割合はそれぞれ92.5%、90.0%であり、配水管整備、漏水防止対策、適正な配水コントロールの実施等を反映して年々わずかな増減はあるが、概ね90%前後を推移しており、今後も一層水の有効利用を図らなければならない。

表－20 年間給水量

（単位：千 m^3 ）

区 分	平 成 30 年 度					29 年 度
	上水道	簡易水道	専用水道	合計	（用水供給）	計
給 水 量	14,662,922	354,924	27,943	15,045,789	4,489,125	15,131,553
有 効 水 量	13,553,015	266,024	20,154	13,839,193	4,479,663	13,915,412
有 収 水 量	13,188,865	266,024	19,560	13,474,449	4,475,255	13,547,598
無 収 水 量	364,150	—	—	364,150	4,408	367,814
無 効 水 量	1,109,907	88,900	7,789	1,206,596	9,462	1,216,141

（注）簡易水道、専用水道の有効水量は全て有収水量と仮定した。
 専用水道は給水量＝現在給水人口 $\times 0.2\text{m}^3 \times 365$ 日、有収率＝70%で推定した。
 用水供給事業よりの給水量は、上水道による給水量に含む。
 上水道は分水量を除く。

表－21 現在給水人口と有収率に対する上水道事業数の規模別分布

（平成30年度）

給水人口 (万人)	有収率 (%)														合 計 (箇所)	構 成 比 (%)
	0.1 未 満	0.1 } 0.2 未 満	0.2 } 0.3 未 満	0.3 } 0.5 未 満	0.5 } 1 未 満	1 } 2 未 満	2 } 3 未 満	3 } 5 未 満	5 } 10 未 満	10 } 20 未 満	20 } 30 未 満	30 } 50 未 満	50 } 100 未 満	100 以 上		
50 未満	6	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	9	0.7
50～55 〳	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2	0.2
55～60 〳	1	1	2	1	4	4	0	0	0	0	0	0	0	0	13	1.0
60～65 〳	0	1	0	2	8	8	4	2	1	0	0	0	0	0	26	2.0
65～70 〳	2	0	0	4	19	14	6	1	0	0	1	0	0	0	47	3.5
70～75 〳	0	0	1	8	29	29	8	12	5	1	0	1	0	0	94	7.1
75～80 〳	0	0	0	9	35	56	21	22	18	4	0	0	0	0	165	12.4
80～85 〳	0	0	1	14	41	46	40	50	37	17	3	3	0	0	252	18.9
85～90 〳	1	0	1	9	37	48	39	49	42	31	13	11	4	0	285	21.4
90～95	0	0	0	2	22	30	24	46	69	55	10	17	8	10	293	22.0
95～100	3	1	0	6	20	21	11	14	26	24	5	9	0	4	144	10.8
合 計	13	3	6	56	216	257	154	196	198	132	32	41	12	14	1,330	100.0
最 大	100.0	100.0	86.0	100.0	100.0	100.0	100.0	98.9	98.9	97.8	98.4	97.5	94.0	96.5	100.0	
最 小	29.6	56.1	38.1	36.2	53.8	47.6	53.1	62.2	64.9	73.9	69.8	74.5	87.6	90.7	29.6	
平 均	64.3	73.1	66.0	80.4	81.0	81.7	84.0	85.7	88.0	90.3	89.7	91.4	90.4	93.6	89.9	
標準偏差	24.0	19.2	16.4	11.5	10.1	9.5	8.2	7.0	6.3	5.1	5.3	4.5	1.8	1.8		

集計数1,330、太枠は全国平均

表-22 現在給水人口と有効率に対する上水道事業数の規模別分布

(平成30年度)

給水人口 (万人) 有効率 (%)	給水人口規模														合 計 (箇所)	構 成 比 (%)
	0.1 未 満	0.1 〜 0.2 未 満	0.2 〜 0.3 未 満	0.3 〜 0.5 未 満	0.5 〜 1 未 満	1 〜 2 未 満	2 〜 3 未 満	3 〜 5 未 満	5 〜 10 未 満	10 〜 20 未 満	20 〜 30 未 満	30 〜 50 未 満	50 〜 100 未 満	100 以 上		
50 未満	2	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0.4
50〜55 〳	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0.1
55〜60 〳	1	0	2	0	3	3	1	0	0	0	0	0	0	0	10	0.8
60〜65 〳	1	0	0	2	4	5	3	2	0	0	0	0	0	0	17	1.3
65〜70 〳	1	0	0	2	15	8	5	0	1	0	0	0	0	0	32	2.4
70〜75 〳	1	1	1	5	23	18	6	6	3	0	1	0	0	0	65	4.9
75〜80 〳	1	0	0	9	37	45	12	19	8	2	0	1	0	0	134	10.1
80〜85 〳	0	0	1	9	35	48	36	45	22	6	0	1	0	0	203	15.3
85〜90 〳	2	0	1	16	35	49	35	37	40	27	6	2	0	0	250	18.8
90〜95	0	0	0	4	29	38	30	48	71	45	16	16	11	5	313	23.5
95〜100	3	2	0	8	35	42	26	39	53	52	9	21	1	9	300	22.6
合 計	13	3	6	56	216	257	154	196	198	132	32	41	12	14	1,330	100.0
最 大	100.0	100.0	86.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	99.4	99.1	98.9	96.7	98.4	100.0	
最 小	40.2	74.8	38.1	36.2	55.6	48.4	55.8	62.3	68.3	77.3	73.8	79.6	90.3	93.8	36.2	
平 均	73.6	90.2	66.1	83.2	83.7	84.7	86.5	88.0	90.7	92.9	92.6	94.1	93.3	96.1	92.4	
標準偏差	20.0	11.0	16.4	11.4	10.3	9.7	8.6	7.3	6.0	4.5	4.7	4.2	1.7	1.4		

集計数1,330、太枠は全国平均

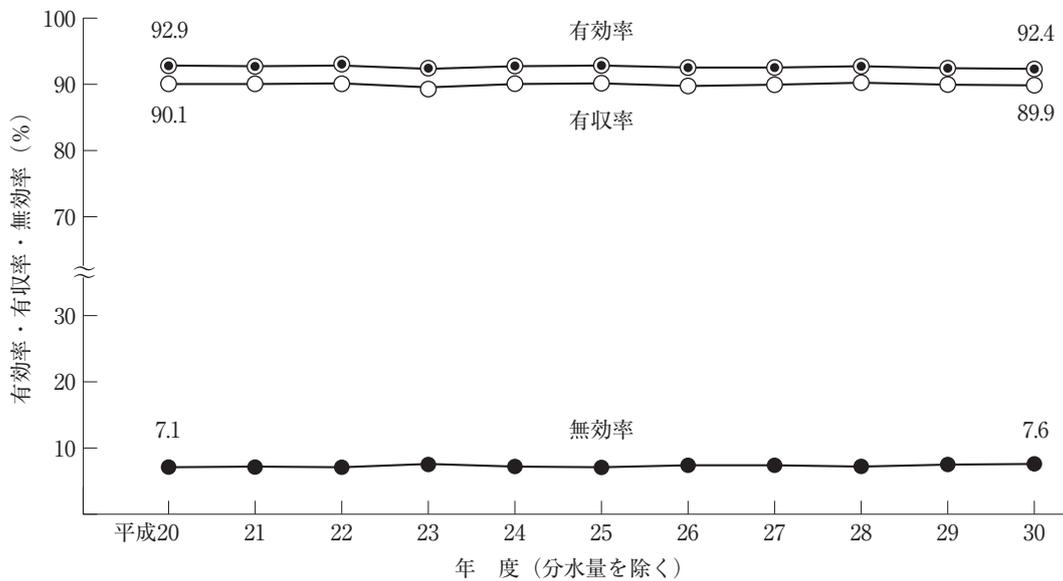


図-9 上水道事業の有効率、有収率及び無効率の推移

表-23 給水量の分析

(単位：%) (分水量を除く)

区分	平成17年度 (2005)			平成22年度 (2010)			平成27年度 (2015)			平成30年度 (2018)		
	上水道	簡易水道	用水供給									
給水量	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
有効水量	92.3	79.7	99.8	92.9	78.0	99.6	92.6	74.8	99.7	92.4	75.0	99.8
有収水量	89.5	79.7	99.7	90.2	78.0	99.4	90.0	74.8	99.6	89.9	75.0	99.7
無収水量	2.8	—	0.1	2.7	—	0.2	2.6	—	0.1	2.5	—	0.1
無効水量	7.7	20.3	0.2	7.1	22.0	0.4	7.4	25.2	0.3	7.6	25.0	0.2

また、月別給水量は平成30年度では7月が最高で約12.9億 m^3 /月となっている。なお、最低は2月で約11.3億 m^3 /月となっている。

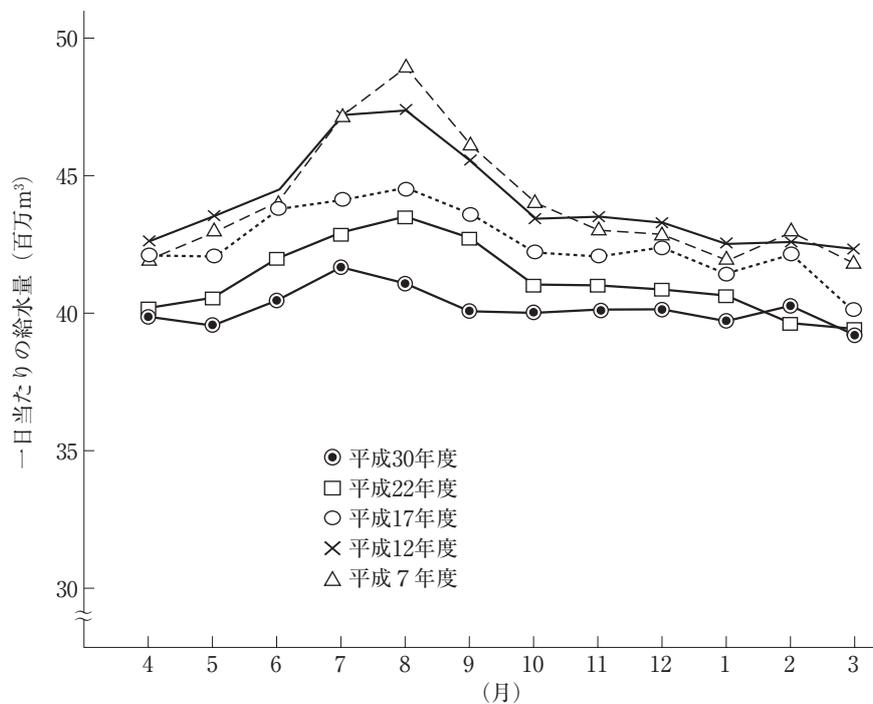


図-10 上水道事業の月別一日平均給水量（一日当たりの給水量）

表-24 上水道事業の月別給水量

(単位：億 m^3)

年度 \ 月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
平成 7	12.73	13.31	13.30	14.50	15.09	13.83	13.67	13.02	13.37	13.00	12.47	12.91
〃 12	12.84	13.44	13.39	14.58	14.62	13.66	13.53	12.97	13.39	13.20	12.14	13.60
〃 17	12.61	13.02	13.16	13.65	13.79	13.12	13.10	12.64	13.11	12.83	11.78	12.68
〃 22	12.06	12.57	12.59	13.30	13.49	12.82	12.72	12.30	12.66	12.59	11.49	12.22
〃 30	11.96	12.26	12.13	12.92	12.73	12.02	12.40	12.04	12.44	12.31	11.27	12.15

表-25 一日当たりの給水量

(単位：千 m^3)

区 分	平成7年度		平成12年度		平成17年度		平成22年度		平成30年度	
	上水道	用 水 供 給								
計画一日最大給水量	72,797	21,704	72,900	23,282	71,189	23,216	65,498	21,907	59,935	19,563
計画一日最大取水量	54,885	25,107	54,393	24,979	54,089	25,004	52,864	23,600	4,967	21,471
一日最大給水量	54,635	13,170	53,103	13,979	50,054	14,352	48,149	14,402	45,719	13,739
一日平均給水量	44,423	10,895	44,350	11,862	42,932	12,682	41,482	12,702	40,288	12,299
一日平均取水量	34,811	11,226	33,904	12,186	31,678	13,046	30,377	13,014	29,733	12,674
施 設 能 力	66,577	16,616	68,479	17,924	68,400	19,447	68,422	20,114	66,861	20,011

(注) 給水量には分水量を含む。

表-26 上水道事業における給水量の推移

区 分	年 度	昭和60	平成 2	7	12	17	22	29	30
	A	総人口(千人)	121,005	123,557	125,424	126,901	127,709	128,000	126,721
B	給水人口(千人)	104,135	108,885	112,496	115,533	117,788	119,505	121,312	121,385
C	一日平均給水量 (千 m^3)	39,498	43,348	44,423	44,350	42,932	41,482	40,416	40,288
D	一人一日平均 給水量(ℓ)	376	394	391	381	363	346	332	331
E	一日最大給水量 (千 m^3)	50,193	54,149	54,635	53,103	50,054	48,149	46,085	45,719
F	一人一日最大 給水量(ℓ)	477	493	482	457	423	401	379	375
G	B / A (%)	86.1	88.1	89.7	91.0	92.2	93.4	95.7	96.0
H	C / E (%)	78.7	80.1	81.3	83.5	85.8	86.2	87.7	88.1

(注) 区分C、Eは分水量を含み、区分D、Fは分水量を除く。

表一27 規模の大きな上水道事業における現在給水人口及び給水量の推移

事業体名	区分	年度		平成7	12	17	22	27	30
		単位							
東京都	給水人口	千	人	10,797	11,512	12,185	12,813	13,210	13,522
	一日最大	千	m ³	5,583	5,065	4,982	4,803	4,604	4,602
	給水量平均	〃	〃	4,718	4,596	4,427	4,300	4,181	4,222
	一人一日最大	L	〃	505	435	407	374	347	339
	給水量平均	〃	〃	426	396	362	335	316	312
横浜市	給水人口	千	人	3,300	3,435	3,587	3,687	3,726	3,741
	一日最大	千	m ³	1,532	1,507	1,372	1,310	1,224	1,217
	給水量平均	〃	〃	1,282	1,231	1,217	1,192	1,128	1,128
	一人一日最大	L	〃	464	439	383	355	329	325
	給水量平均	〃	〃	388	358	339	323	303	302
千葉県	給水人口	千	人	2,603	2,687	2,808	2,943	2,993	3,043
	一日最大	千	m ³	1,021	1,020	1,030	1,029	1,011	1,050
	給水量平均	〃	〃	880	891	901	892	870	880
	一人一日最大	L	〃	392	375	363	345	333	341
	給水量平均	〃	〃	338	328	317	299	287	285
神奈川県	給水人口	千	人	2,552	2,632	2,717	2,776	2,801	2,816
	一日最大	千	m ³	1,291	1,271	1,127	1,083	1,017	993
	給水量平均	〃	〃	1,058	1,036	1,017	971	926	911
	一人一日最大	L	〃	496	474	406	383	357	347
	給水量平均	〃	〃	404	384	366	344	324	318
大阪市	給水人口	千	人	2,595	2,599	2,630	2,665	2,697	2,729
	一日最大	千	m ³	1,784	1,647	1,524	1,366	1,265	1,220
	給水量平均	〃	〃	1,497	1,413	1,329	1,217	1,121	1,112
	一人一日最大	L	〃	687	634	579	512	469	447
	給水量平均	〃	〃	567	533	497	450	413	404
名古屋市	給水人口	千	人	2,233	2,261	2,313	2,388	2,427	2,453
	一日最大	千	m ³	1,180	1,122	1,024	959	866	862
	給水量平均	〃	〃	872	861	818	797	762	762
	一人一日最大	L	〃	528	496	443	402	357	351
	給水量平均	〃	〃	391	381	354	334	314	311
札幌市	給水人口	千	人	1,738	1,809	1,874	1,908	1,946	1,958
	一日最大	千	m ³	651	660	638	598	568	573
	給水量平均	〃	〃	537	544	547	533	518	521
	一人一日最大	L	〃	371	363	339	312	292	293
	給水量平均	〃	〃	306	299	291	278	266	266
福岡市	給水人口	千	人	1,259	1,324	1,388	1,458	1,535	1,575
	一日最大	千	m ³	444	443	440	442	515	451
	給水量平均	〃	〃	382	398	406	403	404	413
	一人一日最大	L	〃	353	335	317	303	335	286
	給水量平均	〃	〃	303	300	293	276	263	262
川崎市	給水人口	千	人	1,199	1,254	1,332	1,427	1,481	1,522
	一日最大	千	m ³	593	549	523	560	533	529
	給水量平均	〃	〃	514	491	480	516	502	496
	一人一日最大	L	〃	494	438	393	393	360	347
	給水量平均	〃	〃	429	391	360	362	339	326
神戸市 (市街地)	給水人口	千	人	1,448	1,490	1,520	1,538	1,530	1,519
	一日最大	千	m ³	854	854	625	545	584	560
	給水量平均	〃	〃	682	570	550	538	518	510
	一人一日最大	L	〃	590	434	410	354	382	368
	給水量平均	〃	〃	471	383	362	350	338	336

事業体名	区分	年度		平成7	12	17	22	27	30
		単位							
京都市	給水人口	千	人	1,109	1,454	1,456	1,458	1,459	1,462
	一日最大	千	m ³	662	750	647	611	552	538
	給水量平均	〃	〃	559	640	592	561	509	499
	一人一日最大	L	〃	469	516	444	419	378	368
さいたま市	給水人口	千	人	971	1,026	1,178	1,225	1,268	1,301
	一日最大	千	m ³	391	388	424	419	392	395
	給水量平均	〃	〃	337	342	383	376	358	364
	一人一日最大	L	〃	403	378	360	342	309	303
広島市	給水人口	千	人	1,103	1,145	1,179	1,205	1,225	1,232
	一日最大	千	m ³	520	535	501	435	417	417
	給水量平均	〃	〃	421	418	402	386	372	369
	一人一日最大	L	〃	472	467	425	361	341	339
仙台市	給水人口	千	人	1,007	999	1,005	1,020	1,053	1,059
	一日最大	千	m ³	429	422	397	381	366	359
	給水量平均	〃	〃	371	367	347	336	329	330
	一人一日最大	L	〃	410	406	382	361	335	328
北九州市	給水人口	千	人	939	980	982	982	995	976
	一日最大	千	m ³	429	416	390	369	467	333
	給水量平均	〃	〃	363	355	348	336	305	302
	一人一日最大	L	〃	444	411	382	366	470	341
香川県広域水道企業団	給水人口	千	人	—	—	—	—	—	948
	一日最大	千	m ³	—	—	—	—	—	406
	給水量平均	〃	〃	—	—	—	—	—	349
	一人一日最大	L	〃	—	—	—	—	—	428
堺市	給水人口	千	人	801	792	831	843	839	830
	一日最大	千	m ³	352	333	330	306	288	290
	給水量平均	〃	〃	297	294	291	274	261	265
	一人一日最大	L	〃	440	421	396	363	343	349
新潟市	給水人口	千	人	516	515	797	799	804	794
	一日最大	千	m ³	234	264	371	347	319	317
	給水量平均	〃	〃	198	217	305	296	278	277
	一人一日最大	L	〃	455	513	465	435	397	400
浜松市	給水人口	千	人	532	585	570	753	762	774
	一日最大	千	m ³	204	218	279	271	256	264
	給水量平均	〃	〃	180	193	252	242	230	242
	一人一日最大	L	〃	384	372	375	359	337	342
岡山市	給水人口	千	人	605	623	672	708	718	719
	一日最大	千	m ³	339	338	298	297	274	273
	給水量平均	〃	〃	278	276	264	260	247	245
	一人一日最大	L	〃	545	530	443	419	382	380
熊本市	給水人口	千	人	628	643	654	669	699	706
	一日最大	千	m ³	278	268	254	237	270	238
	給水量平均	〃	〃	241	241	230	216	220	221
	一人一日最大	L	〃	443	417	389	355	387	338
	給水量平均	〃	〃	384	375	352	323	314	313

(注) 一日給水量は分水量を含み、一人一日給水量は分水量を除く。

表-28 規模の大きな水道用水供給事業における給水量

(平成30年度)

事業体名	一日給水量 (千 m^3)		事業体名	一日給水量 (千 m^3)	
	最大	平均		最大	平均
埼玉県	1,801	1,737	岐阜県	169	150
大阪広域水道企業団	1,553	1,411	滋賀県	154	140
神奈川県内広域水道企業団	1,534	1,300	君津広域水道企業団	152	137
愛知県	1,313	1,168	広島県(広島)	139	118
阪神水道企業団	829	750	群馬県(県央第一)	138	124
沖縄県	484	422	福島地方水道用水供給企業団	125	109
北千葉広域水道企業団	474	440	京都府	124	109
兵庫県	325	293	九十九里地域水道企業団	116	104
福岡地区水道企業団	256	244	大井川広域水道企業団	115	104
奈良県	252	229	福岡県南広域水道企業団	111	100
茨城県(県南)	242	217	岡山県広域水道企業団	107	97
宮城県(仙南・仙塩)	210	192	富山県(西部)	104	94
静岡県(遠州)	196	166			
石川県	175	147			
三重県(北中勢)	170	145			

(一日最大給水量10万 m^3 以上)

2. 取水量

上水道事業と水道用水供給事業の年間取水量は、155億 m^3 であり、前年度と比べて、ほぼ横這いである。また、このうち72.9%が河川あるいはダムに貯留された水(表流水)から得られている。なお、安定供給を確保するためダムに水源を依存する傾向が高い。

表-29 年間取水量

(単位：千 m^3)

水源	平成30年度				平成29年度
	上水道	用水供給	計	構成比(%)	
I 地表水	6,968,089	4,534,244	11,502,333	74.3	11,504,808
表流水	6,814,366	4,470,673	11,285,039	72.9	11,284,359
自流水	3,222,666	678,689	3,901,355	25.2	3,899,575
ダム	3,591,700	3,791,984	7,383,684	47.7	7,384,784
ダム直接	905,727	612,334	1,518,061	9.8	1,518,484
ダム放流	2,685,973	3,179,650	5,865,623	37.9	5,866,300
湖沼水	153,723	63,571	217,294	1.4	220,449
II 地下水	3,437,812	71,015	3,508,827	22.7	3,526,432
伏流水	479,064	41,135	520,199	3.4	536,983
井戸水	2,958,748	29,880	2,988,628	19.3	2,989,449
浅井戸	1,027,455	14,333	1,041,788	6.7	1,032,706
深井戸	1,931,293	15,547	1,946,840	12.6	1,956,743
III その他	446,590	20,823	467,413	3.0	444,398
(浄水受水)	4,492,825	—	4,492,825	—	4,588,253
計(I+II+III)	10,852,491	4,626,082	15,478,573	100.0	15,475,638

(注) 浄水受水は、計から除く。

3. 浄水量

上水道事業と水道用水供給事業における年間浄水量は、約151億 m^3 である。このうち急速汙過法による浄水量が、約77%を占めている。

表一30 年間浄水量

(単位：千 m^3)

区分	平成30年度				平成29年度
	上水道	用水供給	計	%	計
消毒のみ	2,518,499	54,270	2,572,769	17.1	2,581,684
緩速汙過	439,493	46,041	485,534	3.2	486,980
急速汙過	7,247,755	4,383,357	11,631,112	77.2	11,723,177
膜汙過	342,735	29,161	371,896	2.5	368,139
計	10,548,482	4,512,829	15,061,311	100.0	15,159,980

4. 給水契約数と有収水量

用途別の集計（655事業）による家庭用（一般+集合）と口径別の集計（677事業）による口径13～20mmを合計して家庭用使用水量を推計すると1ヵ月1件当たりの使用水量は15.5 m^3 となっている。

表一31 上水道事業における用途別有収水量

表一32 上水道事業における口径別有収水量

(平成29年度)

用途	用途別有収水量			口径別有収水量			
	年間有収水量 (千 m^3)	給水契約数 (件)	1件1ヵ月当たり の給水量 (m^3)	口径 (mm)	年間有収水量 (千 m^3)	給水契約数 (件)	1件1ヵ月当たり の給水量 (m^3)
家庭用（一般）	3,724,204	19,675,320	15.8	13.16	2,599,947	16,324,376	13.3
〃（集合）	383,889	880,145	36.3	20	3,390,210	17,586,859	16.1
営業用	766,400	1,225,249	52.1	25	378,981	979,266	32.3
工場用	175,437	68,439	213.6	30	94,856	86,458	91.4
官公署・学校用	181,477	147,411	102.6	40	409,748	213,862	159.7
公衆浴場用	11,554	1,725	558.2	50	393,685	90,366	363.0
船舶用	2,453	809	252.7	75	290,699	28,727	843.3
その他	58,486	238,516	20.4	100	146,918	5,936	2,062.5
小計	5,303,900	22,237,614	19.9	125	1,134	34	2,779.4
共用栓	2,904	14,880	16.3	150	100,103	1,584	5,266.4
公共栓	3,801	19,092	16.6	200以上	60,563	300	16,823.1
				その他*	11,416	6,770	140.5
合計	5,310,605	22,271,586	19.9	合計	7,878,260	35,324,538	18.6
メーター設置数	-	21,998,761	-	メーター設置数	-	36,212,396	-

集計数 655ヵ所

集計数 677ヵ所

※上記口径以外のもの

(注) 集計数について、市町村合併により、用途別あるいは口径別のいずれかに区分できない一部事業者については、用途別、口径別のそれぞれに重複して計上。

第IV章 財 務 状 況

1. 収 益 的 収 支

上水道事業と水道用水供給事業の収益的収支をみると、収入総額は32,220億円（前年度32,211億円）で前年度に比べほぼ横ばい、支出総額は30,093億円（前年度28,447億円）で前年度に比べ1,646億円（5.8%）増加している。

給水収益は26,760億円（前年度26,829億円）で前年度に比べて69億円（0.3%）減少し、人件費は3,068億円（前年度3,130億円）で前年度に比べ62億円（2.0%）の支出減となり、減価償却費10,510億円（前年度10,387億円）で前年度に比べ123億円（1.2%）の支出増となっている。支払利息1,392億円（前年度1,515億円）は前年度に比べ123億円（8.1%）の支出減となった（表-33）。

表-33 収 益 的 収 支

（単位：億円）

区 分	平 成 30 年 度				平成29年度		
	上 水 道 (億円)	用水供給 (億円)	計 (億円)	有収水量 1 m ³ 当たり		有収水量 1 m ³ 当たり	
				上水道	用水供給	上 水 道	用水供給
(収入の部)							
営 業 収 益	24,400	3,761	28,161	184.4	84.0	183.8	84.1
給 水 収 益	23,020	3,740	26,760	174.0	83.6	173.3	83.6
受託工事収益	143	5	148	1.1	0.1	1.0	0.1
その他営業収益	1,237	17	1,254	9.3	0.4	9.5	0.4
営 業 外 収 益	3,272	577	3,849	24.7	12.9	24.4	12.9
補助金繰入金	2,612	560	3,172	19.7	12.5	19.4	12.5
雑 収 益	660	17	677	5.0	0.4	5.0	0.4
特 別 利 益	192	18	210	1.5	0.4	0.8	0.7
収 入 合 計	27,864	4,357	32,220	210.6	97.4	209.0	97.7
(支出の部)							
営 業 費 用	24,493	3,876	28,369	185.1	86.6	173.4	78.2
人 件 費	2,779	289	3,068	21.0	6.5	21.4	6.4
減 価 償 却 費	8,544	1,966	10,510	64.6	43.9	63.2	43.7
そ の 他	13,170	1,622	14,792	99.5	36.2	88.9	28.0
営 業 外 費 用	1,253	274	1,527	9.5	6.1	10.2	6.7
支 払 利 息	1,144	248	1,392	8.6	5.5	9.3	6.1
そ の 他	109	26	135	0.8	0.6	0.9	0.6
特 別 損 失	150	47	197	1.1	1.1	1.2	0.9
支 出 合 計	25,896	4,197	30,093	195.7	93.8	184.8	85.7
差 引	1,968	159	2,127	—	—	—	—

補助金繰入金＝受取利息及び配当金＋国庫（県）補助金＋他会計補助金

支払利息＝企業債利息＋その他借入金利息

上水道の有収水量には、分水量を含む。

表-34 給水原価

区 分		平成30年度			平成29年度
		年間有収水量(A) (千 m^3)	費用(B) (千円)	給水原価(B/A) (円)	給水原価 (円)
上水道事業		13,230,450	2,218,714,348	167.70	166.41
現在給水人口による区分	100万人以上	4,299,682	761,944,532	177.21	177.21
	50万～100万人未満	923,615	134,655,341	145.79	141.21
	25万～50万 〃	2,073,687	314,929,613	151.87	151.06
	10万～25万 〃	2,424,507	388,724,239	160.33	157.75
	5万～10万 〃	1,543,561	257,906,992	167.09	164.86
	3万～5万 〃	859,696	149,334,296	173.71	173.11
	2万～3万 〃	431,343	77,370,129	179.37	176.60
	1万～2万 〃	448,006	81,259,899	181.38	180.83
	0.5万～1万 〃	186,879	40,856,986	218.63	212.47
	0.5万人未満	39,474	11,732,321	297.22	293.81
水道用水供給事業		4,571,356	331,415,452	72.50	73.22

(注) 年間有収水量 (A) は、分水の数値が含まれている。

(注) 費用 (B) (建設中を除く) = 経常費用 - (受託工事費 + 材料及び不用品売却原価 + 附帯事業費) - 長期前受金戻入

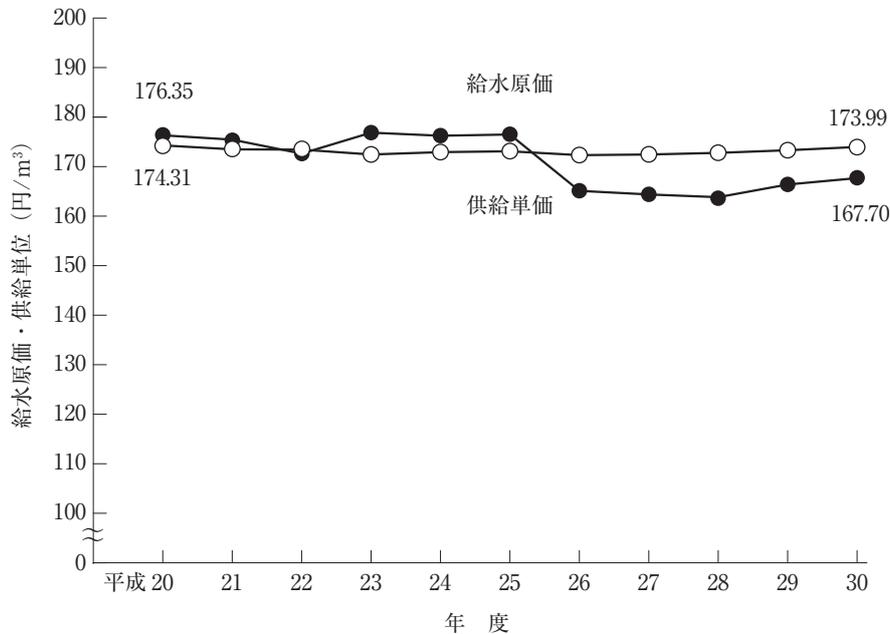
表-35 供給単価

区 分		平成30年度			平成29年度
		年間有収水量(A) (千 m^3)	給水収益(B) (千円)	供給単価(B/A) (円)	供給単価 (円)
上水道事業		13,230,450	2,301,986,630	173.99	173.33
現在給水人口による区分	100万人以上	4,299,682	787,046,480	183.05	182.60
	50万～100万人未満	923,615	144,797,958	156.77	153.75
	25万～50万 〃	2,073,687	345,032,428	166.39	166.83
	10万～25万 〃	2,424,507	409,278,069	168.81	166.82
	5万～10万 〃	1,543,561	267,912,888	173.57	172.75
	3万～5万 〃	859,696	149,522,957	173.93	173.91
	2万～3万 〃	431,343	76,869,002	178.21	177.44
	1万～2万 〃	448,006	78,657,605	175.57	177.41
	0.5万～1万 〃	186,879	35,913,572	192.18	187.97
	0.5万人未満	39,474	6,955,671	176.21	172.23
水道用水供給事業		4,476,557	373,986,680	83.54	83.74

(注) 建設中を除く。

上水道事業の有収水量 1 m³当たりの費用（給水原価）は、経常費用－（受託工事費＋材料及び不用品売却原価＋附帯事業費）－長期前受金戻入とみなすと、167.70円（前年度166.41円）である（表－34、[注参照]）。また、有収水量 1 m³当たりの供給単価は、173.99円（前年度173.33円）である（表－35）。

なお、平成26年度より地方公営企業会計制度の改正に伴う算定方法の変更に伴い、給水原価に大幅な変動が生じている。



図－11 上水道事業の給水原価及び供給単価の推移

表－36 規模別費用構成比

(平成30年度) (単位：%)

区分	人件費	動力費	修繕費	薬品費	支払利息	減価償却費	受水費	委託料	その他	計	
上水道事業	11.3	3.9	8.9	0.8	4.7	34.8	15.5	9.8	10.3	100.0	
現在給水人口による区分	100万人以上	13.1	3.4	17.9	1.2	3.4	28.8	9.4	11.0	11.8	100.0
	50万～100万人未満	13.7	3.6	5.7	0.7	5.2	38.3	12.6	10.4	9.8	100.0
	25万～50万	11.2	3.3	4.2	0.6	4.9	35.9	20.3	10.4	9.2	100.0
	10万～25万	10.4	3.7	4.4	0.5	4.8	36.1	21.1	10.1	8.9	100.0
	5万～10万	8.9	4.2	4.1	0.6	5.2	37.7	21.0	9.3	9.0	100.0
	3万～5万	9.2	4.9	4.5	0.4	5.9	39.5	17.7	7.3	10.6	100.0
	2万～3万	10.4	5.4	4.8	0.7	6.7	40.9	13.6	7.4	10.1	100.0
	1万～2万	10.6	5.5	4.9	0.5	6.3	42.5	13.1	6.7	9.9	100.0
	0.5万～1万	9.7	4.8	4.5	0.6	7.3	46.4	9.3	6.6	10.8	100.0
	0.5万人未満	13.5	4.5	4.0	0.7	5.0	33.5	1.2	4.8	32.8	100.0
水道用水供給事業	7.4	7.5	5.8	2.2	6.4	50.8	0.0	7.3	12.6	100.0	

(注) その他からは、材料及び不用品売却原価、附帯事業費の数値を除いている。

表-37 上水道事業の費用構成比の推移

(単位：%)

区 分	年 度									
	昭和55	60	平成 2	7	12	17	22	29	30	
人 件 費	24.7	22.1	22.3	20.6	19.2	17.2	15.0	11.7	11.3	
動 力 費	7.0	5.7	4.1	3.4	3.1	3.0	3.2	3.7	3.9	
修 繕 費	5.0	6.3	7.6	8.4	7.2	6.9	8.0	8.7	8.9	
薬 品 費	1.0	0.8	0.8	0.7	0.5	0.5	0.8	0.7	0.8	
支 払 利 息	23.6	22.7	19.8	17.7	15.7	12.4	8.0	5.1	4.7	
減 価 償 却 費	13.2	14.7	16.4	18.3	22.5	25.8	29.2	34.3	34.8	
受 水 費	11.3	12.7	13.7	14.6	15.5	17.2	17.5	15.9	15.5	
委 託 費	-	-	-	-	-	-	-	9.0	9.8	
そ の 他	14.2	15.0	15.3	16.3	16.3	17.0	18.3	10.9	10.3	
計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	

表-38 規模別費用内訳（有収水量1m³当たり）

(平成30年度) (単位：円)

区 分		人件費	動力費	修繕費	薬品費	支払利息	減価償却費	受水費	委託料	その他	合計
上 水 道 事 業		21.00	7.13	16.48	1.39	8.65	48.82	28.60	18.17	17.33	167.56
現 在 給 水 人 口 に よ る 区 分	100 万 人 以 上	24.56	6.39	33.51	2.18	6.36	45.48	17.60	20.56	20.57	177.20
	50万～100万人未満	22.02	5.82	9.26	1.12	8.38	48.88	20.31	16.79	13.21	145.79
	25万～50万 〃	18.72	5.55	7.02	0.97	8.12	45.63	33.95	17.36	14.55	151.87
	10万～25万 〃	18.54	6.68	7.90	0.84	8.53	47.43	37.81	17.98	14.62	160.33
	5万～10万 〃	16.93	7.92	7.84	1.06	9.91	50.03	40.07	17.63	15.68	167.09
	3万～5万 〃	18.60	9.82	9.15	0.85	11.92	55.30	35.86	14.85	15.40	171.77
	2万～3万 〃	21.25	11.08	9.85	1.46	13.77	59.74	27.73	15.16	19.33	179.37
	1万～2万 〃	22.70	11.80	10.44	1.17	13.34	60.38	27.96	14.32	19.13	181.24
	0.5万～1万 〃	25.86	12.87	11.83	1.60	19.36	79.38	24.66	17.55	25.40	218.51
0.5 万 人 未 満	47.77	16.12	14.33	2.44	17.75	79.63	4.16	16.87	98.16	297.22	
水道用水供給事業		6.45	6.52	5.06	1.91	5.54	32.31	-	6.33	9.82	73.94

(注) 減価償却費から長期前受金戻入、その他からは特別損失、材料及び不用品売却原価、附帯事業費の数値をそれぞれ除いている。

また、上記、費用内訳には、受託工事費は含んでいない。

表-39 上水道事業の費用内訳（有収水量1m³当たり）

(単位：円)

区 分	年 度									
	昭和55	60	平成 2	7	12	17	22	29	30	
人 件 費	29.42	32.27	34.09	36.43	35.12	30.90	25.91	21.36	21.00	
減 価 償 却 費	15.75	21.47	25.03	32.11	41.09	46.33	50.64	47.77	48.82	
支 払 利 息	27.92	33.00	30.20	31.28	28.59	22.34	13.84	9.31	8.65	
受 水 費	13.43	18.50	20.86	25.75	28.24	30.89	30.13	29.15	28.60	
そ の 他	32.34	40.39	42.48	50.78	49.23	49.28	52.13	58.79	60.49	
費 用 合 計	118.86	145.63	152.66	176.35	182.27	179.74	172.65	166.38	167.56	
指 数	100	122	128	148	153	151	145	140	141	

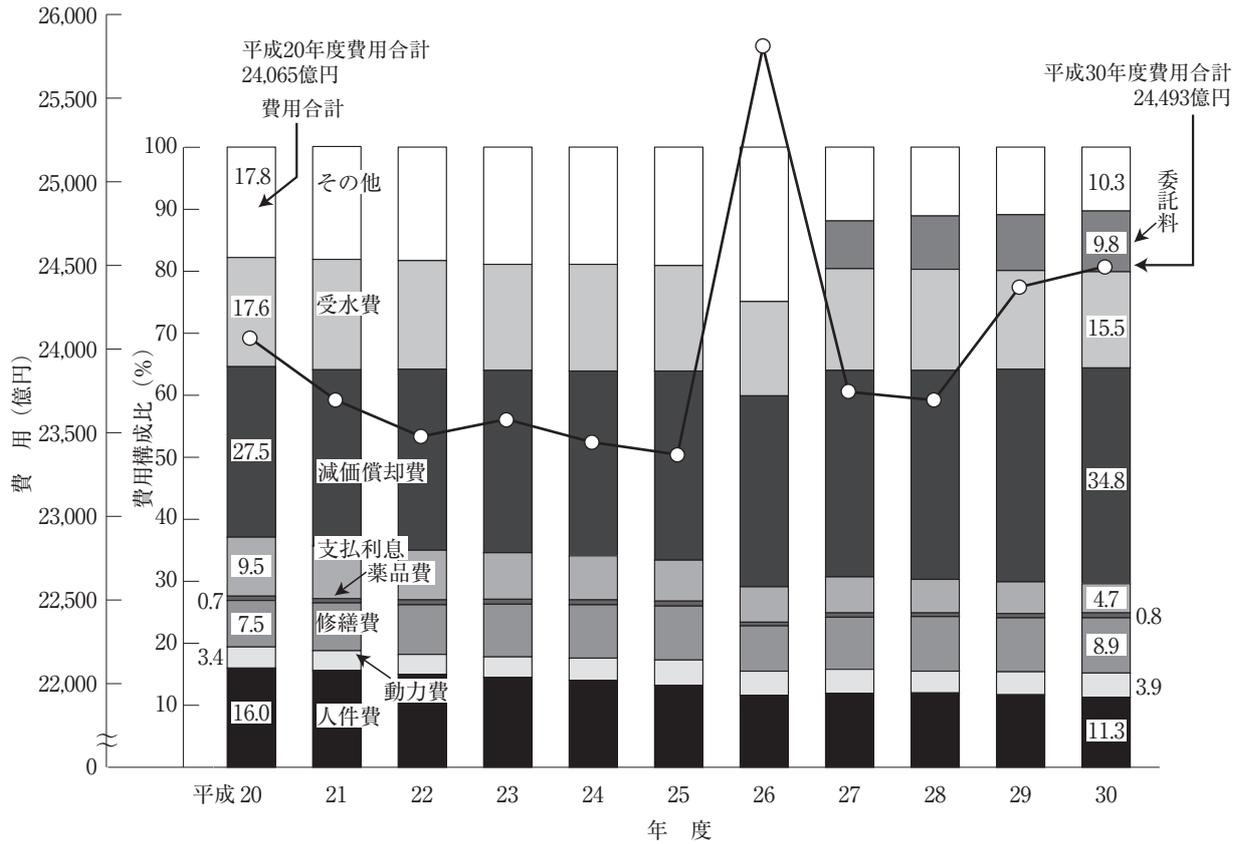


図-12 上水道事業の費用合計中に占める各種費用構成比の推移
(費用=総費用-受託工事費)

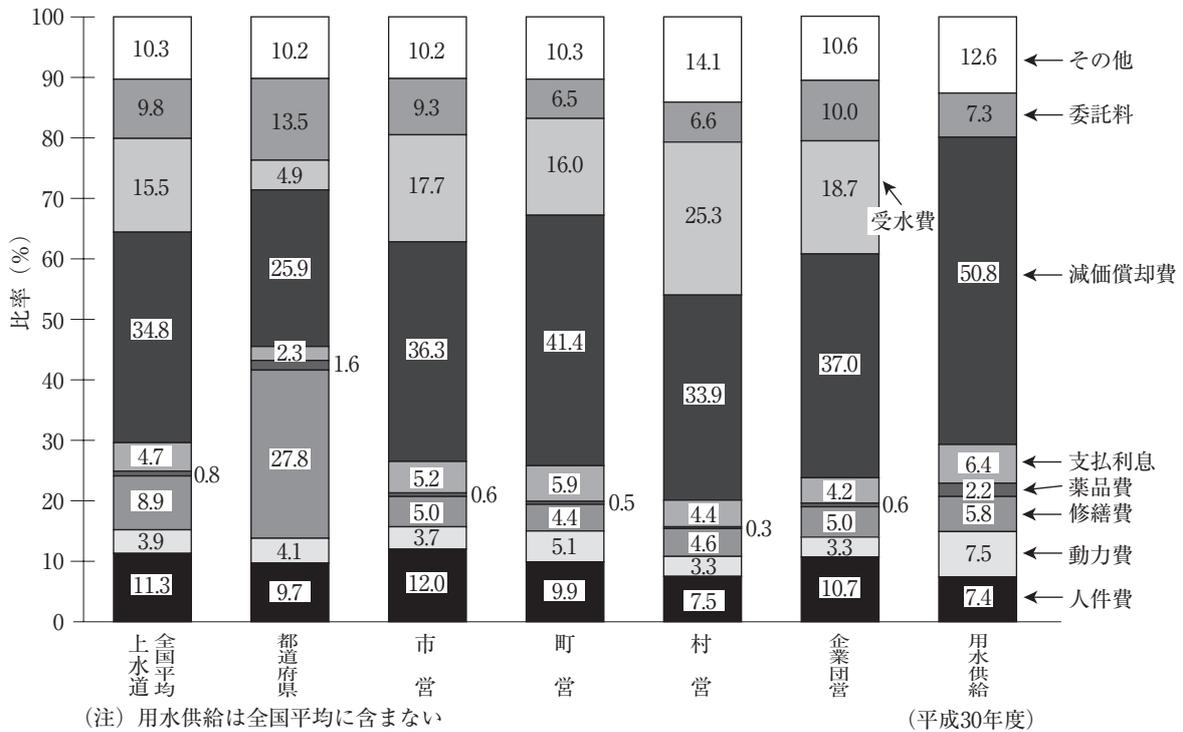


図-13 経営主体別の費用構成比

2. 資 本 的 収 支

上水道事業と水道用水供給事業の資本的収支をみると、資本的支出の合計は18,060億円（前年度18,105億円）で前年度に比べ45億円減少している。このうち建設改良事業費は、11,894億円（前年度11,757億円）で137億円増加し、企業債償還金は5,641億円（前年度5,735億円）で94億円減少している。

これに対する財源としての収入は、6,039億円（前年度6,339億円）で前年度に比べ300億円減少している。このうち企業債3,464億円（前年度3,735億円）、国庫（県）補助金716億円（前年度697億円）、その他1,851億円（前年度1,906億円）で、翌年度への財源充当額等を除いた資本的収入の純計は5,780億円（前年度6,078億円）である。収支不足額は12,279億円（前年度12,027億円）となっている（表-40）。

表-40 資 本 的 収 支

（単位：百万円）

区 分	平 成 30 年 度			平成29年度
	上 水 道	用 水 供 給	計	
（資本的収入）				
1. 企業債（地方債）	306,859	39,544	346,403	373,474
(ア) 政 府 債	154,775	30,647	185,422	176,052
(イ) 公 庫 債	124,096	7,506	131,602	125,154
(ウ) そ の 他	23,706	1,391	25,097	57,969
(エ) 借 換 債	4,282	0	4,282	14,299
2. 他会計出資金補助金	65,574	16,397	81,971	85,374
3. 他会計借入金	5,282	477	5,759	7,230
4. 国庫（県）補助金	49,687	21,894	71,581	69,738
5. 工事負担金	48,033	757	48,790	47,237
6. そ の 他	44,110	4,490	48,600	50,801
計 (A)	519,545	83,559	603,104	633,854
うち翌年度へ繰り越される支出の財源充当額 (B)	22,917	298	23,215	22,176
前年度許可債で今年度収入分 (C)	949	898	1,847	3,878
(A)-{(B)+(C)}=純計(D)	495,679	82,363	578,042	607,800
（資本的支出）				
1. 新設拡張事業費*	259,182	48,909	308,091	332,019
2. 改良事業費*	787,657	93,693	881,350	843,729
3. 企業債償還金	458,992	105,092	564,084	573,543
4. 他会計長期借入金返還金	4,005	2,320	6,325	7,559
5. そ の 他	23,924	22,194	46,118	53,658
計 (E)	1,533,760	272,208	1,805,968	1,810,508
(差引収支) (D-E)	△ 1,038,081	△ 189,845	△ 1,227,926	△ 1,202,708

*建設利息を含む

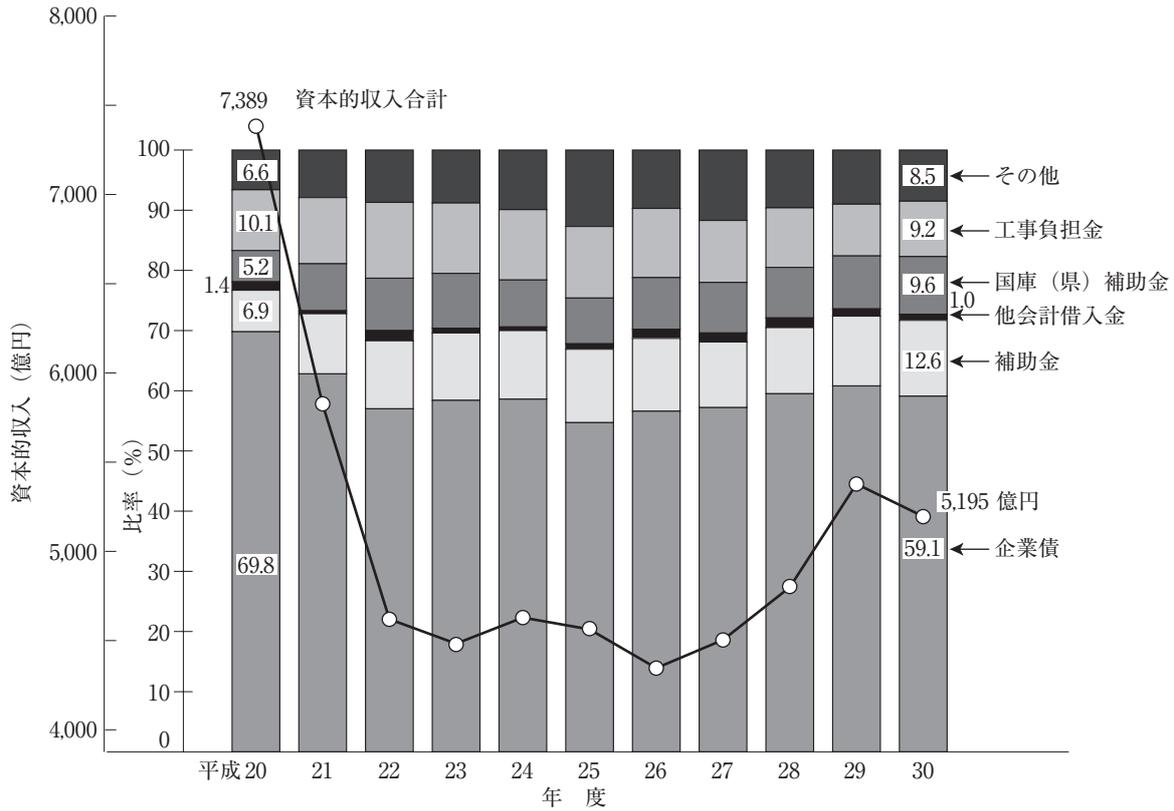


図-14 上水道事業の資本的収入の構成比の推移

表-41 施設別事業費

(単位：百万円)

区分	平成30年度			平成29年度
	上水道	用水供給	計	
貯水施設	8,760	17,806	26,566	27,045
取水施設	20,134	3,227	23,361	23,125
導水施設	23,663	6,930	30,593	24,014
浄水施設	149,289	40,324	189,613	200,839
送水施設	42,774	49,592	92,366	105,757
配水施設	736,785	1,393	738,178	704,600
その他	64,927	22,348	87,275	88,504
計	1,046,332	141,620	1,187,952	1,173,884
平成29年度	1,021,121	152,763	1,173,884	

(注) 建設利息を除く。

表-42 補助金・起債の推移

(単位：億円)

年度 区分	平成12	17	22	(注1) 24	(注2) 25	(注3) 26	(注4) 27	(注5) 28	(注6) 29	(注7) 30	(注8) 令和元	(注9) 2
補助金	1,913	1,233	737	717	428	403	469	484	466	442	485	485
(内 訳)												
上水道	1,437	885	525	282	222	115	112	334	355	375	391	395
簡易水道	476	348	212	235	121	139	142					
起 債	10,149	5,476	3,535	3,862	3,639	3,989	4,336	4,474	5,043	5,389	5,946	5,570

(注1) 平成24年度補助金(717億円)には、東日本大震災復旧・復興事業分200億円を含む。また、平成24年度起債額(3,862億円)には、東日本大震災復旧・復興事業分226億円を含む。

(注2) 平成25年度補助金(428億円)には、東日本大震災復旧・復興事業分85億円を含む。また、平成25年度起債額(3,639億円)には、東日本大震災復旧・復興事業分5億円を含む。

(注3) 平成26年度補助金(403億円)には、東日本大震災復旧・復興事業分149億円を含む。また、平成26年度起債額(3,989億円)には、東日本大震災復旧・復興事業分2億円を含む。

(注4) 平成27年度補助金(469億円)には、東日本大震災復旧・復興事業分165億円を含む。また、平成27年度起債額(4,336億円)には、東日本大震災復旧・復興事業分2億円を含む。

(注5) 平成28年度補助金(484億円)には、東日本大震災復旧・復興事業分151億円を含む。また、平成28年度起債額(4,474億円)には、東日本大震災復旧・復興事業分1億円を含む。なお、平成28年度補助金より、上水道と簡易水道が合算して公表されている。

(注6) 平成29年度補助金(462億円)には、東日本大震災復旧・復興事業分108億円を含む。

(注7) 平成30年度補助金(442億円)には、災害復旧費(東日本分含む)を含む。

(注8) 令和元年度補助金(485億円)には、災害復旧費(東日本分含む)を含む。

(注9) 令和2年度補助金(485億円)には、災害復旧費(東日本分含む)を含む。

表-43 企業債と建設改良事業費

(平成30年度)(単位：億円)

区 分	企 業 債 (A)				建設・改良事業費 (B)			A/B (%)	
	政府債	公庫債 機構債	その他	計	新設拡張	改 良	計		
上 水 道 事 業	1,548	1,241	237	3,026	2,592	7,877	10,468	28.9	
現 在 給 水 人 口 による区分	100 万 人 以 上	511	57	157	725	1,105	2,050	3,154	23.0
	50万～100万人未満	236	5	0	240	136	660	796	30.2
	25万～50万 "	181	269	9	459	417	1,241	1,658	27.7
	10万～25万 "	177	376	15	568	329	1,530	1,859	30.6
	5万～10万 "	171	212	17	400	224	1,002	1,226	32.6
	3万～5万 "	102	132	12	246	148	576	724	33.9
	2万～3万 "	67	92	9	168	122	275	397	42.2
	1万～2万 "	61	68	10	140	72	320	392	35.6
	0.5万～1万 "	38	25	8	72	36	184	220	32.6
	0.5 万 人 未 満	5	4	1	10	2	39	41	23.3
建設中	0	0	0	0	0	0	0	0	
水道用水供給事業	306	75	14	395	489	937	1,426	27.7	
合 計	1,854	1,316	251	3,421	3,081	8,813	11,894	28.8	
平成29年度	1,761	1,252	723	3,735	3,320	8,437	11,757	31.8	

(注) 建設・改良事業費には建設利息を含む。

上水道事業の給水収益に対する企業債償還額の割合は24.8%で前年度25.3%に比べ0.5ポイント減少している（表-44）。

表-44 企業債償還と給水収益

（平成30年度）

区 分	企業債償還額			有収水量1トン当たり償還額				給水収益に対する償還額の割合				
	元 金 (億円)	利 息 (億円)	計 (億円)	有 収 水 量 (百万㎡)	元 金 (円/㎡)	利 息 (円/㎡)	計 (円/㎡)	給 水 収 益 (億円)	元 金 (%)	利 息 (%)	計 (%)	
上 水 道 事 業	4,590	1,136	5,726	13,230	34.7	8.6	43.3	23,020	19.9	4.9	24.8	
現 在 給 水 人 口 による区分	100 万 人 以 上	1,240	267	1,507	4,300	28.8	6.2	35.0	7,870	15.8	3.4	19.2
	50万～100万人未満	265	77	342	924	28.7	8.4	37.1	1,448	18.3	5.3	23.6
	25万～50万 〃	643	168	811	2,074	31.0	8.1	39.1	3,450	18.7	4.9	23.6
	10万～25万 〃	805	207	1,012	2,424	33.2	8.5	41.7	4,093	19.7	5.1	24.8
	5万～10万 〃	591	153	744	1,543	38.3	9.9	48.2	2,679	22.0	5.7	27.7
	3万～5万 〃	401	102	503	860	46.7	11.9	58.6	1,495	26.8	6.9	33.7
	2万～3万 〃	229	59	288	431	53.1	13.8	66.9	769	29.8	7.7	37.5
	1万～2万 〃	242	60	302	448	54.0	13.3	67.3	787	30.8	7.6	38.4
	0.5万～1万 〃	147	36	183	187	78.6	19.3	97.9	359	40.9	10.1	51.0
	0.5 万 人 未 満	27	7	34	39	68.5	17.3	85.8	70	38.9	9.8	48.7
水 道 用 水 供 給 事 業	1,051	245	1,296	4,571	23.0	5.4	28.4	3,740	28.1	6.6	34.7	
平成29年度	(上 水 道)	4,612	1,228	5,840	13,275	34.7	9.2	43.9	23,008	20.0	5.3	25.3
	(用 水 供 給)	1,123	276	1,399	4,524	24.8	6.1	30.9	3,828	29.3	29.3	36.5

（注）企業債償還額の元金には借換債を含む。

3. 水 道 料 金

20㎡当たりの家庭用料金に対する事業数の分布をみると、2,501～3,000円の事業が最も多く23.0%となっており、1,500円以下の事業数が17カ所（1.3%）、1,501～2,500円が300カ所（22.5%）、2,501～3,500円が528カ所（39.7%）、3,501円以上が485カ所（36.5%）となっている。これを規模別にみると、10万人未満の事業体においては、料金にかなりのばらつきがある（表-45）。

料金徴収方法について規模別にそれぞれ構成比をみると、払込が18.6%、口座振替79.9%、集金が1.0%、その他0.5%となっている。

また、料金徴収期間を事業体数の割合でみると、1カ月ごとが52.1%、2カ月ごとが47.2%である（表-46）。

表-45 家庭用20m³当たり料金に対する上水道事業数の規模別分布

(平成30年度)

現在給水人口	料金 (円)												合計 (箇所)	平均 (円)
	~1000	1001~ 1500	1501~ 2000	2001~ 2500	2501~ 3000	3001~ 3500	3501~ 4000	4001~ 4500	4501~ 5000	5001~ 5500	5501~ 6000	6001~		
100万人以上	0	0	0	6	5	2	1	0	0	0	0	0	14	2,702
50万~100万人未満	0	0	0	7	5	0	0	0	0	0	0	0	12	2,456
25万~50万	0	1	2	21	24	1	4	1	1	0	0	0	55	2,653
10万~25万	0	0	17	34	45	22	21	11	0	0	0	0	150	2,852
5万~10万	0	2	12	44	48	45	25	12	7	3	0	0	198	3,024
3万~5万	1	1	10	32	49	36	34	22	10	1	0	0	196	3,135
2万~3万	0	2	4	26	29	19	30	24	14	4	2	0	154	3,386
1万~2万	2	1	16	38	47	50	35	36	18	11	2	1	257	3,330
0.5万~1万	0	4	4	19	39	33	32	35	24	18	5	3	216	3,686
0.5万人未満	0	3	2	6	15	14	12	12	9	4	0	1	78	3,532
合計	3	14	67	233	306	222	194	153	83	41	9	5	1,330	3,236
構成比 (%)	0.2	1.1	5.0	17.5	23.0	16.7	14.6	11.5	6.2	3.1	0.7	0.4	100.0	

(注) 消費税、メーター使用料を含む。

表-46 規模別料金徴収方法と徴収期間

(平成30年度)

給水人口による 区分	料金徴収方法 (%)								料金徴収期間 (%)				
	契約 件数 (千件)	払込		口座 集金	その他		合計	事業 体数	1カ月	2カ月	3カ月 以上	合計	
		コンビニ			クレジット								
100万人以上	19,438	25.3	71.5	64.8	—	9.9	78.5	100.0	14	7.1	92.9	—	100.0
50万~100万人未満	3,939	22.4	67.2	76.3	—	1.3	16.7	100.0	12	8.3	91.7	—	100.0
25万~50万	8,520	23.3	61.1	75.1	—	1.5	18.2	100.0	55	14.5	85.5	—	100.0
10万~25万	9,904	22.9	65.7	76.0	0.1	0.9	11.8	100.0	150	18.7	81.3	—	100.0
5万~10万	6,862	20.9	53.7	78.6	0.3	0.3	4.0	100.0	198	39.4	60.6	—	100.0
3万~5万	3,963	18.9	46.0	80.5	0.2	0.3	2.6	100.0	196	53.6	46.4	—	100.0
2万~3万	2,167	17.1	32.5	81.4	1.2	0.3	2.0	100.0	154	71.4	27.9	0.6	100.0
1万~2万	1,863	16.1	24.3	82.0	1.5	0.4	3.5	100.0	257	64.6	35.4	—	100.0
0.5万~1万	783	15.3	16.0	82.1	2.0	0.5	0.9	100.0	216	69.0	30.6	0.5	100.0
0.5万人未満	157	18.5	10.5	79.0	2.1	0.4	3.8	100.0	78	60.3	30.8	9.0	100.0
合計	57,596	18.6	37.7	79.9	1.0	0.5	5.3	100.0	1,330	52.1	47.2	0.7	100.0

(注) 料金徴収方法のうち、「払込」にある「コンビニ」、「その他」にある「クレジット」は百分率による内訳である。

現行料金を施行年度別にみると、平成30年度が68事業で6.4%、平成26年度～平成30年度の5年間で全事業の88.9%が新料金を適用したことになる（表-47）。

表-47 現行料金施行年度

(単位：箇所)

現在給水人口による区	集計数	平成19年度以前	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
10万人以上	231	15	3	1	5	6	3	3	154	7	9	12	13
2万～10万人未満	548	23	0	3	9	1	2	7	387	26	28	26	36
1万～2万人未満	257	14	2	0	0	3	2	5	179	11	16	17	8
1万人未満	293	27	2	1	4	0	3	3	189	13	13	28	11
合計	1,330	79	7	5	18	10	10	18	909	57	66	83	68

給水原価 (A)、供給単価 (B)、家庭用料金 (C) の相関を調べるとB/Aは103.8%、C/20 (B) は93.0%となっている。C/20 (B) は家庭用料金について軽減の程度を示すもので、大規模水道は、家庭用基本料金をかなり低い水準で設定していることを示している（表-48）。

表-48 上水道事業の給水原価と料金

(平成30年度)

現在給水人口による区	給水原価 (A) (円/m ³)	供給単価 (B) (円/m ³)	$\frac{(B)}{(A)} \times 100$ (%)	家庭用料金 (円)			$\frac{(C)}{20 \times (B)} \times 100$ (%)
				基本料金20 m ³ 当たり (C)	超過料金 1 m ³ 当たり	メーター 使用料	
100万人以上	177.21	183.05	103.3	2,702	76	—	73.8
50万～100万人未満	145.79	156.77	107.5	2,456	55	—	78.3
25万～50万	151.87	166.39	109.6	2,653	64	75	79.7
10万～25万	160.33	168.81	105.3	2,852	105	60	84.5
5万～10万	167.09	173.57	103.9	3,024	121	69	87.1
3万～5万	173.71	173.93	100.1	3,135	138	85	90.1
2万～3万	179.37	178.21	99.4	3,386	156	100	95.0
1万～2万	181.38	175.57	96.8	3,330	150	107	94.8
0.5万～1万	218.63	192.18	87.9	3,686	176	105	95.9
0.5万人未満	297.22	176.21	59.3	3,532	162	218	100.2
上水道	167.70	173.99	103.8	3,236	139	108	93.0
平成29年度	166.41	173.33	104.2	3,254	140	108	93.9

(注) 家庭用基本料金20m³当たりは、消費税、メーター使用料含む。

水道料金の家庭用10m³当たり全国平均は、1,526円となっている。また、一世帯当たりの消費支出総額に占める水道料金の割合は、0.8%である。

表-49 上水道事業における水道料金の推移

(家庭用10m³当たり単位：円)

年 度	現在給水人口区分								
	昭和55	60	平成 2	7	12	17	22	29	30
A 100万 人 以 上	490	660	689	815	942	1,011	1,019	1,055	1,055
B 50万 ~100万人未満	490	670	813	1,051	1,223	1,194	1,023	1,120	1,152
C 25万 ~ 50万 〃	510	730	830	977	1,069	1,128	1,134	1,183	1,177
D 10万 ~ 25万 〃	600	780	857	992	1,095	1,150	1,194	1,276	1,288
E 5万 ~ 10万 〃	650	890	975	1,092	1,232	1,328	1,347	1,408	1,410
F 5万 人 未 満	850	1,160	1,299	1,383	1,525	1,531	1,526	1,617	1,625
G 平 均	800	1,090	1,224	1,313	1,450	1,451	1,442	1,520	1,526

(注) 平成元年度より消費税、メーター使用料を含む。

表-50 1 カ月平均の消費支出額に対する水道料金の割合

(全世帯を対象)

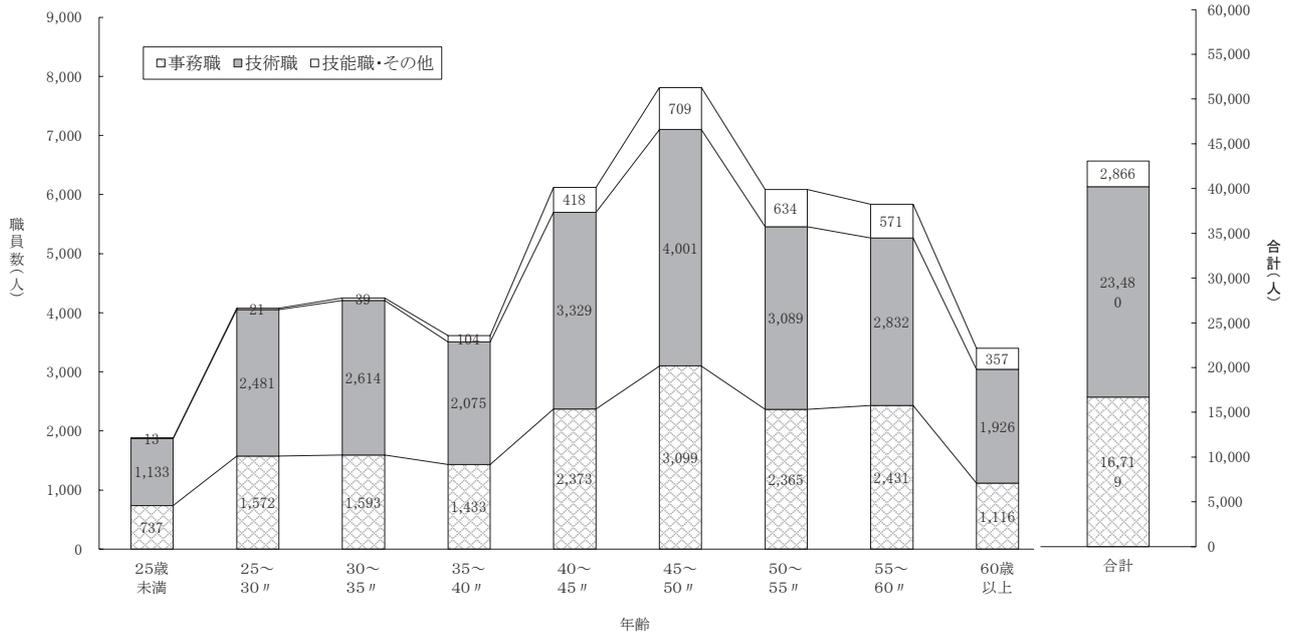
年 度	項 目					
	平成 7	12	17	22	27	30
消 費 支 出 総 額 (円)	329,062	317,328	300,531	290,244	287,373	287,315
水 道 料 金 (円)	2,646	2,758	2,624	2,425	2,338	2,268
構 成 比 (%)	0.8	0.9	0.9	0.8	0.8	0.8

(注) 水道料金は水道統計より試算、消費支出総額は総務省統計局家計調査年報による。

第V章 追加調査

平成17年度調査より調査項目を追加したことに伴い、図及び表を追加した。

なお、従来図・表のように、図及び表にデータの傾向分析を加えるにはデータの経年的な蓄積が必要であるため、現段階ではそれぞれの図及び表にデータの傾向分析を加えることはしていない。



*検針職員、集金職員、臨時職員、嘱託職員を除く

図－1 上水道・水道用水供給事業の年齢別職員数

表-1 規模別の年齢別職員数

(平成30年度) (単位:人)

区 分	事 務 職										
	25歳未満	25～30〃	30～35〃	35～40〃	40～45〃	45～50〃	50～55〃	55～60〃	60歳以上	計	
現在給水人口による区分	100万人以上	220	488	443	364	627	846	645	697	492	4,822
	50万人～100万人未満	36	54	66	83	150	193	178	154	45	959
	25万人～50万人未満	65	189	218	202	294	358	250	216	124	1,916
	10万人～25万人未満	116	212	245	250	385	531	414	394	133	2,680
	5万人～10万人未満	81	175	192	159	244	335	270	276	121	1,853
	3万人～5万人未満	63	129	131	115	187	276	163	183	72	1,319
	2万人～3万人未満	37	72	70	84	112	124	100	109	26	734
	1万人～2万人未満	48	93	93	73	162	159	136	149	28	941
	5千人～1万人未満	37	71	64	42	87	85	60	69	12	527
	5千人未満	7	18	7	10	15	31	13	16	4	121
	建設中	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
上水道事業計	710	1,501	1,529	1,382	2,263	2,938	2,229	2,263	1,057	15,872	
水道用水供給事業計	27	71	64	51	110	161	136	168	59	847	
合計	737	1,572	1,593	1,433	2,373	3,099	2,365	2,431	1,116	16,719	
区 分	技 術 職										
	25歳未満	25～30〃	30～35〃	35～40〃	40～45〃	45～50〃	50～55〃	55～60〃	60歳以上	計	
現在給水人口による区分	100万人以上	443	945	913	601	872	1,223	915	835	576	7,323
	50万人～100万人未満	85	176	192	141	238	312	251	242	152	1,789
	25万人～50万人未満	132	399	412	323	476	547	484	380	374	3,527
	10万人～25万人未満	175	333	365	361	546	658	540	466	328	3,772
	5万人～10万人未満	76	157	217	171	312	327	275	265	155	1,955
	3万人～5万人未満	41	87	100	113	184	176	103	112	61	977
	2万人～3万人未満	25	47	49	66	110	96	74	67	28	562
	1万人～2万人未満	22	43	52	54	110	84	72	65	14	516
	5千人～1万人未満	12	22	26	21	39	45	24	32	7	228
	5千人未満	2	4	9	12	21	21	9	12	2	92
	建設中	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
上水道事業計	1,013	2,213	2,335	1,863	2,908	3,489	2,747	2,476	1,697	20,741	
水道用水供給事業計	120	268	279	212	421	512	342	356	229	2,739	
合計	1,133	2,481	2,614	2,075	3,329	4,001	3,089	2,832	1,926	23,480	
区 分	技 能 職 ・ そ の 他										
	25歳未満	25～30〃	30～35〃	35～40〃	40～45〃	45～50〃	50～55〃	55～60〃	60歳以上	計	
現在給水人口による区分	100万人以上	-	2	16	65	287	463	356	281	181	1,651
	50万人～100万人未満	2	-	-	5	11	31	19	27	9	104
	25万人～50万人未満	5	13	12	21	63	107	120	97	80	518
	10万人～25万人未満	2	1	3	4	23	47	66	88	39	273
	5万人～10万人未満	3	1	3	3	14	27	26	43	20	140
	3万人～5万人未満	-	1	-	1	4	9	18	13	12	58
	2万人～3万人未満	-	-	-	1	10	7	12	6	4	40
	1万人～2万人未満	-	3	1	2	5	12	8	8	5	44
	5千人～1万人未満	-	-	3	2	-	3	4	1	2	15
	5千人未満	1	-	1	-	-	1	1	1	-	5
	建設中	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
上水道事業計	13	21	39	104	417	707	630	565	352	2,848	
水道用水供給事業計	-	-	-	-	1	2	4	6	5	18	
合計	13	21	39	104	418	709	634	571	357	2,866	

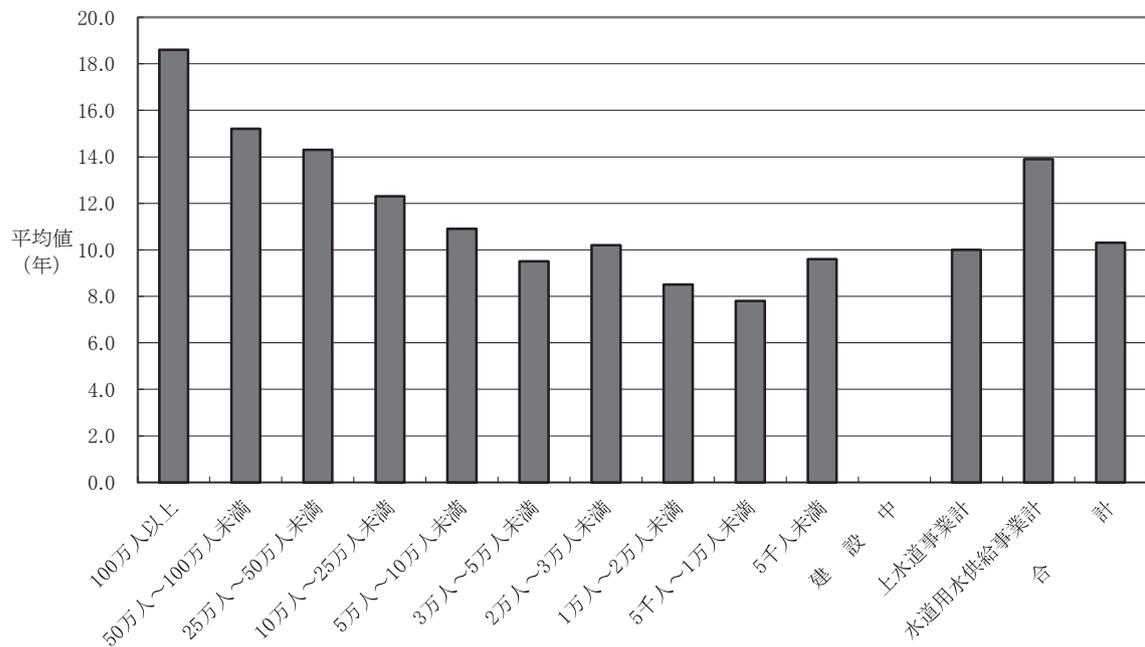
*検針職員、集金職員、臨時職員、嘱託職員を除く

表-2 技術者の平均勤務年数

(平成30年度) (単位:箇所)

区 分	集 計 数	10年 未 満	10~15年 未 満	15~20年 未 満	20~25年 未 満	25~30年 未 満	30~35年 未 満	35~40年 未 満	40年 以 上	平均値 (年)
現 在 給 水 人 口 に よ る 区 分	100万人以上	14	-	2	5	7	-	-	-	18.6
	50万人~100万人未 満	12	4	-	4	4	-	-	-	15.2
	25万人~50万人未 満	55	13	13	17	12	-	-	-	14.3
	10万人~25万人未 満	150	63	38	23	20	5	1	-	12.3
	5万人~10万人未 満	195	102	34	26	22	11	-	-	10.9
	3万人~5万人未 満	189	114	35	19	10	7	3	1	9.5
	2万人~3万人未 満	143	84	25	12	9	11	1	-	10.2
	1万人~2万人未 満	240	157	41	13	13	9	5	1	8.5
	5千人~1万人未 満	187	127	15	22	12	10	-	1	7.8
	5千人未 満	72	40	8	13	3	3	2	3	9.6
	建 設 中	-	-	-	-	-	-	-	-	-
上水道事業計	1,257	704	211	154	112	56	12	6	2	10.0
水道用水供給事業計	87	29	17	15	16	8	2	-	-	13.9
合 計	1,344	733	228	169	128	64	14	6	2	10.3

全事業体数 1,420



表－3 規模別の第三者委託導入状況

(平成30年度)

区 分	全事業体数	第三者委託を実施している事業体(箇所)	左記委託に対する受託者の数				計	
			水道事業者(箇所)	水道用水供給事業者(箇所)	民間会社(箇所)	その他(箇所)		
現在給水人口による区分	100万人以上	2	2	-	-	1	1	2
	50万人～100万人未満	-	-	-	-	-	-	-
	25万人～50万人未満	3	3	1	-	2	1	4
	10万人～25万人未満	14	14	4	1	10	-	15
	5万人～10万人未満	12	12	-	-	14	-	14
	3万人～5万人未満	10	10	-	-	14	-	14
	2万人～3万人未満	6	6	-	-	7	-	7
	1万人～2万人未満	10	10	1	-	8	1	10
	5千人～1万人未満	6	6	-	-	10	-	10
	5千人未満	3	3	-	-	3	-	3
建設中	-	-	-	-	-	-	-	
上水道事業計	66	66	6	1	69	3	79	
水道用水供給事業計	13	13	10	-	20	-	30	
合計	79	79	16	1	89	3	109	

表-4-1 経年化設備率の都道府県別分布

経年化設備率 (%)												(平成30年度)					
		10 未満	10 ～ 20 未満	20 ～ 30 未満	30 ～ 40 未満	40 ～ 50 未満	50 ～ 60 未満	60 ～ 70 未満	70 ～ 80 未満	80 ～ 90 未満	90 ～ 100	合計	最大	最小	平均	標準 偏差	全事業体数
都道府県																	
北海道		4	7	3	8	2	12	9	11	4	6	66	100.0	3.8	43.2	28.9	98
青森		1	2	1	1	2	2	1	2	4	3	19	100.0	3.3	58.3	30.6	27
岩手		1	1	2	2	4	6	3	3	1	-	23	89.1	1.1	40.4	23.0	28
宮城		1	1	2	6	2	2	2	6	4	1	27	90.4	7.7	41.4	27.2	35
秋田		-	-	1	5	4	1	3	2	-	-	16	73.8	24.6	48.2	15.0	22
山形		1	2	3	3	4	6	2	1	-	1	23	91.9	4.5	58.7	25.3	33
福島		2	2	1	1	4	8	4	6	2	4	34	100.0	2.3	58.9	25.5	41
茨城		1	3	-	4	5	5	2	4	6	6	36	100.0	1.7	57.9	27.1	47
栃木		1	2	3	3	1	4	1	3	1	2	21	100.0	6.8	42.3	27.2	26
群馬		-	-	1	1	3	2	4	2	2	4	19	100.0	21.4	52.2	26.5	25
埼玉		-	-	4	7	6	12	7	7	1	1	45	92.0	21.6	50.6	17.2	56
千葉		1	-	6	8	8	5	10	3	5	-	46	87.5	9.7	42.7	21.5	49
東京		1	1	-	1	1	1	-	-	-	-	5	52.3	8.3	36.7	17.5	6
神奈川		1	-	4	1	4	3	3	2	1	-	19	87.5	3.9	48.4	21.2	21
新潟		1	1	1	5	4	5	3	2	1	2	25	100.0	6.3	55.2	22.5	32
富山		-	1	2	1	2	1	-	2	-	1	10	100.0	12.2	34.9	29.6	15
石川		-	-	-	4	1	2	4	2	2	-	15	87.2	31.3	56.8	17.9	19
福井		-	-	-	-	1	4	-	2	1	1	9	100.0	45.7	61.2	17.2	17
山梨		1	-	-	3	3	-	1	3	-	1	12	95.0	0.9	45.4	26.6	18
長野		5	5	2	5	5	3	4	1	2	3	35	100.0	3.3	43.9	28.5	65
岐阜		-	2	1	3	2	6	3	5	1	2	25	100.0	10.0	59.7	23.4	40
静岡		2	5	2	6	2	5	7	2	3	2	36	100.0	4.8	32.8	29.3	41
愛知		-	1	3	4	2	8	3	2	1	2	26	100.0	12.5	46.3	23.3	44
三重		-	3	3	2	4	3	2	4	-	-	21	78.8	14.5	59.4	24.6	31
滋賀		2	1	4	-	2	4	1	-	1	-	15	80.5	4.2	38.5	21.4	24
京都		2	3	1	1	2	3	2	-	3	1	18	100.0	5.3	47.9	29.7	23
大阪		-	4	4	2	2	4	4	5	2	4	31	100.0	11.8	49.4	27.3	45
兵庫		1	-	1	6	9	7	11	3	1	2	41	100.0	4.7	55.7	18.5	48
奈良		-	1	2	4	3	3	2	-	1	2	18	100.0	19.3	43.6	24.7	30
和歌山		2	2	5	4	1	2	2	1	2	1	22	94.4	1.9	26.0	31.3	29
鳥取		-	-	1	1	2	2	1	1	2	-	10	87.0	28.6	56.7	18.8	12
島根		3	1	2	1	2	1	1	2	-	-	13	75.4	6.5	34.4	23.7	16
岡山		-	2	1	2	3	3	2	2	2	-	17	86.2	15.8	50.6	20.2	27
広島		3	1	2	5	1	-	3	3	2	1	21	100.0	4.9	44.0	28.5	22
山口		-	-	2	2	2	4	2	-	1	-	13	83.3	20.0	49.5	16.4	16
徳島		-	2	1	2	1	-	4	-	-	1	11	91.2	12.5	50.0	23.3	18
香川		-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	44.6	44.6	44.6	-	1
愛媛		-	3	2	3	3	3	4	-	1	4	23	100.0	11.8	54.3	25.7	31
高知		-	1	2	1	3	-	4	2	-	1	14	90.0	14.2	37.3	25.9	17
福岡		1	4	3	4	8	5	5	2	2	2	36	100.0	2.5	47.0	22.8	56
佐賀		-	2	2	-	1	2	2	2	-	1	12	91.2	10.0	58.8	27.2	19
長崎		-	-	3	3	-	1	3	2	2	1	15	93.2	22.1	54.3	23.3	22
熊本		2	1	3	3	3	4	1	2	1	-	20	81.0	3.5	44.2	21.4	30
大分		-	2	1	4	3	2	1	-	-	-	13	69.6	10.0	44.5	16.3	17
宮崎		-	3	3	2	1	2	2	2	1	-	16	88.5	12.7	37.6	24.5	20
鹿児島		3	2	1	-	2	3	4	3	3	-	21	85.4	3.7	54.4	27.1	34
沖縄		2	-	-	1	1	1	-	-	-	5	10	100.0	3.7	43.8	40.6	27
合計		45	74	91	135	132	162	139	109	69	68	1,024	100.0	0.9	46.7	24.8	1,420
構成比(%)		4.4	7.2	8.9	13.2	12.9	15.8	13.6	10.6	6.7	6.6	100.0					

表－４－２ 経年化設備率の規模別分布

(平成30年度)

経年化設備率 (%) \ 給水人口 (万人)	0.1未満	0.1～0.2未満	0.2～0.3未満	0.3～0.5未満	0.5～1未満	1～2未満	2～3未満	3～5未満	5～10未満	10～20未満	20～30未満	30～50未満	50～100未満	100以上	用水供給事業	合計 (箇所)	構成比 (%)
10未満	-	-	-	-	8	10	4	9	4	5	2	-	-	1	2	45	4.4
10～20未満	-	-	-	6	8	13	6	8	16	8	4	1	-	-	4	74	7.2
20～30未満	-	-	-	1	12	21	10	12	9	12	-	7	1	2	4	91	8.9
30～40未満	-	-	-	-	15	18	14	19	22	20	4	6	2	5	10	135	13.2
40～50未満	1	-	-	4	12	20	17	24	15	13	7	6	2	1	10	132	12.9
50～60未満	1	-	-	2	26	14	12	23	28	27	4	8	3	4	11	163	15.9
60～70未満	2	1	-	6	12	24	16	21	19	14	1	6	2	1	13	138	13.5
70～80未満	-	-	-	6	9	22	12	11	21	7	3	5	-	-	13	109	10.6
80～90未満	1	-	2	1	4	12	13	7	12	7	1	-	1	-	8	69	6.7
90～100	1	-	-	4	16	14	8	6	11	2	2	-	-	-	4	68	6.6
合計	6	1	2	30	122	168	112	140	157	115	28	39	11	14	79	1,024	100.0
最大	100.0	60.0	88.9	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	78.9	86.2	62.7	100.0	100.0	
最小	48.9	60.0	87.0	11.8	3.7	1.7	4.9	0.9	1.9	1.1	4.8	16.7	28.2	3.9	2.3	0.9	
平均	67.0	60.0	87.5	57.8	50.2	48.0	49.4	49.2	51.1	47.3	46.4	42.3	44.4	37.3	53.1	46.7	
標準偏差	19.2	-	1.1	27.6	27.1	26.4	24.6	23.6	24.1	21.1	25.2	18.7	18.1	15.9	23.1	24.8	
全事業体数	13	3	6	56	216	257	154	196	198	132	32	41	12	14	90	1,420	

表-5-1 都道府県別の耐震継手を有する管路延長等及び法定耐用年数(40年)を超えた管路延長

(平成30年度)(単位: km)

区分	導水管													法定耐用年数を超えた導水管	導水管総延長(X)に占める法定耐用年数を超えた導水管の割合(G/X)(%)	導水管総延長
	ダクタイル鉄管		鋼管		硬質塩化ビニル管		ポリエチレン管		ステンレス管		導水管総延長(X)に占める耐震型継手を有する管の割合(A+C+E+F/X)(%)	導水管総延長(X)に占める耐震適合性がある管の割合(A+B+C+D+E+F/X)(%)				
	耐震型継手を有する(A)	K形継手等を有するもののうち良い地盤に布設されている(B)	左記以外	溶接継手を有する(C)	左記以外	RRロング継手を有する(D)	左記以外	高密度、熱融着継手を有する(E)	左記以外	溶接継手を有する(F)			左記以外			
北海道	96.1	107.1	239.2	140.1	4.5	4.4	43.3	10.5	6.0	0.1	0.1	33.6	48.8	217.3	29.6	733.7
青森	44.2	15.9	60.9	11.9	3.5	-	31.9	5.0	0.4	0.2	0.1	30.7	38.7	39.1	19.6	199.6
岩手	36.4	92.2	105.7	6.0	7.0	3.0	57.7	11.9	6.5	0.2	0.1	15.2	41.8	41.7	11.6	358.1
宮城	30.7	14.2	66.2	34.5	22.5	-	41.9	6.6	3.7	1.0	0.2	28.1	33.6	69.1	26.8	258.4
秋田	12.5	12.2	49.3	3.2	5.3	-	124.1	19.4	21.3	0.1	0.3	10.8	14.5	64.0	19.6	326.5
山形	29.9	14.9	32.5	24.4	1.4	-	35.5	15.0	39.9	-	-	30.6	37.2	56.2	24.8	226.2
福島	18.8	51.8	40.6	16.2	0.9	-	72.9	9.5	2.1	0.1	0.2	17.8	38.5	54.0	21.6	250.5
茨城	18.3	52.7	171.5	39.2	7.1	0.8	85.8	3.8	1.3	0.1	-	13.5	25.2	87.2	19.1	455.8
栃木	16.1	45.0	124.4	8.4	1.7	0.8	13.0	2.4	0.5	0.2	0.5	10.5	28.2	48.0	18.6	258.7
群馬	15.2	69.9	87.7	10.5	18.8	0.1	140.9	2.2	7.1	-	0.1	6.8	23.7	121.3	29.3	414.3
埼玉	151.0	36.8	189.6	5.3	13.4	1.7	23.8	10.7	3.8	1.0	0.2	33.7	41.5	115.7	23.2	498.0
千葉	87.2	94.7	146.8	25.1	4.1	-	37.6	10.1	-	-	0.1	25.3	44.8	209.0	43.1	465.0
東京	68.6	22.7	149.9	14.2	14.2	-	5.1	1.9	2.3	0.1	-	28.6	36.3	91.7	31.0	296.2
神奈川	28.6	18.7	60.0	126.6	8.9	-	7.9	5.3	1.9	0.6	0.1	59.4	66.3	121.3	44.7	271.3
新潟	30.9	24.6	80.7	25.5	6.5	2.5	150.9	58.2	37.0	0.4	1.3	25.2	31.1	108.7	23.8	457.0
富山	14.9	4.7	36.0	6.2	6.4	-	16.7	4.9	13.6	-	-	23.4	27.7	21.2	19.1	111.0
石川	18.4	0.3	50.8	9.9	2.3	-	8.5	2.8	-	0.1	0.2	27.5	27.8	45.3	39.8	113.6
福井	20.2	8.4	54.1	-	3.7	7.4	6.3	0.4	1.7	0.1	-	19.1	33.8	21.9	20.3	107.9
山梨	12.0	3.5	19.6	0.1	1.8	-	4.0	3.3	8.0	-	-	25.2	30.9	16.9	27.6	61.3
長野	25.6	61.4	131.8	34.8	19.4	4.3	101.3	42.3	79.4	0.2	3.8	17.2	28.2	151.0	25.3	596.9
岐阜	28.7	9.7	25.7	5.2	10.5	0.6	93.5	17.5	40.7	0.2	0.3	16.7	20.1	46.9	15.2	308.2
静岡	58.0	26.9	113.1	3.3	23.1	-	19.1	17.6	13.4	0.2	0.3	24.7	33.1	82.8	25.9	320.1
愛知	50.4	47.3	71.1	118.8	4.7	-	21.5	7.9	2.8	0.5	-	49.0	62.1	158.3	43.7	362.3
三重	49.2	17.4	107.1	48.5	3.2	-	44.9	19.2	11.1	1.2	0.6	37.4	42.9	65.4	20.7	316.1
滋賀	7.8	4.4	35.2	1.6	3.5	-	5.0	4.6	1.0	0.1	-	18.9	24.8	7.9	10.6	74.3
京都	29.0	11.1	54.3	12.7	6.7	-	60.6	13.5	0.4	0.3	0.1	25.7	30.8	81.0	37.5	216.0
大阪	11.4	32.7	76.9	12.6	1.0	-	3.4	0.2	-	-	0.1	14.7	34.4	113.9	68.8	165.6
兵庫	61.4	61.8	228.6	61.2	16.0	0.6	67.6	4.0	4.2	1.4	0.2	22.4	33.4	165.8	29.1	570.4
奈良	11.8	20.2	51.8	0.1	3.4	-	21.6	5.9	2.7	0.1	-	11.8	25.1	48.1	31.8	151.5
和歌山	11.7	24.5	39.9	1.9	1.3	-	6.0	10.1	10.6	-	-	19.3	39.2	47.3	38.5	123.0
鳥取	8.8	-	9.3	0.6	1.0	-	27.9	1.1	5.7	0.2	-	18.0	18.0	8.1	13.6	59.3
島根	9.9	17.8	27.0	1.1	3.7	0.3	24.0	18.6	5.2	0.1	0.5	19.5	31.4	25.6	16.9	151.9
岡山	5.4	1.5	55.8	2.6	1.0	-	9.3	3.3	2.0	-	0.1	13.4	15.1	20.9	24.8	84.3
広島	31.4	9.7	94.6	29.2	4.2	-	22.8	10.4	1.8	0.2	0.4	29.4	33.4	87.1	36.0	242.1
山口	21.8	16.2	53.7	23.3	2.2	0.1	6.3	11.4	5.9	0.1	0.1	32.1	41.3	52.3	29.6	176.5
徳島	6.2	5.3	29.8	0.3	3.9	0.4	31.2	0.5	9.4	-	-	7.4	13.3	19.0	19.9	95.5
香川	19.4	31.5	102.2	14.7	2.2	0.1	25.9	5.2	2.4	-	0.2	17.8	32.1	63.5	28.8	220.7
愛媛	48.8	14.2	145.2	3.4	7.2	-	21.4	28.6	11.1	0.1	6.2	27.0	31.7	40.0	13.3	300.4
高知	5.2	0.9	8.3	0.3	0.3	3.0	3.6	1.3	3.0	0.1	-	22.9	35.6	7.7	25.4	30.4
福岡	28.5	167.6	254.1	84.2	5.2	0.7	51.1	4.0	1.9	0.8	0.3	17.1	41.6	237.7	34.6	686.7
佐賀	7.8	15.2	50.3	3.5	2.2	-	15.2	5.6	1.2	-	-	16.3	30.9	29.5	28.5	103.7
長崎	18.9	83.5	145.9	66.6	17.7	2.5	202.5	25.1	15.2	0.4	0.3	15.7	27.9	132.8	18.8	705.3
熊本	39.7	25.6	101.0	11.3	12.5	0.3	46.9	5.2	4.8	-	0.2	20.0	29.3	45.6	16.3	280.3
大分	6.1	8.8	30.9	5.0	9.5	-	35.8	35.2	9.3	1.7	0.1	26.8	31.6	40.5	22.5	179.6
宮崎	12.2	4.7	59.2	3.3	5.0	0.1	15.6	16.5	5.9	0.6	-	22.2	25.5	10.2	6.9	146.6
鹿児島	30.3	36.6	61.9	9.6	12.7	5.8	143.6	12.3	3.5	-	0.4	14.2	25.7	44.0	12.0	367.7
沖縄	17.9	84.2	206.2	87.0	3.5	-	14.0	4.2	2.3	0.1	0.2	23.0	40.8	111.8	23.6	474.4
合計	1,413.3	1,531.0	4,136.5	1,153.9	321.0	39.4	2,049.6	515.1	413.9	13.2	18.1	23.1	34.8	3,494.3	26.1	13,393.0

※1 管路の耐震性能については、「平成18年度 管路の耐震化に関する検討会報告書」及び「平成26年度 同報告書」(厚生労働省)によるものとする。
 ※2 RRロング継手を有する硬質塩化ビニル管、及び水道用配水ポリエチレン管は、「十分に耐震性能が検証されるには、なお、時間を要すると考えられる」と報告されている。

(平成30年度)(単位: km)

区 分	送 水 管															
	ダクタイル鋳鉄管		鋼 管		硬質塩化ビニル管		ポリエチレン管		ステンレス管		送水管総延長 (X') に占める耐震管の割合 (A'+C'+E'+F' / X') (%)	送水管総延長 (X') に占める耐震適合性がある管の割合 (A'+B'+C'+D'+E'+F' / X') (%)	法定耐用年数を超えた送水管	送水管総延長 (X') に占める法定耐用年数を超えた送水管の割合 (G' / X') (%)	送水管総延長 (X')	
	耐震型継手を有する (A')	K形継手等を有するもの のうち良い地盤に布設 されている (B')	左記以外	溶接継手を有する (C')	左記以外	RRロング継手を有する (D')	左記以外	高密度、熱融着継手を有する (E')	左記以外	溶接継手を有する (F')						左記以外
北海道	313.2	335.4	609.7	81.9	18.4	2.2	40.6	34.0	3.5	2.1	0.9	28.4	50.6	356.9	23.5	1,519.6
青 森	268.6	46.1	165.6	26.1	11.4	-	20.7	0.3	0.9	0.6	0.2	52.8	61.1	30.7	5.5	559.6
岩 手	177.1	214.9	288.2	35.4	21.8	0.2	44.7	17.9	13.4	0.7	0.8	27.1	52.4	95.3	11.2	851.4
宮 城	220.4	195.6	427.6	109.3	5.9	-	78.5	18.8	32.4	1.8	0.4	30.4	47.3	313.6	27.2	1,153.3
秋 田	71.1	65.3	79.6	21.6	2.9	-	94.9	46.8	28.8	0.5	0.3	29.5	43.3	54.8	11.6	474.1
山 形	156.7	78.1	243.2	65.7	1.7	6.0	23.1	16.5	8.7	2.4	0.3	38.2	51.5	56.2	8.9	631.9
福 島	74.1	364.8	129.3	9.8	5.4	-	51.9	37.9	2.7	1.4	0.1	16.2	64.0	75.0	9.8	762.6
茨 城	149.4	285.1	479.0	136.4	13.4	-	40.3	5.4	2.7	0.4	0.2	25.6	50.7	96.3	8.5	1,137.5
栃 木	27.6	100.2	220.3	13.6	3.7	3.0	16.1	3.1	2.8	0.2	0.5	10.1	33.7	82.7	18.8	439.0
群 馬	37.6	233.6	104.0	41.4	13.0	-	83.9	9.6	5.1	0.8	0.1	15.1	54.5	103.2	17.4	592.5
埼 玉	279.1	245.4	416.6	116.0	29.8	-	31.8	4.0	2.0	0.7	0.4	34.9	56.3	333.2	29.1	1,146.7
千 葉	229.9	408.6	229.8	102.7	5.4	-	8.5	2.2	-	1.1	-	33.2	73.6	310.4	30.7	1,011.1
東 京	222.5	92.5	253.5	98.4	13.2	-	10.8	2.7	0.5	0.1	-	46.0	59.1	260.6	37.0	703.8
神 奈 川	63.6	130.2	129.3	465.9	18.6	-	5.7	5.4	1.2	2.8	0.4	62.9	78.1	443.0	51.8	855.6
新 潟	87.3	144.9	388.0	25.1	17.9	1.9	132.7	51.0	21.9	0.8	0.9	17.8	33.8	152.3	16.5	920.5
富 山	51.8	9.4	155.9	33.9	27.7	0.2	13.3	8.7	5.2	0.1	0.2	29.4	32.3	133.4	41.5	321.6
石 川	119.3	35.3	281.3	72.6	6.5	-	15.9	17.0	10.1	0.8	0.6	35.7	41.7	192.6	32.8	587.1
福 井	49.3	98.4	149.6	3.1	2.3	-	8.7	0.9	0.2	1.0	-	16.6	46.6	28.4	8.7	327.3
山 梨	46.2	189.9	73.3	6.2	11.5	-	31.9	6.1	2.4	1.4	0.7	14.7	61.3	31.5	7.7	407.9
長 野	147.3	301.9	632.0	173.1	71.5	14.6	127.9	120.1	48.4	2.7	1.8	25.5	43.8	352.6	20.3	1,735.4
岐 阜	220.5	97.6	206.2	79.9	22.4	0.6	65.7	45.9	8.6	2.6	0.8	43.0	55.0	195.4	24.1	812.4
静 岡	338.4	176.2	522.7	64.4	79.4	-	46.8	108.1	25.6	2.2	0.9	35.6	47.8	363.4	25.2	1,441.4
愛 知	166.7	199.0	335.2	589.5	12.8	-	125.1	52.5	5.5	1.9	0.1	52.7	65.6	575.1	37.4	1,538.9
三 重	131.4	247.2	587.2	62.4	10.4	-	43.6	21.9	14.7	3.8	0.5	19.1	40.7	276.0	24.0	1,148.0
滋 賀	122.1	18.9	262.8	10.7	4.7	-	16.2	10.6	0.6	0.2	0.5	31.5	35.7	136.3	29.9	455.4
京 都	102.0	47.5	192.3	11.1	4.6	-	45.6	45.0	2.2	2.2	0.3	32.4	42.0	108.3	21.9	494.3
大 阪	271.9	74.1	609.1	146.1	1.3	-	2.4	11.0	1.6	2.0	0.4	35.7	41.9	610.9	50.6	1,206.4
兵 庫	327.7	286.8	681.2	281.7	17.1	-	42.5	28.8	7.8	6.7	1.2	36.4	52.6	468.9	26.5	1,770.9
奈 良	104.4	69.8	236.0	190.6	19.8	-	19.8	28.0	7.9	0.5	0.1	45.6	55.4	202.6	28.5	709.7
和 歌 山	44.6	48.0	222.0	21.6	6.7	-	20.7	43.3	13.9	0.1	1.4	23.9	34.4	91.6	20.0	458.2
鳥 取	61.7	0.5	79.1	11.8	7.3	-	139.2	9.1	13.7	0.6	-	24.4	24.5	49.6	14.5	341.2
島 根	142.3	150.1	170.6	7.8	15.2	-	72.8	89.1	10.8	0.3	1.1	30.3	49.3	71.9	9.1	789.2
岡 山	102.9	135.8	505.9	60.4	14.7	-	61.1	13.2	28.1	1.6	1.4	18.2	32.0	190.0	19.4	979.8
広 島	179.9	170.3	480.8	110.9	22.5	-	49.8	42.9	12.7	0.7	0.9	29.9	45.2	261.7	23.4	1,117.3
山 口	57.5	57.3	228.8	43.1	19.1	0.5	29.9	49.1	31.0	0.1	0.1	27.6	38.2	99.2	18.3	543.3
徳 島	63.0	14.3	136.6	2.9	8.0	-	56.8	5.1	11.5	0.5	-	20.9	25.1	63.1	18.5	341.2
香 川	86.8	66.6	290.2	11.8	10.3	-	56.5	45.0	6.6	1.2	1.8	24.3	35.4	100.2	16.8	597.1
愛 媛	110.0	89.2	419.8	9.9	72.2	-	127.7	92.8	27.3	0.5	0.7	21.7	30.7	123.7	12.6	983.7
高 知	35.4	19.7	78.2	6.6	5.1	4.1	25.8	3.0	2.8	0.1	-	23.9	36.4	39.5	20.9	189.2
福 岡	130.6	258.8	551.9	102.9	6.5	-	34.8	12.0	0.2	1.4	2.7	20.9	42.9	255.1	21.6	1,179.9
佐 賀	74.8	41.7	239.5	46.7	14.7	0.9	27.0	14.5	5.1	-	0.8	28.6	37.6	36.0	7.6	475.1
長 崎	117.0	64.4	313.8	46.8	21.8	2.5	259.3	39.4	66.9	0.2	0.7	17.8	23.7	122.6	10.8	1,140.1
熊 本	61.8	66.5	262.4	26.4	42.2	5.1	58.1	47.8	46.4	0.1	-	20.5	31.2	55.0	8.3	665.0
大 分	16.9	14.1	105.9	11.1	6.1	-	48.2	37.3	16.4	0.4	0.1	23.4	28.4	42.4	15.1	280.8
宮 崎	65.7	16.3	148.1	14.6	8.9	8.3	41.5	46.0	4.6	1.8	1.0	33.0	39.3	40.3	10.4	388.9
鹿 児 島	142.9	107.0	220.7	30.3	37.7	17.8	263.0	30.9	4.7	-	0.1	21.5	34.6	136.0	14.3	950.2
沖 縄	93.9	57.1	441.6	39.2	13.0	1.5	14.2	32.9	8.5	0.3	-	21.5	29.0	183.0	23.6	774.7
合 計	6,165.1	6,170.4	13,984.8	3,679.7	806.5	69.4	2,675.5	1,413.8	578.5	54.6	26.7	29.8	46.3	8,400.2	22.2	37,911.1

※1 管路の耐震性能については、「平成18年度 管路の耐震化に関する検討会報告書」及び「平成26年度 同報告書」(厚生労働省)によるものとする。
 ※2 RRロング継手を有する硬質塩化ビニル管、及び水道用配水ポリエチレン管は、「十分に耐震性能が検証されるには、なお、時間を要すると考えられる」と報告されている。

(平成30年度)(単位: km)

区 分	配 水 本 管														配水本管 総延長 (X'')		
	配 管				水 管				本 管				配水本管 総延長 (X'') に占める 耐震管の割合 (A''+C''+E''+F'' /X'') (%)	配水本管 総延長 (X'') に占める 耐震適合性 がある管の割合 (A''+B''+C''+D'' +E''+F''/X'') (%)		法定耐用 年数を超えた 配水本管	配水本管 総延長 (X'') に占める 法定耐用 年数を超えた 配水本管の割合 (G''/X'') (%)
	ダクタイル 鋳鉄管 耐震型継手 を有する (A'')	K形継手等 を有するもの のうち良い 状態に取 扱われている (B'')	左記以外	溶接継手 を有する (C'')	左記以外	硬質塩化ビニル管 RRロング継手 を有する (D'')	左記以外	高密度、 熱融着継手 を有する (E'')	左記以外	溶接継手 を有する (F'')	左記以外						
北海道	431.6	419.4	1,202.6	165.5	12.7	39.7	299.2	59.2	46.4	4.4	2.4	23.2	39.2	725.2	25.4	2,852.7	
青森	338.1	106.0	539.2	5.1	3.0	-	143.1	18.1	27.1	2.9	1.2	29.1	37.5	146.9	11.7	1,252.6	
岩手	100.6	85.9	188.1	3.6	2.3	12.8	27.1	27.0	0.2	1.2	1.1	27.8	48.6	95.6	20.1	476.0	
宮城	211.4	110.2	271.2	94.2	13.8	-	17.4	27.0	6.4	3.0	0.1	40.0	53.2	281.0	33.5	837.9	
秋田	145.3	91.9	422.0	8.3	7.5	2.7	1,058.2	221.9	161.3	1.8	0.6	17.4	21.7	303.4	14.0	2,172.6	
山形	237.6	45.5	523.6	6.5	8.4	23.3	63.9	36.2	0.3	3.2	1.3	27.8	34.5	113.0	11.1	1,020.7	
福島	133.8	132.5	163.4	42.6	2.4	18.3	124.3	14.5	0.1	3.5	1.2	29.1	51.8	132.7	19.9	666.9	
茨城	47.4	59.7	184.2	13.7	1.9	-	18.9	0.4	-	0.2	0.3	18.7	36.8	105.0	31.9	329.6	
栃木	62.9	244.2	380.8	5.5	4.9	-	10.4	10.0	10.4	2.8	1.2	10.4	41.6	161.6	20.7	781.5	
群馬	57.9	331.1	335.4	4.9	24.4	1.7	170.1	11.4	0.6	0.9	1.3	7.4	40.1	188.4	18.5	1,016.7	
埼玉	425.8	230.1	921.8	59.9	9.2	0.9	59.7	22.1	1.3	5.5	1.4	28.3	41.0	439.8	24.2	1,816.8	
千葉	167.4	181.0	367.8	57.0	2.2	-	-	0.6	-	0.3	0.3	27.4	49.5	362.6	44.1	821.3	
東京	826.9	646.0	784.2	257.6	0.5	-	-	-	-	0.2	-	42.8	68.4	911.9	36.0	2,531.6	
神奈川	308.8	282.5	430.0	590.0	0.3	-	-	0.4	-	12.1	-	52.9	69.3	961.8	55.8	1,723.3	
新潟	256.9	154.8	413.3	44.1	14.8	-	395.7	88.7	5.6	5.3	2.2	26.9	37.5	211.2	14.4	1,466.5	
富山	124.9	12.4	222.0	46.4	-	-	2.2	1.4	-	0.6	-	42.0	45.0	178.3	43.2	412.7	
石川	152.5	39.2	298.0	17.0	4.4	10.4	23.9	28.1	1.6	0.7	0.4	31.3	39.1	168.7	26.6	633.6	
福井	77.4	24.4	438.4	2.8	9.9	154.6	49.0	37.7	0.3	2.2	0.3	13.6	33.9	107.3	12.2	881.3	
山梨	59.2	67.6	137.5	2.7	9.2	6.5	275.4	48.6	3.0	0.8	0.5	15.9	26.5	37.9	5.4	698.8	
長野	45.4	87.0	394.9	10.1	3.5	-	181.4	49.7	23.7	0.4	0.7	12.1	22.2	117.4	13.5	869.0	
岐阜	229.5	68.5	419.6	3.8	15.3	7.3	263.9	119.7	9.6	3.9	4.0	27.0	32.8	188.5	14.3	1,321.1	
静岡	391.3	337.3	835.0	9.3	52.4	5.9	197.3	123.1	61.3	4.3	0.5	23.8	39.3	374.6	16.9	2,217.4	
愛知	585.0	437.5	975.1	89.0	5.7	-	1.1	3.3	0.1	6.7	0.6	31.5	51.7	905.0	41.7	2,171.0	
三重	120.3	176.1	710.3	5.9	24.4	62.4	522.6	117.5	19.7	9.4	3.7	12.5	24.2	397.6	19.6	2,032.4	
滋賀	156.6	82.6	442.1	4.2	4.3	0.8	91.0	10.3	0.6	1.0	1.5	19.0	28.2	118.2	13.0	906.0	
京都	202.7	21.8	411.8	17.3	1.5	-	0.4	6.6	-	2.7	0.3	33.8	37.0	318.3	46.9	679.2	
大阪	468.1	215.3	547.8	77.2	1.6	-	0.1	4.4	-	1.7	0.3	37.9	52.7	760.2	52.2	1,455.9	
兵庫	713.0	495.7	1,155.1	74.0	16.9	-	71.8	2.7	2.7	6.9	0.8	27.2	44.2	703.7	24.1	2,923.5	
奈良	65.7	126.9	286.0	7.3	2.9	5.3	41.8	20.0	-	0.3	-	14.1	34.1	154.1	23.3	661.7	
和歌山	94.8	107.0	555.7	18.8	6.5	9.8	405.5	213.4	7.3	0.4	2.8	20.5	27.8	283.4	17.7	1,597.4	
鳥取	29.1	0.9	58.5	9.5	0.3	-	28.0	12.3	1.2	0.2	-	34.4	35.1	39.1	26.3	148.6	
島根	61.6	78.4	317.9	1.9	17.3	-	399.5	170.9	4.8	-	3.6	14.2	18.9	151.6	9.1	1,656.9	
岡山	229.1	209.5	530.4	26.9	27.1	-	425.8	108.7	1.4	0.5	0.6	20.8	32.8	285.7	16.3	1,751.1	
広島	271.3	11.6	626.0	72.7	22.1	-	101.1	42.9	125.8	0.4	0.1	27.9	28.7	405.9	29.2	1,389.9	
山口	30.5	61.5	135.0	8.0	0.7	-	0.3	0.9	-	0.1	-	15.5	39.7	99.8	39.1	254.9	
徳島	126.3	31.5	332.8	6.9	8.8	3.0	155.8	0.3	1.0	1.4	0.1	19.2	24.1	129.3	18.4	701.4	
香川	34.0	37.0	104.9	0.8	1.2	-	-	-	-	-	0.5	18.3	37.8	162.6	85.6	189.6	
愛媛	93.4	41.1	270.6	3.2	3.6	-	71.2	53.5	0.7	0.7	0.4	26.9	34.3	142.8	25.5	559.9	
高知	77.8	23.1	118.1	4.6	0.8	12.4	36.2	9.3	-	1.1	0.1	27.3	37.8	56.2	16.5	339.6	
福岡	324.1	517.4	1,054.2	24.5	21.3	-	317.9	52.6	19.3	2.0	0.5	15.8	36.2	566.4	22.3	2,545.4	
佐賀	83.1	82.9	470.3	3.4	4.8	0.2	91.5	22.6	0.9	0.3	0.6	12.1	21.3	119.5	13.2	905.3	
長崎	46.7	147.2	264.5	38.8	7.6	0.2	131.9	100.3	18.5	1.8	0.4	19.0	33.9	167.6	16.9	989.2	
熊本	110.0	77.0	265.1	31.0	9.0	37.4	378.0	61.2	23.0	1.3	-	17.1	26.7	201.2	16.9	1,189.0	
大分	30.0	58.2	61.8	18.4	1.2	0.1	3.9	1.5	1.5	1.5	-	22.6	48.3	61.5	27.1	227.4	
宮崎	88.5	71.0	407.5	13.8	7.1	13.3	115.3	54.7	0.7	3.8	1.1	16.2	24.8	137.3	13.9	990.5	
鹿児島	78.8	167.6	312.8	6.3	7.6	34.2	408.9	4.2	4.4	0.1	0.5	6.9	22.3	107.3	8.2	1,304.0	
沖縄	97.9	13.5	583.0	0.2	5.4	0.1	14.4	12.0	0.1	0.3	1.2	14.3	16.1	105.5	13.7	771.2	
合 計	9,050.8	7,049.6	20,870.2	2,014.8	413.0	463.3	7,195.2	2,032.0	592.7	104.6	40.9	23.9	37.6	12,892.5	23.4	55,141.8	

※1 管路の耐震性能については、「平成18年度 管路の耐震化に関する検討報告書」及び「平成26年度 同報告書」(厚生労働省)によるものとする。
 ※2 RRロング継手を有する硬質塩化ビニル管、及び水道用配水ポリエチレン管は、「十分に耐震性能が検証されるには、なお、時間を要すると考えられる」と報告されている。

(平成30年度)(単位: km)

区 分	基 幹 管 路 (導 水 管 ・ 送 水 管 ・ 配 水 本 管)				
	耐震適合性がある管の 延長 (A+B+C+D+E+F+A'+B'+C'+D'+ E'+F'+A''+B''+C''+D'' +E''+F'')	耐震管の延長 (A+C+E+F+A'+C'+E'+F'+ A''+C''+E''+F'')	耐震適合性がある管の うち耐震管以外の延長 (B+D+B'+D'+B'+D'')	耐震適合性がある 管の割合 (A+B+C+D+E+F+A'+B'+C'+D'+ E'+F'+A''+B''+C''+D'' +E''+F'')/J-X''') (%)	耐震管の割合 (A+C+E+F+A'+C'+E'+F'+ A''+C''+E''+F'')/J-X''') (%)
北海道	2,246.7	1,338.6	908.2	44.0	26.2
青 森	889.2	721.1	168.0	44.2	35.8
岩 手	827.0	418.0	408.9	49.1	24.8
宮 城	1,078.6	758.6	320.0	47.9	33.7
秋 田	724.6	552.6	172.0	24.4	18.6
山 形	762.1	594.2	167.9	40.6	31.6
福 島	929.6	362.1	567.5	55.3	21.6
茨 城	812.8	414.6	398.2	42.3	21.6
栃 木	546.0	152.8	393.2	36.9	10.3
群 馬	828.9	192.4	636.5	41.0	9.5
埼 玉	1,596.2	1,081.2	515.0	46.1	31.2
千 葉	1,368.1	683.7	684.4	59.0	29.5
東 京	2,254.4	1,493.3	761.2	63.8	42.3
神 奈 川	2,041.6	1,610.2	431.5	71.6	56.5
新 潟	1,002.7	674.1	328.6	35.3	23.7
富 山	320.3	293.7	26.7	37.9	34.7
石 川	524.4	439.2	85.3	39.3	32.9
福 井	488.1	195.0	293.1	37.1	14.8
山 梨	454.2	186.7	267.6	38.9	16.0
長 野	1,120.9	651.7	469.2	35.0	20.4
岐 阜	941.7	757.5	184.3	38.6	31.0
静 岡	1,666.5	1,120.2	546.3	41.9	28.2
愛 知	2,356.0	1,672.2	683.8	57.9	41.1
三 重	1,093.9	590.8	503.1	31.3	16.9
滋 賀	436.5	329.8	106.6	30.4	23.0
京 都	525.5	445.0	80.5	37.8	32.0
大 阪	1,328.8	1,006.7	322.1	47.0	35.6
兵 庫	2,414.3	1,569.4	844.9	45.9	29.8
奈 良	656.9	434.6	222.2	43.1	28.5
和 歌 山	650.0	460.8	189.2	29.8	21.2
鳥 取	146.5	145.0	1.5	26.7	26.4
島 根	750.1	503.6	246.6	28.9	19.4
岡 山	901.2	554.5	346.8	32.0	19.7
広 島	984.5	792.9	191.6	35.8	28.8
山 口	381.7	246.1	135.6	39.2	25.2
徳 島	267.8	213.3	54.5	23.5	18.7
香 川	354.2	219.0	135.2	35.2	21.7
愛 媛	589.5	445.0	144.5	32.0	24.1
高 知	208.0	144.9	63.1	37.2	25.9
福 岡	1,712.0	767.6	944.4	38.8	17.4
佐 賀	403.2	262.4	140.8	27.2	17.7
長 崎	802.4	502.1	300.3	28.3	17.7
熊 本	607.6	395.8	211.8	28.5	18.5
大 分	246.4	165.1	81.2	35.8	24.0
宮 崎	435.4	321.7	113.7	28.5	21.1
鹿 児 島	714.6	345.6	369.0	27.3	13.2
沖 縄	542.3	386.0	156.3	26.8	19.1
合 計	42,934.1	27,611.1	15,323.0	40.3	25.9

※1 管路の耐震性能については、「平成18年度 管路の耐震化に関する検討会報告書」及び「平成26年度 同報告書」(厚生労働省)によるものとする。

※2 R R ロング継手を有する硬質塩化ビニル管、及び水道用配水ポリエチレン管は、「十分に耐震性能が検証されるには、なお、時間を要すると考えられる」と報告されている。

(平成30年度)(単位: km)

区 分	配 水 支 管																		
	配 管																		
	水 管																		
	支 管																		
耐震型継手を有する (A''')	R形継手等を有するもの のうち良い地盤に布設 されている (B''')	左記以外 (C''')	溶接継手を有する (D''')	左記以外 (E''')	RRロング継手を有する (D''')	RR継手を有する (K)	左記以外 (E''')	高密度、 熱融着継手を有する (E''')	左記以外 (F''')	溶接継手を有する (F''')	左記以外 (G''')	配水支管 総延長(X''') に占める 耐震管の割合 (A'''+C'''+E'''+ F'''+X''') (%)		配水支管 総延長(X''') に占める 耐震適合性 がある管の割合 (A'''+B'''+C'''+ D'''+E'''+F'''+ K/X''') (%)		法定耐用 年数を越えた 配水支管 (G''')	配水支管 総延長(X''') に占める 法定耐用 年数を越えた 配水支管の割合 (G'''/X''') (%)		配水支管 総延長 (X''')
												(A''')	(B''')	(C''')	(D''')		(K)	(E''')	
北海道	1,975.0	1,196.1	11,385.3	154.6	84.7	22.4	3,437.1	6,237.3	1,487.3	4,502.2	21.6	11.1	11.8	26.8	5,938.9	16.3	30,964.0		
青 森	1,545.8	823.2	2,133.6	16.5	15.6	19.8	696.8	1,712.6	204.7	452.0	6.8	5.4	22.4	41.9	1,392.9	17.6	7,909.2		
岩 手	1,226.5	1,021.9	3,608.8	48.8	71.4	95.9	1,601.2	2,934.4	441.6	669.1	14.6	7.7	14.3	36.7	1,364.6	11.3	12,114.1		
宮 城	2,096.0	440.1	3,619.4	74.3	59.1	40.3	1,296.8	4,753.3	407.8	1,287.3	6.7	9.0	17.0	28.6	2,654.8	18.1	14,638.7		
秋 田	345.6	211.4	1,228.3	15.1	32.5	-	1,778.8	1,169.6	417.6	515.9	2.9	5.0	13.4	47.6	583.2	10.0	5,826.4		
山 形	841.9	359.0	3,358.8	19.7	27.8	136.1	573.2	1,760.6	235.9	367.5	8.1	8.6	14.1	27.8	890.3	11.4	7,832.5		
福 島	544.8	1,171.9	3,308.0	39.9	64.3	251.9	4,988.5	2,687.3	398.6	218.8	13.2	8.1	7.6	49.6	1,748.3	13.3	13,129.3		
茨 城	607.4	1,232.3	7,807.3	74.3	124.2	526.4	3,415.3	8,046.3	590.5	451.5	4.4	2.4	5.5	27.7	2,359.5	10.1	23,302.6		
栃 木	734.8	2,582.5	6,218.3	6.2	51.4	19.3	1,158.6	1,989.3	486.0	1,641.1	5.6	15.0	8.1	32.6	1,451.1	9.5	15,310.5		
群 馬	732.4	2,069.4	3,730.7	7.6	188.9	90.1	893.4	4,063.8	330.3	168.3	4.5	11.1	8.4	32.1	1,431.7	11.1	12,867.2		
埼 玉	5,100.2	1,958.8	10,340.3	45.1	50.6	423.7	1,920.6	4,320.8	810.1	301.2	17.1	37.3	23.1	39.8	3,203.8	12.4	25,840.4		
千 葉	3,490.3	1,488.9	12,150.9	38.4	191.4	58.4	881.8	6,502.1	1,029.4	152.5	5.7	4.8	16.8	28.0	5,702.5	21.4	26,596.8		
東 京	10,864.9	411.3	13,937.6	82.2	35.5	-	-	247.4	37.2	10.0	72.3	5.2	42.9	44.5	3,482.0	13.5	25,746.5		
神 奈 川	4,392.3	855.2	12,774.1	269.9	1,305.2	-	89.7	1,073.6	239.2	19.6	71.2	1.4	21.4	25.4	5,165.0	22.2	23,282.1		
新 潟	992.4	320.2	5,258.1	37.5	335.3	66.9	1,805.9	4,633.8	1,514.3	347.9	13.9	9.4	16.0	29.7	2,471.0	15.5	15,986.0		
富 山	2,949.6	106.6	2,748.8	38.6	60.4	92.1	736.3	1,742.8	139.5	38.1	2.7	16.3	28.4	1,579.2	20.1	7,843.2			
石 川	901.3	200.7	4,145.9	16.7	80.2	29.8	628.7	1,365.8	90.8	150.4	6.8	5.2	12.4	22.9	1,329.2	18.8	8,198.6		
福 井	370.7	244.6	2,889.8	5.7	131.0	-	788.7	806.3	48.0	61.5	9.2	1.4	8.0	27.0	1,045.0	19.3	5,426.0		
山 梨	248.8	162.4	772.1	7.1	64.7	90.9	1,356.2	1,277.7	124.1	51.0	2.9	11.7	9.0	46.7	501.1	11.7	4,270.5		
長 野	374.2	3,021.1	7,228.9	80.7	214.4	376.2	915.4	2,726.3	982.8	746.6	18.1	9.9	8.6	33.9	1,893.9	11.1	16,991.1		
岐 阜	882.1	878.1	3,255.0	11.8	144.5	256.8	2,736.3	5,213.8	998.2	611.2	15.2	8.4	12.4	37.7	1,587.7	10.4	15,328.9		
静 岡	1,501.8	1,466.3	6,260.3	96.8	641.8	9.3	1,417.5	4,216.9	1,604.2	750.4	10.0	6.0	16.9	32.1	3,955.2	20.8	19,018.8		
愛 知	4,545.1	3,942.3	8,691.9	182.8	528.1	8.0	3,469.4	13,504.5	2,098.8	1,815.9	17.0	4.9	18.2	34.7	7,031.9	18.7	37,691.0		
三 重	830.6	643.5	4,002.9	38.9	224.1	1.4	2,996.9	4,500.8	492.5	364.9	21.0	5.7	10.2	30.3	2,715.7	20.0	13,610.3		
滋 賀	661.9	77.4	2,505.5	12.5	48.5	50.5	1,919.3	2,221.0	214.6	382.1	2.6	2.4	10.9	35.9	719.5	8.8	8,179.9		
京 都	893.3	491.7	4,585.8	12.3	170.5	31.3	837.4	2,932.4	602.3	56.4	11.4	21.3	14.2	26.9	2,506.8	23.4	10,712.0		
大 阪	4,116.9	3,414.1	8,491.0	23.2	38.9	1.1	239.2	3,124.1	415.5	308.2	5.9	3.3	21.0	37.8	6,317.4	29.0	21,759.7		
兵 庫	2,933.3	1,997.7	11,232.0	95.6	72.7	37.0	2,373.5	3,494.1	207.5	234.3	12.6	10.3	14.0	33.1	4,352.0	18.8	23,148.6		
奈 良	502.8	296.8	3,677.9	5.4	165.6	4.6	583.0	1,731.9	271.2	112.5	1.5	2.1	10.2	21.8	1,589.3	20.8	7,640.7		
和 歌 山	689.7	127.3	1,480.9	14.4	20.4	17.0	463.1	1,684.1	246.7	78.5	2.4	0.4	18.8	30.7	987.8	19.5	5,075.9		
鳥 取	537.1	41.9	1,199.8	18.5	25.7	3.7	256.3	1,738.0	109.2	159.2	1.7	2.0	16.1	23.4	527.9	12.8	4,140.3		
島 根	310.2	137.7	822.0	1.1	84.2	7.1	2,524.4	2,491.3	477.7	144.3	-	9.5	11.0	48.1	1,360.2	18.9	7,191.6		
岡 山	1,009.8	149.7	4,001.0	32.9	179.7	-	1,756.5	4,837.1	444.8	148.4	2.6	2.3	11.7	26.6	2,190.5	17.1	12,779.2		
広 島	1,296.7	197.2	6,546.9	112.2	130.7	0.6	532.2	4,224.5	1,351.8	130.6	3.2	1.2	18.6	23.5	2,949.3	19.8	14,893.6		
山 口	503.6	270.5	3,121.0	17.4	84.4	2.1	1,191.5	2,627.4	714.4	364.8	1.9	1.5	13.5	29.4	2,102.0	22.9	9,188.2		
徳 島	561.5	31.3	1,255.2	4.9	46.4	72.7	350.9	2,141.2	27.0	172.8	1.5	2.8	12.4	21.9	869.0	18.1	4,799.5		
香 川	435.0	111.2	2,605.7	0.7	63.1	35.8	557.3	2,723.2	193.9	121.0	0.4	2.7	9.0	19.1	1,589.9	22.8	6,979.5		
愛 媛	587.4	243.0	2,712.5	14.6	129.3	0.2	1,672.0	2,227.8	731.9	90.9	2.4	4.0	15.8	38.4	1,240.3	14.6	8,478.4		
高 知	300.3	12.8	590.2	3.8	28.0	285.2	840.5	1,373.3	57.9	11.5	0.7	0.4	9.7	40.2	468.9	12.6	3,734.5		
福 岡	1,665.5	3,846.9	7,080.7	41.1	359.8	146.2	992.4	4,040.7	636.5	442.1	8.4	2.9	12.0	37.5	3,739.3	19.1	19,588.4		
佐 賀	296.3	242.3	1,142.9	6.3	98.4	32.7	1,290.3	1,832.8	233.7	111.3	0.6	1.6	10.0	39.3	662.5	12.4	5,344.5		
長 崎	278.4	285.4	2,260.0	60.6	756.8	56.5	1,968.9	3,007.4	313.1	308.1	1.3	1.1	6.7	30.5	1,256.7	12.9	9,716.2		
熊 本	768.4	762.1	2,037.3	19.6	203.7	37.4	894.1	3,041.2	651.3	259.5	6.0	0.2	16.3	35.4	1,199.5	13.5	8,855.5		
大 分	239.1	490.2	2,414.7	16.9	265.2	0.7	918.7	1,912.5	392.9	122.8	3.7	0.6	9.3	29.5	1,068.6	15.3	7,002.4		
宮 崎	312.9	10.6	1,537.9	33.9	72.0	144.6	2,056.6	3,252.5	328.3	52.2	19.8	1.6	8.7	36.3	1,374.9	17.2	8,015.7		
鹿 児 島	648.8	402.6	1,429.0	5.1	315.2	164.4	1,611.6	6,760.7	213.6	79.0	0.3	1.8	7.3	25.5	2,175.5	18.2	11,946.2		
沖 縄	119.8	67.9	3,381.4	0.1	176.2	68.9	1,386.0	892.8	305.9	19.4	0.1	2.5	6.5	29.8	489.3	7.5	6,535.2		
合 計	66,683.4	39,616.1	216,966.5	1,962.3	8,262.7	3,816.0	64,608.8	151,799.1	24,351.0	19,605.0	462.3	289.6	15.2	32.7	102,525.0	16.7	615,427.2		

※1 管路の耐震性能については、「平成18年度 管路の耐震化に関する検討会報告書」及び「平成26年度 同報告書」(厚生労働省)によるものとする。
 ※2 R Rロング継手を有する硬質塩化ビニル管、及び水道用配水ポリエチレン管は、「十分に耐震性能が検証されるには、なお、時間を要すると考えられる」と報告されている。

(平成30年度)(単位: km)

区 分	耐震管(導・送・配水管) の合計 (H)	導・送・配水管の 総延長に占める 耐震管の割合 (H/J) (%)	法定耐用年数を 超えた 管(導・送・配水管) の合計 (I)	導・送・配水管 の総延長に占める 法定耐用年数を 超えた 管の割合 (I/J) (%)	導・送・配水管の 総延長 (J)
北海道	4,977.0	13.8	6,338.2	17.6	36,069.9
青 森	2,494.9	25.1	1,609.6	16.2	9,921.1
岩 手	2,149.5	15.6	1,597.2	11.6	13,799.6
宮 城	3,253.3	19.3	3,318.4	19.6	16,888.4
秋 田	1,333.8	15.2	1,005.4	11.4	8,799.6
山 形	1,699.8	17.5	1,115.7	11.5	9,711.3
福 島	1,358.6	9.2	2,010.0	13.6	14,809.3
茨 城	1,691.1	6.7	2,648.0	10.5	25,225.5
栃 木	1,385.4	8.3	1,743.4	10.4	16,789.6
群 馬	1,267.3	8.5	1,844.6	12.4	14,890.8
埼 玉	7,053.7	24.1	4,092.4	14.0	29,302.0
千 葉	5,157.4	17.8	6,584.5	22.8	28,914.2
東 京	12,549.9	42.9	4,746.2	16.2	29,278.0
神 奈 川	6,582.7	25.2	6,691.1	25.6	26,132.3
新 潟	3,232.2	17.2	2,943.1	15.6	18,830.0
富 山	2,524.1	29.1	1,912.2	22.0	8,688.5
石 川	1,454.6	15.3	1,945.7	20.4	9,533.0
福 井	628.6	9.3	1,202.6	17.8	6,742.6
山 梨	569.6	10.5	587.5	10.8	5,438.5
長 野	2,107.4	10.4	2,514.9	12.5	20,192.4
岐 阜	2,664.8	15.0	2,018.6	11.4	17,770.5
静 岡	4,333.1	18.8	4,775.9	20.8	22,997.8
愛 知	8,515.8	20.4	8,670.3	20.8	41,763.2
三 重	1,973.8	11.5	3,454.6	20.2	17,106.7
滋 賀	1,221.4	12.7	982.0	10.2	9,615.7
京 都	1,964.2	16.2	3,014.3	24.9	12,101.5
大 阪	5,568.3	22.6	7,802.4	31.7	24,587.6
兵 庫	4,818.5	17.0	5,690.3	20.0	28,410.4
奈 良	1,215.6	13.3	1,994.2	21.8	9,163.7
和 歌 山	1,414.0	19.5	1,410.1	19.4	7,254.4
鳥 取	811.6	17.3	624.7	13.3	4,689.4
島 根	1,292.6	13.2	1,609.3	16.4	9,789.6
岡 山	2,044.5	13.1	2,687.0	17.2	15,594.4
広 島	3,557.0	20.2	3,703.9	21.0	17,642.8
山 口	1,483.5	14.6	2,353.2	23.2	10,162.9
徳 島	808.2	13.6	1,080.5	18.2	5,937.6
香 川	849.1	10.6	1,916.2	24.0	7,986.9
愛 媛	1,781.4	17.3	1,546.6	15.0	10,322.4
高 知	507.6	11.8	572.3	13.3	4,293.7
福 岡	3,119.1	13.0	4,798.5	20.0	24,000.4
佐 賀	799.3	11.7	847.6	12.4	6,828.6
長 崎	1,155.4	9.2	1,679.8	13.4	12,550.7
熊 本	1,841.0	16.8	1,501.2	13.7	10,989.9
大 分	817.8	10.6	1,213.0	15.8	7,690.2
宮 崎	1,016.5	10.7	1,562.6	16.4	9,541.7
鹿 児 島	1,213.4	8.3	2,462.7	16.9	14,568.2
沖 縄	811.9	9.5	889.5	10.4	8,555.6
合 計	121,070.1	16.8	127,311.9	17.6	721,873.2

※1 管路の耐震性能については、「平成18年度 管路の耐震化に関する検討会報告書」及び「平成26年度 同報告書」(厚生労働省)によるものとする。

※2 RRリング継手を有する硬質塩化ビニル管、及び水道用配水ポリエチレン管は、「十分に耐震性能が検証されるには、なお、時間を要すると考えられる」と報告されている。

表一五二 規模別の耐震継手を有する管路延長等及び法定耐用年数（40年）を超えた管路延長

(平成30年度)(単位:km)

区分	水										管				
	導					水					管				
	ダクタイル鋼鉄管	鋼管	硬質塩化ビニル管	ポリエチレン管	ステンレス管	導水管総延長(X)に占める耐震適合性ある管の割合(A+B+C+D+E+F/X)(%)	法定耐用年数を超えた導水管	導水管総延長(X)に占める法定耐用年数を超えた導水管の割合(G/X)(%)	導水管総延長(X)	導水管総延長(X)					
(A) 耐震型継手を有する	(B) K形継手等を有するもののうち良い地盤に布設されている	(C) 溶接継手を有する	(D) RRロング継手を有する	(E) 高密度熱融継手を有する	(F) 溶接継手を有する	(G) 左記以外	(H) 左記以外	(I) 左記以外	(J) 左記以外	(K) 左記以外	(L) 左記以外	(M) 左記以外			
100万人以上	137.5	177.0	215.3	12.7	-	6.9	3.9	1.7	0.5	-	44.5	65.9	403.1	48.7	827.3
50万人～100万人未満	74.5	80.7	247.9	14.3	0.1	61.6	14.6	13.8	0.1	0.3	25.0	37.5	246.3	38.0	648.9
25万人～50万人未満	145.6	133.6	341.3	18.3	0.2	84.7	30.9	15.2	1.6	-	30.4	43.6	368.3	36.4	1,012.2
10万人～25万人未満	331.9	173.3	806.5	35.4	3.0	209.9	82.4	74.8	2.6	1.4	26.4	34.7	659.8	30.8	2,140.6
5万人～10万人未満	220.1	219.9	604.2	62.2	5.7	374.2	129.9	79.6	4.6	5.2	18.8	29.2	542.6	25.0	2,168.5
3万人～5万人未満	160.6	144.3	550.8	96.7	3.7	243.1	86.9	65.0	1.6	1.7	21.1	30.1	309.1	18.8	1,640.4
2万人～3万人未満	84.6	135.9	326.9	11.2	6.3	312.2	43.0	39.7	0.1	0.7	11.5	23.3	197.1	16.3	1,208.1
1万人～2万人未満	82.0	126.4	381.3	8.0	7.9	424.4	56.8	65.0	0.9	1.9	10.8	20.5	249.0	18.1	1,373.5
5千人～1万人未満	67.2	113.3	278.1	12.9	9.2	277.2	63.1	50.2	0.2	1.1	13.3	24.8	175.9	16.4	1,073.9
5千人未満	23.9	16.9	49.1	14.6	3.1	55.3	3.7	8.9	0.2	0.1	19.3	28.3	57.3	26.0	220.4
建設中	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
上水道事業計	1,327.9	1,321.3	3,801.3	318.1	39.4	2,049.6	515.1	413.9	12.3	12.4	21.4	32.4	3,208.6	26.1	12,313.9
水道用水供給事業計	85.5	209.6	335.1	379.7	-	-	-	-	1.0	5.7	43.2	62.6	285.7	26.5	1,079.1
合計	1,413.3	1,531.0	4,136.5	321.0	39.4	2,049.6	515.1	413.9	13.2	18.1	23.1	34.8	3,494.3	26.1	13,393.0

※1 管路の耐震性能については、「平成18年度 管路の耐震化に関する検討会報告書」及び「平成26年度 同報告書」(厚生労働省)によるものとする。
 ※2 RRロング継手を有する硬質塩化ビニル管、及び水道用配水ポリエチレン管は、「十分に耐震性能が検証されるには、なお、時間を要する」と考えられる」と報告されている。

(平成30年度)(単位: km)

区分	水													
	送						水							
	ダク	タイ	アル	鋼	管	管	ポリ	エ	チ	レン	管	管		
	耐震型継手を有する(A')	K形継手等のうち良い地盤に布設されている(B')	左記以外(C')	溶接継手を有する(C')	左記以外(D')	RRロング継手を有する(D')	高密度熱融着継手を有する(E')	左記以外(F')	溶接継手を有する(F')	左記以外(G')	送水管総延長(X)に占める耐震管の割合(A'+C'+E'+F'+G')/(X')	送水管総延長(X)に占める法定耐用年数を超えた送水管の割合(G')/(X')	送水管総延長(X)に占める法定耐用年数を超えた送水管の割合(G')/(X')	
100万人以上	473.4	396.0	493.3	609.4	-	13.6	11.9	0.9	2.6	-	53.2	904.3	43.8	2,063.1
50万人～100万人未満	349.9	195.3	662.8	114.9	38.5	112.5	116.4	28.9	6.4	4.4	34.0	440.9	25.5	1,728.4
25万人～50万人未満	669.8	284.2	795.1	228.6	43.2	170.4	99.1	28.3	7.9	0.1	40.3	628.9	25.2	2,492.1
10万人～25万人未満	1,029.5	509.8	2,074.9	303.8	91.5	249.7	196.0	92.1	9.5	3.4	31.6	1,140.6	23.4	4,867.4
5万人～10万人未満	629.9	600.1	1,972.9	143.9	174.1	454.7	269.6	105.4	7.5	5.0	22.2	819.3	17.3	4,734.4
3万人～5万人未満	528.7	501.2	1,263.8	72.5	128.3	373.5	239.9	77.6	4.2	3.6	23.9	613.7	17.4	3,529.5
2万人～3万人未満	272.7	274.7	1,044.3	31.5	98.4	433.9	125.4	104.2	1.3	3.6	16.0	364.7	13.6	2,687.5
1万人～2万人未満	306.0	482.2	1,134.4	26.5	108.8	517.3	181.2	99.9	3.1	2.9	16.4	498.6	15.8	3,147.1
5千人～1万人未満	224.0	170.3	791.9	45.2	101.1	35.7	144.3	34.3	3.4	3.3	20.6	258.0	12.7	2,024.9
5千人未満	52.8	105.4	183.9	26.9	18.8	64.1	19.8	6.9	0.9	0.2	17.9	73.8	13.2	559.3
建設中	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
上水道事業計	4,536.6	3,519.2	10,417.4	1,602.9	802.7	2,675.4	1,403.7	578.5	46.7	26.7	27.3	5,742.9	20.6	27,833.5
水道用水供給事業計	1,628.5	2,651.2	3,567.5	2,076.7	3.9	0.1	10.2	-	7.9	-	36.9	2,657.3	26.4	10,077.6
合計	6,165.1	6,170.4	13,984.8	3,679.7	806.5	2,675.5	1,413.8	578.5	54.6	26.7	29.8	8,400.2	22.2	37,911.1

※1 管路の耐震性能については、「平成18年度 管路の耐震化に関する検討会報告書」及び「平成26年度 同報告書」(厚生労働省)によるものとする。
 ※2 RRロング継手を有する硬質塩化ビニル管、及び水道用配水ポリエチレン管は、「十分に耐震性能が検証されるには、なお、時間を要すると考えられる」と報告されている。

(平成30年度)(単位:km)

区分	配管										本管			管		
	ダクタイル鉄管		鋼管		硬質塩化ビニル管		ポリエチレン管		ステンレス管		配水管 総延長(X'') に占める 耐震管の割合 (A'+C'+F'+ F''/X'') (%)	配水管 総延長(X'') に占める 耐震管の割合 (A'+B'+C'+ F'+F''/X'') (%)	法定耐用 年数を超えた 配水管	配水管 総延長(X'') に占める 法定耐用 年数を超えた 配水管の割合 (G''/X'') (%)	配水管 総延長 (X'')	
	(A')	(B')	左記以外 を有する (C')	左記以外 (D')	高強度 熱融着継手 を有する (E')	左記以外	溶接継手 を有する (F')	左記以外	溶接継手 を有する (F'')							
100万人以上	2,470.5	1,607.3	2,914.8	1,092.0	0.3	-	-	-	12.1	-	42.4	61.5	3,667.9	43.5	8,431.6	
50万人~100万人未満	588.5	329.2	920.5	88.3	5.6	-	1.7	-	5.8	0.6	32.3	47.9	833.5	39.4	2,117.1	
25万人~50万人未満	1,335.8	773.8	2,175.4	390.3	28.3	11.4	1.3	-	28.1	1.3	35.7	51.4	1,835.1	37.3	4,923.8	
10万人~25万人未満	1,548.0	794.4	3,841.0	187.9	35.7	61.6	115.1	2.3	22.8	4.3	26.4	37.6	2,014.9	28.4	7,088.4	
5万人~10万人未満	1,271.6	1,331.4	3,371.9	90.1	61.8	619.3	241.4	10.1	14.8	6.4	20.9	38.3	1,400.2	18.1	7,743.0	
3万人~5万人未満	804.6	948.6	2,866.3	117.7	100.3	1,159.4	521.7	173.8	6.8	10.8	18.5	30.7	1,033.5	13.2	7,855.7	
2万人~3万人未満	372.7	268.6	1,581.3	6.8	52.3	1,432.3	162.6	168.0	3.0	4.5	11.0	17.6	542.9	11.0	4,956.6	
1万人~2万人未満	405.6	579.9	1,882.0	22.3	68.8	1,904.4	589.2	117.3	5.9	6.5	15.5	28.5	809.2	12.2	6,607.3	
5千人~1万人未満	231.2	312.4	1,181.2	16.9	51.8	1,845.2	337.9	86.8	5.3	5.2	12.5	20.7	665.6	14.0	4,738.6	
5千人未満	22.3	103.9	135.9	2.7	8.0	161.6	61.1	34.4	0.1	1.3	12.7	29.6	89.6	13.2	679.6	
建設中	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
水道事業計	9,050.8	7,049.6	20,870.2	2,014.8	413.0	7,195.2	2,032.0	592.7	104.6	40.9	23.9	37.6	12,892.5	23.4	55,141.8	
水道用水供給事業計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
合計	9,050.8	7,049.6	20,870.2	2,014.8	413.0	7,195.2	2,032.0	592.7	104.6	40.9	23.9	37.6	12,892.5	23.4	55,141.8	

※1 管路の耐震性能については、「平成18年度 管路の耐震化に関する検討会報告書」及び「平成26年度 同報告書」(厚生労働省)によるものとする。
 ※2 R Rロング継手を有する硬質塩化ビニル管、及び水道用配水ポリエチレン管は、「十分に耐震性能が検証されるには、なお、時間を要すると考えられる」と報告されている。

(平成30年度)(単位: km)

区分	基幹管路(導水管・送水管・配水管)					耐震管の割合	
	耐震適合性がある管の延長	耐震管の延長	耐震適合性がある管のうち耐震管以外の延長	耐震適合性がある管の割合	耐震管の割合		
100万人以上	7,220.2	(A+C+E+F+A'+C'+E'+F'+A''+C''+E''+F''+A''' +C''' +E''' +F''')	(B+D+B'+D'+B''+D''')	(A+B+C+D+E+F+A'+B'+C'+D'+E'+F'+A''+B''+C''+D'''+E''+F''')/J-X''')	(A+C+E+F+A'+C'+E'+F'+A''+C''+E''+F''+A''' +C''' +E''' +F''')/J-X''')	63.8	44.5
50万人～100万人未満	2,039.8	1,434.4	605.4	45.4	31.9		
25万人～50万人未満	4,269.0	3,068.6	1,200.4	50.7	36.4		
10万人～25万人未満	5,459.2	3,978.3	1,480.9	38.7	28.2		
5万人～10万人未満	5,256.8	3,075.7	2,181.1	35.9	21.0		
3万人～5万人未満	4,256.3	2,641.9	1,614.4	32.7	20.3		
2万人～3万人未満	1,870.4	1,115.0	755.5	21.1	12.6		
1万人～2万人未満	3,171.3	1,687.4	1,483.9	28.5	15.2		
5千人～1万人未満	1,870.7	1,151.5	719.3	23.9	14.7		
5千人未満	470.2	229.1	241.1	32.2	15.7		
建設中	-	-	-	-	-		
水道事業計	35,883.9	23,421.7	12,462.2	37.7	24.6		
水道用水供給事業計	7,050.2	4,189.4	2,860.9	63.2	37.6		
合計	42,934.1	27,611.1	15,323.0	40.3	25.9		

現在給水人口による区分

※1 管路の耐震性能については、「平成18年度 管路の耐震化に関する検討会報告書」及び「平成26年度 同報告書」(厚生労働省)によるものとする。
 ※2 R R ロック継手を有する硬質塩化ビニル管、及び水道用配水ポリエチレン管は、「十分に耐震性能が検証されるには、なお、時間を要する」と考えられる」と報告されている。

(平成30年度)(単位:km)

区分	配水管										支管				配水管 総延長 (X'') (%)
	配水管					配水管					支管		支管		
	耐震型継手を有する (A'')	K形継手等のうち、いい地盤に布設されているものを有する (B'')	溶接継手を有する (C'')	左記以外 (D'')	RRロング継手を有する (E'')	R R継手を有する (K)	左記以外	高密度、熱融着継手を有する (E'')	左記以外	溶接継手を有する (F'')	左記以外	配水管 総延長 (X'') (%)	配水管 総延長 (X'') (%)	配水管 総延長 (X'') (%)	
100万人以上	26,675.8	6,577.8	46,429.4	1,272.2	-	5,747.2	726.1	1,481.6	142.6	23.1	30.2	37.3	18,241.3	19.7	92,653.1
50万人～100万人未満	4,622.0	4,186.6	17,976.3	765.4	35.8	8,551.3	1,483.3	1,397.2	15.4	9.6	15.1	27.9	8,623.1	20.8	41,539.3
25万人～50万人未満	12,229.7	6,914.4	36,488.8	406.5	283.3	19,434.3	2,774.4	2,004.8	104.0	13.0	17.0	32.4	16,694.2	18.3	91,403.3
10万人～25万人未満	11,155.4	7,442.9	50,598.3	420.2	528.7	29,989.3	6,647.6	4,116.2	90.2	60.3	14.3	30.4	21,835.5	17.1	127,829.3
5万人～10万人未満	6,335.1	7,489.0	30,169.0	205.0	868.3	26,230.1	4,773.4	3,845.0	56.3	81.7	11.5	35.6	14,456.4	14.6	99,029.1
3万人～5万人未満	2,619.3	3,569.4	15,576.2	217.1	512.7	11,421.8	3,162.8	2,364.4	24.8	39.2	9.4	33.6	9,577.9	14.9	64,074.2
2万人～3万人未満	1,223.1	1,347.0	7,655.7	57.5	354.4	6,038.5	1,636.9	1,370.7	11.4	17.1	8.2	29.9	5,075.4	14.2	35,718.4
1万人～2万人未満	1,251.0	1,178.4	7,929.3	55.9	672.3	7,337.6	1,839.4	1,634.9	9.5	27.9	8.0	31.4	5,040.6	12.8	39,341.7
5千人～1万人未満	455.4	766.3	3,376.7	26.6	542.9	2,780.1	1,152.5	1,117.4	5.0	13.3	8.6	30.0	2,315.0	12.1	19,085.5
5千人未満	116.6	144.2	766.9	4.2	17.5	996.0	154.5	272.7	3.2	4.6	5.9	30.2	665.6	14.0	4,753.4
建設中	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
水道事業計	66,683.4	39,616.1	216,966.5	1,962.3	3,816.0	64,608.8	24,351.0	19,605.0	462.3	289.6	15.2	32.7	102,525.0	16.7	615,427.2
水道用水供給事業計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合計	66,683.4	39,616.1	216,966.5	1,962.3	3,816.0	64,608.8	24,351.0	19,605.0	462.3	289.6	15.2	32.7	102,525.0	16.7	615,427.2

※1 管路の耐震性能については、「平成18年度 管路の耐震化に関する検討会報告書」及び「平成26年度 同報告書」(厚生労働省)によるものとする。
 ※2 R Rロング継手を有する硬質塩化ビニル管、及び水道用配水ポリエチレン管は、「十分に耐震性能が検証される」は、なお、時間を要すると考えられる」と報告されている。

(平成30年度)(単位: km)

区分	耐震管(導・送・配水管) の合計 (H)	導・送・配水管の 総延長に占める 耐震管の割合 (H/J) (%)	法定耐用年数を超えた 管(導・送・配水管) の合計 (I)	導・送・配水管 の総延長に占める 法定耐用年数を超えた 管の割合 (I/J) (%)	導・送・配水管の 総延長
100万人以上	33,020.2	31.8	23,216.5	22.3	103,975.1
50万人～100万人未満	7,688.5	16.7	10,143.9	22.0	46,033.7
25万人～50万人未満	18,583.2	18.6	19,526.6	19.6	99,831.4
10万人～25万人未満	22,291.8	15.7	25,650.8	18.1	141,925.7
5万人～10万人未満	14,445.5	12.7	17,218.6	15.1	113,675.0
3万人～5万人未満	8,665.9	11.2	11,534.2	15.0	77,099.8
2万人～3万人未満	4,043.9	9.1	6,180.2	13.9	44,570.5
1万人～2万人未満	4,843.2	9.6	6,597.5	13.1	50,469.5
5千人～1万人未満	2,791.0	10.4	3,414.4	12.7	26,922.9
5千人未満	507.5	8.2	886.4	14.3	6,212.7
建設中	-	-	-	-	-
上水道事業計	116,880.7	16.4	124,369.0	17.5	710,716.5
水道用給水事業計	4,189.4	37.6	2,943.0	26.4	11,156.7
合計	121,070.1	16.8	127,311.9	17.6	721,873.2

現在給水人口による区分

※1 管路の耐震性能については、「平成18年度 管路の耐震化に関する検討会報告書」及び「平成26年度 同報告書」(厚生労働省)によるものとする。
 ※2 R R ロック継手を有する硬質塩化ビニル管、及び水道用配水ポリエチレン管は、「十分に耐震性能が検証されるには、なお、時間を要すると考えられる」と報告されている。

表－6－1 都道府県別の鉛製給水管残存状況（残存延長）

（平成30年度）

区 分	残 存 延 長 (km)		
	全体の残存状況	公道部の残存状況	宅地部(私道を含む)の残存状況
北海道	5.5	0.3	5.1
青森	0.7	-	0.6
岩手	119.8	26.7	75.7
宮城	353.2	14.6	33.1
秋田	1.4	1.4	-
山形	67.8	20.0	41.4
福島	79.6	50.7	12.9
茨城	101.6	14.7	5.1
栃木	1.6	1.2	0.4
群馬	81.0	36.0	45.0
埼玉	54.8	26.1	27.0
千葉	181.1	53.1	10.7
東京	-	-	-
神奈川	138.9	110.0	28.6
新潟	145.7	57.2	88.4
富山	55.4	35.3	-
石川	376.2	295.6	67.8
福井	82.3	64.7	17.6
山梨	78.6	57.8	20.8
長野	267.2	26.7	6.6
岐阜	2.1	1.3	0.6
静岡	206.1	131.4	21.4
愛知	-	-	-
三重	31.0	26.6	4.2
滋賀	21.3	15.2	6.1
京都	41.9	28.7	11.9
大阪	322.5	152.5	107.1
兵庫	486.8	202.4	273.7
奈良	120.8	47.8	62.8
和歌山	28.6	1.0	0.3
鳥取	30.0	4.1	25.4
島根	26.2	24.1	2.1
岡山	38.8	4.2	19.4
広島	37.0	21.7	15.3
山口	65.4	57.4	6.2
徳島	11.9	11.2	0.7
香川	328.0	60.1	6.3
愛媛	60.5	15.2	-
高知	71.7	58.0	13.7
福岡	66.8	31.1	14.4
佐賀	35.7	28.1	7.5
長崎	4.5	2.4	0.5
熊本	5.1	3.0	0.3
大分	80.7	72.2	7.7
宮崎	68.9	44.0	24.8
鹿児島	13.3	-	-
沖縄	1.0	0.4	-
合 計	4,399.0	1,936.2	1,119.2

(注) 残存状況の回答については全体のみ把握し、公道部か宅地部(私道を含む)かが不明な場合もあるため、必ずしも公道部+宅地部=全体ではない。

表－6－2 都道府県別の鉛製給水管残存状況（残存件数）

（平成30年度）

区 分	残 存 件 数(件)		
	全体の残存状況	公道部の残存状況	宅地部（私道を含む）の残存状況
北 海 道	957	26	776
青 森	7,741	-	7,533
岩 手	72,066	5,332	34,254
宮 城	86,975	5,886	6,266
秋 田	19,886	7,735	11,481
山 形	44,434	3,940	38,362
福 島	27,284	9,427	4,747
茨 城	55,620	1,034	8,286
栃 木	317	243	34
群 馬	57,728	7,157	1,859
埼 玉	24,248	6,680	17,135
千 葉	52,128	15,329	26
東 京	37,324	31	37,293
神 奈 川	125,310	40,689	82,954
新 潟	63,956	28,078	17,165
富 山	46,871	4,384	36,221
石 川	92,621	21,942	717
福 井	37,580	2,630	12,668
山 梨	38,986	22,769	16,217
長 野	44,687	254	28
岐 阜	3,640	1,909	282
静 岡	91,995	30,743	27,549
愛 知	15,722	-	15,721
三 重	36,466	6,845	8,482
滋 賀	15,396	12,136	2,617
京 都	88,282	16,634	14,007
大 阪	271,561	102,221	93,125
兵 庫	221,688	57,664	54,742
奈 良	77,124	18,787	43,900
和 歌 山	39,100	485	453
鳥 取	18,456	1,236	17,056
島 根	15,784	-	8,747
岡 山	44,271	1,669	37,047
広 島	41,867	34,013	2,589
山 口	77,585	8,039	7,688
徳 島	10,504	8,016	2,488
香 川	132,483	10,364	-
愛 媛	16,608	4,642	-
高 知	24,603	21,139	3,057
福 岡	111,473	35,853	50,436
佐 賀	19,040	12,190	5,460
長 崎	15,459	12,486	1,330
熊 本	24,659	2,170	933
大 分	29,896	25,201	597
宮 崎	63,544	30,441	29,259
鹿 児 島	8,574	-	-
沖 縄	256	74	-
合 計	2,452,755	638,523	761,587

表－7－1 規模別の鉛製給水管残存状況（残存延長）

(平成30年度)

区 分		残 存 延 長 (km)		
		全体の残存状況	公道部の残存状況	宅地部（私道を含む）の残存状況
現在 給水 人口 による 区分	100万人以上	283.7	71.6	102.7
	50万人～100万人未満	775.6	304.7	196.0
	25万人～ 50万人未満	1,311.9	660.5	411.2
	10万人～ 25万人未満	1,270.5	462.0	276.9
	5万人～ 10万人未満	432.5	258.0	80.2
	3万人～ 5万人未満	164.7	81.3	16.3
	2万人～ 3万人未満	20.5	9.5	7.1
	1万人～ 2万人未満	112.4	78.6	20.1
	5千人～ 1万人未満	26.1	9.3	8.6
	5千人未満	1.1	0.6	0.2
	建 設 中	-	-	-
上 水 道 事 業 計		4,399.0	1,936.1	1,119.3
水 道 用 水 供 給 事 業 計		-	-	-
合 計		4,399.0	1,936.1	1,119.3

(注)残存状況の回答については全体のみ把握し、公道部か宅地部(私道を含む)かが不明な場合もあるため、必ずしも公道部+宅地部=全体ではない。

表－7－2 規模別の鉛製給水管残存状況（残存件数）

(平成30年度)

区 分		残 存 件 数(件)		
		全体の残存状況	公道部の残存状況	宅地部（私道を含む）の残存状況
現在給水人口による区分	100万人以上	314,457	36,082	177,394
	50万人～100万人未満	361,110	76,092	122,191
	25万人～ 50万人未満	820,912	212,316	217,011
	10万人～ 25万人未満	607,842	162,943	154,977
	5万人～ 10万人未満	221,954	105,041	49,604
	3万人～ 5万人未満	61,883	18,287	21,944
	2万人～ 3万人未満	15,896	5,806	2,407
	1万人～ 2万人未満	38,145	18,216	12,976
	5千人～ 1万人未満	9,741	3,289	3,055
	5千人未満	815	451	28
	建設中	-	-	-
上水道事業計		2,452,755	638,523	761,587
水道用水供給事業計		-	-	-
合 計		2,452,755	638,523	761,587

(注)残存状況の回答については全体のみ把握し、公道部か宅地部(私道を含む)かが不明な場合もあるため、必ずしも公道部+宅地部=全体ではない。

表－８－１ 法定耐用年数を超えた浄水能力（都道府県別）

(平成30年度)

区 分	集 計 数	法定耐用年数を超えた 浄水施設の 浄水能力 (m ³ /日)	施設能力 (m ³ /日)	全施設能力に占める 法定耐用年数を超えた 浄水施設の浄水能力の割合 (%)
北海道	89	72,130	2,495,303	2.9
青森	21	29,956	673,478	4.4
岩手	28	9,675	566,502	1.7
宮城	33	28,711	1,237,097	2.3
秋田	22	4,800	518,113	0.9
山形	31	1,500	636,276	0.2
福島	40	48,350	1,000,794	4.8
茨城	44	0	1,348,680	0.0
栃木	26	91,717	1,018,011	9.0
群馬	25	33,102	1,265,130	2.6
埼玉	54	38,640	3,813,854	1.0
千葉	43	81,352	2,732,979	3.0
東京都	6	469,495	6,984,550	6.7
神奈川県	21	197,090	5,345,193	3.7
新潟	31	117,268	1,516,539	7.7
富山	14	0	540,482	0.0
石川	19	45,000	772,063	5.8
福井	17	788	485,416	0.2
山梨	18	0	534,985	0.0
長野	64	85,440	1,208,382	7.1
岐阜	33	0	1,158,477	0.0
静岡県	40	13,700	2,294,621	0.6
愛知県	27	25,648	3,832,103	0.7
三重	30	35,572	1,278,410	2.8
滋賀	22	4,500	736,836	0.6
京都	23	4,767	1,338,635	0.4
大阪	32	497,500	5,398,566	9.2
兵庫	46	150,645	3,322,204	4.5
奈良	19	31,330	695,259	4.5
和歌山	29	58,500	677,731	8.6
鳥取	12	7,900	318,937	2.5
島根	16	29,294	379,408	7.7
岡山	21	60,000	1,054,860	5.7
広島	20	5,700	1,549,661	0.4
山口	15	195,761	871,621	22.5
徳島	17	6,100	505,760	1.2
香川	1	11,410	581,876	2.0
愛媛	28	0	674,798	0.0
高知	17	350	399,181	0.1
福岡	51	338,900	2,540,130	13.3
佐賀	16	9,600	463,541	2.1
長崎	22	25,780	633,713	4.1
熊本	30	5,212	730,998	0.7
大分	17	4,590	507,964	0.9
宮崎	20	0	531,786	0.0
鹿児島	34	12,991	808,554	1.6
沖縄	11	0	715,017	0.0
合 計	1,295	2,890,764	68,694,474	4.2

全事業体数 1,420

※上記「施設能力」は、用水・分水の受水を除く。

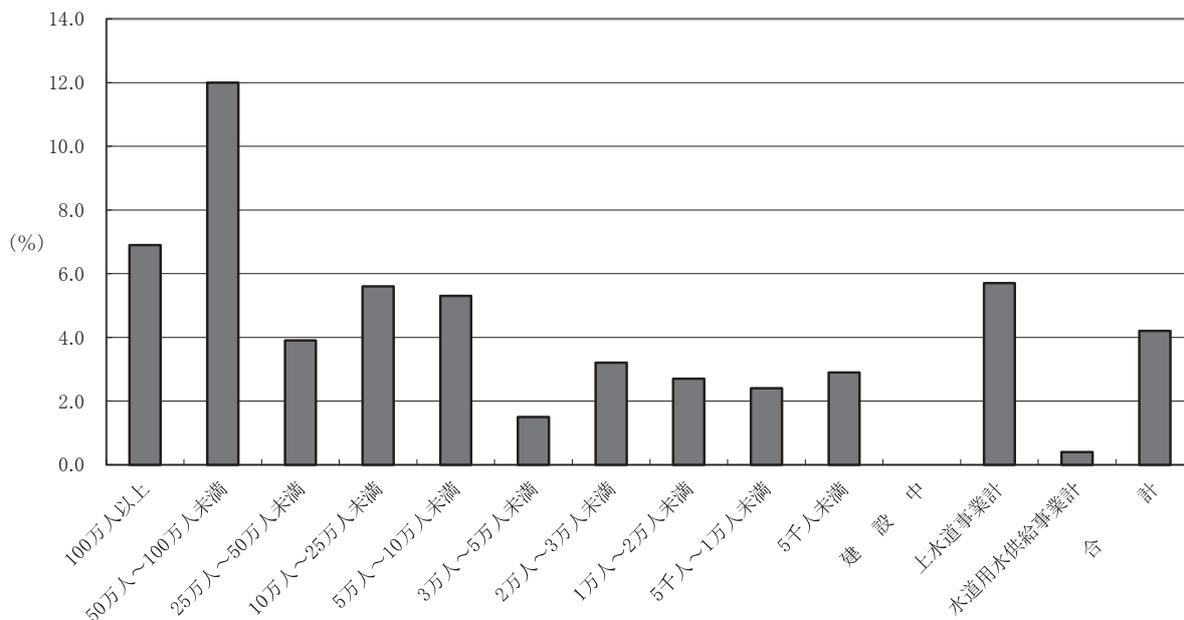
表－８－２ 法定耐用年数を超えた浄水能力（規模別）

(平成30年度)

区分	集計数	法定耐用年数を超えた 浄水施設の 浄水能力 (m ³ /日)	施設能力 (m ³ /日)	全施設能力に占める 法定耐用年数を超えた 浄水施設の浄水能力の割合 (%)	
現在給水人口による区分	100万人以上	14	1,236,615	17,824,965	6.9
	50万人～100万人未満	11	438,010	3,652,438	12.0
	25万人～50万人未満	52	244,900	6,236,622	3.9
	10万人～25万人未満	138	422,693	7,595,797	5.6
	5万人～10万人未満	171	266,991	5,049,220	5.3
	3万人～5万人未満	178	51,617	3,405,660	1.5
	2万人～3万人未満	142	65,107	2,007,896	3.2
	1万人～2万人未満	230	58,797	2,175,396	2.7
	5千人～1万人未満	196	25,260	1,048,559	2.4
	5千人未満	76	10,774	368,316	2.9
	建設中	0	0	0	0.0
上水道事業計	1,208	2,820,764	49,364,869	5.7	
水道用水供給事業計	87	70,000	19,329,605	0.4	
合計	1,295	2,890,764	68,694,474	4.2	
全事業体数	1,420				

※上記「施設能力」は、用水・分水の受水を除く。

全施設能力に占める法定耐用年数を超えた浄水施設の浄水能力の割合 (%)



表－9－1 耐震対策が施されている浄水施設能力（都道府県別）

(平成30年度)

区 分	耐 震 対 策 が 施 さ れ て い る 浄 水 施 設 能 力 (m ³ /日)					
	集 計 数	L2対応 (a)	L2未対応	対応状況 不明	施設能力 (b)	施設能力 に占める L2対応の 割合 (a/b) (%)
北 海 道	89	549,011	1,576,704	369,588	2,495,303	22.0
青 森	21	264,697	289,223	119,558	673,478	39.3
岩 手	28	160,604	297,935	107,963	566,502	28.4
宮 城	33	190,379	833,000	213,718	1,237,097	15.4
秋 田	22	186,235	205,765	126,113	518,113	35.9
山 形	31	137,904	420,199	78,173	636,276	21.7
福 島	40	256,292	445,627	298,875	1,000,794	25.6
茨 城	44	222,964	795,263	330,453	1,348,680	16.5
栃 木	26	240,921	530,966	246,124	1,018,011	23.7
群 馬	25	227,708	536,661	500,761	1,265,130	18.0
埼 玉	54	671,718	2,887,713	257,214	3,813,854	17.6
千 葉	43	1,082,276	1,467,473	183,230	2,732,979	39.6
東 京	6	879,190	6,097,200	8,160	6,984,550	12.6
神 奈 川	21	1,707,155	3,516,576	121,462	5,345,193	31.9
新 潟	31	303,291	920,005	293,243	1,516,539	20.0
富 山	14	282,998	200,490	56,994	540,482	52.4
石 川	19	589,005	140,855	42,203	772,063	76.3
福 井	17	128,781	261,685	94,950	485,416	26.5
山 梨	18	300,802	116,428	117,755	534,985	56.2
長 野	64	292,085	508,157	408,140	1,208,382	24.2
岐 阜	33	641,991	347,705	168,781	1,158,477	55.4
静 岡	40	1,083,894	707,762	502,965	2,294,621	47.2
愛 知	27	1,804,737	1,904,095	123,271	3,832,103	47.1
三 重	30	845,133	233,389	199,888	1,278,410	66.1
滋 賀	22	166,226	444,372	126,238	736,836	22.6
京 都	23	742,778	496,765	99,092	1,338,635	55.5
大 阪	32	1,210,693	4,146,023	41,850	5,398,566	22.4
兵 庫	46	1,198,844	1,715,008	408,352	3,322,204	36.1
奈 良	19	447,100	160,460	87,699	695,259	64.3
和 歌 山	29	83,159	238,754	355,818	677,731	12.3
鳥 取	12	137,917	85,421	95,599	318,937	43.2
島 根	16	190,543	129,455	59,410	379,408	50.2
岡 山	21	321,361	607,871	125,628	1,054,860	30.5
広 島	20	219,599	608,375	721,687	1,549,661	14.2
山 口	15	92,315	399,153	380,153	871,621	10.6
徳 島	17	128,524	169,650	207,586	505,760	25.4
香 川	1	205,112	277,596	99,168	581,876	35.3
愛 媛	28	356,735	237,004	81,059	674,798	52.9
高 知	17	123,915	121,600	153,666	399,181	31.0
福 岡	51	1,117,909	1,169,958	252,263	2,540,130	44.0
佐 賀	16	204,965	150,641	107,935	463,541	44.2
長 崎	22	101,375	332,582	199,756	633,713	16.0
熊 本	30	366,230	166,393	198,375	730,998	50.1
大 分	17	150,209	268,706	89,049	507,964	29.6
宮 崎	20	93,926	105,023	332,837	531,786	17.7
鹿 児 島	34	97,456	105,362	605,736	808,554	12.1
沖 縄	11	239,655	294,837	180,525	715,017	33.5
合 計	1,295	21,046,317	37,671,885	9,979,063	68,694,474	30.6

全事業体数 1,420

※上記「施設能力」は、用水・分水の受水を除く。

表-9-2 耐震対策が施されている浄水施設能力（規模別）

（平成30年度）

区分	耐震対策が施されている浄水施設能力（m ³ /日）						
	集計数	L2対応 (a)	L2未対応	対応状況不明	施設能力 (b)	施設能力に占めるL2対応の割合 (a/b) (%)	
現在給水人口による区分	100万人以上	14	4,197,278	12,747,636	880,051	17,824,965	23.5
	50万人～100万人未満	11	1,135,727	1,999,985	516,726	3,652,438	31.1
	25万人～50万人未満	52	1,981,508	3,027,381	1,227,733	6,236,622	31.8
	10万人～25万人未満	138	2,815,253	3,140,256	1,640,288	7,595,797	37.1
	5万人～10万人未満	171	1,728,780	1,956,479	1,366,752	5,049,220	34.2
	3万人～5万人未満	178	842,670	1,311,350	1,251,640	3,405,660	24.7
	2万人～3万人未満	142	391,321	576,644	1,039,931	2,007,896	19.5
	1万人～2万人未満	230	435,942	707,818	1,031,636	2,175,396	20.0
	5千人～1万人未満	196	228,347	262,760	557,452	1,048,559	21.8
	5千人未満	76	68,224	70,268	229,824	368,316	18.5
	建設中	-	-	-	-	-	-
上水道事業計	1,208	13,825,050	25,800,577	9,742,033	49,364,869	28.0	
水道用水供給事業計	87	7,221,267	11,871,308	237,030	19,329,605	37.4	
合計	1,295	21,046,317	37,671,885	9,979,063	68,694,474	30.6	

全事業体数 1,420

※上記「施設能力」は、用水・分水の受水を除く。

施設能力に占めるL2対応の割合（a/b）（%）

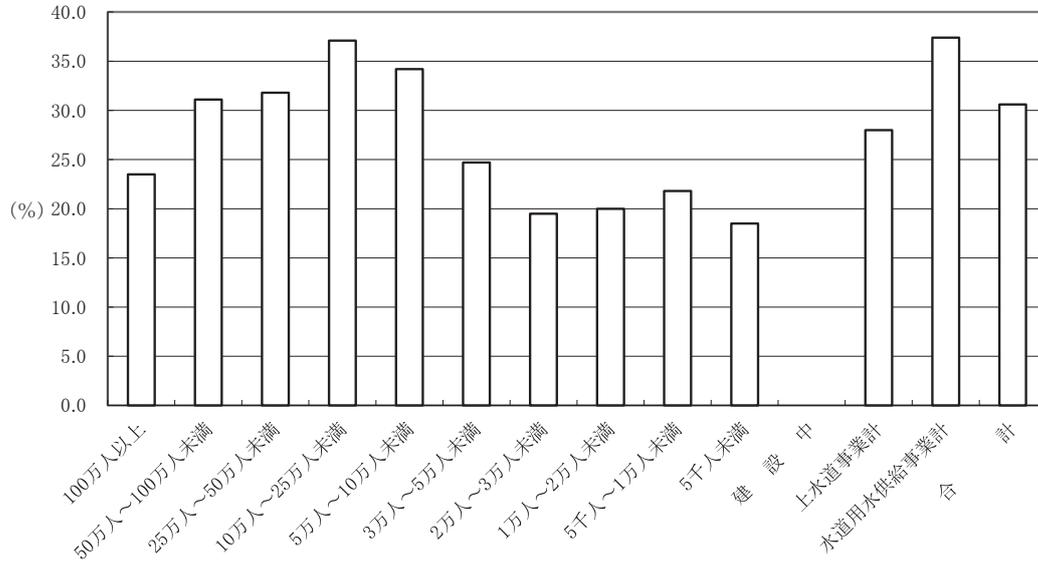


表-9-3 耐震化対策が施されている浄水施設の主要構造物の浄水施設能力 (都道府県別)

(平成30年度)

区 分	集 計 数	耐震化対策が施されている浄水施設の主要構造物の浄水施設能力 (m ³ /日)										
		L 2 対応の沈でん池の浄水施設能力 (a)	L 2 未対応の沈でん池の浄水施設能力	対応状況不明 (耐震性能確認未実施) の沈でん池の浄水施設能力	L 2 対応のろ過池の浄水施設能力	L 2 対応のろ過池の浄水施設能力のうち、沈でん池を有するろ過池の浄水施設能力 (m ³ /日) (b)	L 2 対応のろ過池の浄水施設能力のうち、沈でん池を有しないろ過池の浄水施設能力 (m ³ /日) (c)	L 2 未対応のろ過池の浄水施設能力	対応状況不明 (耐震性能確認未実施) のろ過池の浄水施設能力	施設能力 (d)	施設能力 (消毒のみ) (m ³ /日) (e)	施設能力に占めるランク A で L 2 対応の割合 【(a+b)/2 + c】 / (d-e) × 100 (%)
北海道	89	561,397	1,223,159	370,842	546,401	505,097	41,304	1,438,289	310,923	2,495,303	131,884	24.3
青森	21	185,748	191,805	68,298	175,587	155,447	20,140	234,401	71,144	673,478	182,896	38.9
岩手	28	163,103	103,906	28,892	192,203	163,418	28,785	123,375	46,073	566,502	189,574	51.0
宮城	33	331,960	587,205	185,756	184,699	138,815	45,884	798,384	210,791	1,237,097	26,077	23.2
秋田	22	121,180	173,210	42,883	179,836	130,680	49,156	176,815	56,662	518,113	91,999	41.1
山形	31	125,922	384,900	18,358	170,626	157,332	13,294	360,732	23,111	636,276	81,806	27.9
福島	40	269,520	335,490	161,627	434,129	403,920	30,209	203,799	178,590	1,000,794	167,876	44.1
茨城	44	248,820	618,358	211,083	359,582	323,028	36,554	611,717	254,497	1,348,680	56,889	25.0
栃木	26	100,093	236,113	83,121	96,911	57,626	39,285	280,348	98,126	1,018,011	520,903	23.8
群馬	25	194,291	326,302	266,629	228,445	189,291	39,154	415,383	360,892	1,265,130	210,547	21.9
埼玉	54	1,069,000	1,691,806	88,384	2,143,652	1,938,000	205,652	1,082,817	143,643	3,813,854	413,199	50.3
千葉	43	1,621,719	807,550	45,700	1,625,389	1,607,089	18,300	738,326	72,630	2,732,799	214,527	62.8
東京都	6	1,240,000	5,105,000	2,979	5,730,410	5,305,000	425,410	1,144,500	3,649	6,984,550	105,991	53.8
神奈川県	21	2,958,950	1,704,650	256,869	2,895,915	2,709,250	186,665	1,939,850	268,538	5,345,193	210,498	58.8
新潟	31	575,727	441,196	193,940	601,810	583,167	18,643	459,263	242,211	1,516,539	198,748	45.4
富山	14	200,000	140,057	210	200,329	200,000	329	140,099	264	540,482	188,967	57.0
石川	19	421,435	77,015	4,680	421,498	421,435	63	101,738	13,712	772,063	216,770	75.9
福井	17	22,088	78,837	4,660	52,925	-	52,925	100,925	3,429	485,416	295,481	33.7
山梨	18	199,080	18,500	32,220	203,770	199,990	3,780	18,500	37,110	534,985	255,967	72.9
長野	64	212,996	169,680	96,557	222,341	212,666	9,675	175,908	106,727	1,208,382	623,407	38.0
岐阜	33	283,817	33,611	14,324	301,590	289,592	11,998	47,139	18,118	1,158,477	769,864	76.9
静岡県	40	538,720	242,502	58,714	844,070	644,890	199,180	139,167	66,707	2,294,621	1,225,548	74.0
愛知県	27	1,955,330	1,427,170	31,079	2,460,224	2,374,090	86,134	1,062,560	28,791	3,832,103	278,048	63.3
三重	30	418,859	130,317	5,876	546,802	420,135	126,667	161,501	17,819	1,278,410	496,083	69.8
滋賀	22	63,964	284,616	170,553	113,965	98,274	15,691	275,431	190,034	736,836	142,383	16.3
京都	23	647,933	411,678	15,682	708,948	652,764	56,184	428,844	37,082	1,338,635	93,686	56.8
大阪	32	1,130,373	4,071,760	16,680	1,632,268	1,523,568	108,700	3,691,793	51,130	5,398,566	5,000	26.6
兵庫県	46	1,211,037	1,334,449	314,116	1,386,170	1,222,170	164,000	1,328,568	349,860	3,322,204	241,571	44.8
奈良	19	437,600	34,137	205,379	445,450	436,350	9,100	35,737	199,099	695,259	4,000	64.5
和歌山	29	24,079	86,855	245,680	28,915	23,073	5,842	134,656	285,915	677,731	206,107	6.2
鳥取	12	-	-	-	83,827	122	83,705	-	7,981	318,937	225,073	89.2
島根	16	28,680	26,040	25,758	138,659	33,892	104,767	86,054	34,474	379,408	94,922	47.8
岡山	21	279,657	223,495	50,545	313,581	284,441	29,140	223,242	68,864	1,054,860	356,798	44.6
広島	20	571,844	689,143	28,181	730,238	640,795	89,443	659,436	99,160	1,549,661	37,366	46.0
山口	15	146,209	254,300	240,521	251,375	236,950	14,425	182,664	267,021	871,621	157,792	28.9
徳島	17	46,510	139,733	17,973	56,763	46,563	10,200	140,425	31,852	505,760	263,558	23.4
香川	1	290,081	136,526	64,833	281,908	259,633	22,275	172,055	87,328	581,876	25,758	53.4
愛媛	28	183,288	56,632	3,205	398,816	182,730	126,086	96,948	26,985	674,798	196,312	64.6
高知	17	245	116,000	75	62,682	245	62,437	116,095	513	399,181	219,388	34.9
福岡	51	1,036,629	1,071,491	171,030	1,587,189	1,550,419	36,770	576,431	183,530	2,540,130	58,876	53.6
佐賀	16	201,720	106,343	79,807	204,965	161,183	43,782	146,903	82,960	463,541	26,835	51.6
長崎	22	49,673	231,366	95,633	89,652	63,839	25,813	230,103	125,639	633,713	126,659	16.3
熊本	30	7,448	58,262	24,780	37,348	30,148	7,200	40,029	25,550	730,998	502,072	11.4
大分	17	75,467	218,000	16,109	117,116	89,217	27,899	229,379	22,656	507,964	133,931	29.5
宮崎	20	76,500	160,238	13,179	25,296	-	25,296	256,951	26,933	531,786	222,506	20.5
鹿児島	34	42,987	199,117	41,451	64,099	54,099	10,000	139,272	133,861	808,554	421,736	15.1
沖縄	11	347,922	85,012	177,734	173,013	167,438	5,575	294,237	174,698	715,017	600	36.8
合計	1,295	20,819,599	26,243,532	4,292,585	29,661,387	26,887,871	2,773,516	21,440,789	5,147,282	68,694,474	10,916,458	46.1

全事業体数 1,420

※上記「施設能力」は、用水・分水の受水を除く。

表-9-4 耐震対策が施されている浄水施設の主要構造物の浄水施設能力（規模別）

（平成30年度）

区 分	耐震化対策が施されている浄水施設の主要構造物の浄水施設能力 (m ³ /日)											
	集 計 数	L 2 対応の沈でん池の浄水施設能力 (a)	L 2 未対応の沈でん池の浄水施設能力	対応状況不明 (耐震性能確認未実施) の沈でん池の浄水施設能力	L 2 対応のろ過池の浄水施設能力	L 2 対応のろ過池の浄水施設能力のうち、沈でん池を有するろ過池の浄水施設能力 (m ³ /日) (b)	L 2 対応のろ過池の浄水施設能力のうち、沈でん池を有しないろ過池の浄水施設能力 (m ³ /日) (c)	L 2 未対応のろ過池の浄水施設能力	対応状況不明 (耐震性能確認未実施) のろ過池の浄水施設能力	施設能力 (d)	施設能力 (消毒のみ) (m ³ /日) (e)	施設能力に占めるランクAでL 2 対応の割合 【((a + b) / 2) + c】 / (d - e) × 100 (%)
100万人以上	14	6,356,147	10,047,650	530,400	11,532,528	10,823,997	708,531	5,699,100	572,770	17,824,965	17,067	52.2
50万人～100万人未満	11	1,219,401	1,165,203	154,853	1,399,092	1,302,423	96,669	1,080,280	260,008	3,652,438	714,904	46.2
25万人～50万人未満	52	1,618,974	1,917,009	906,510	1,830,374	1,517,759	312,615	2,084,259	1,070,236	6,236,622	1,153,038	37.0
10万人～25万人未満	138	1,451,810	1,511,830	749,388	2,025,445	1,482,714	542,731	1,837,341	815,678	7,595,797	2,682,525	40.9
5万人～10万人未満	171	832,682	876,989	560,969	1,179,750	788,391	391,359	1,104,837	660,859	5,049,220	1,809,372	37.1
3万人～5万人未満	178	268,287	458,497	289,704	498,254	320,926	177,328	647,047	396,602	3,405,660	1,715,450	27.9
2万人～3万人未満	142	128,009	304,875	376,563	251,220	167,566	83,654	373,470	458,597	2,007,896	831,049	19.7
1万人～2万人未満	230	103,942	260,902	275,230	195,255	112,242	83,013	340,492	368,857	2,175,396	1,099,007	17.8
5千人～1万人未満	196	75,188	104,069	160,117	141,297	87,479	53,818	99,190	235,508	1,048,559	505,795	24.9
5千人未満	76	30,900	13,500	76,251	45,840	34,390	11,450	28,690	92,167	368,316	177,171	23.1
建設中	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
上水道事業計	1,208	12,085,340	16,660,524	4,079,985	19,099,055	16,637,887	2,461,168	13,294,706	4,931,282	49,364,869	10,705,378	43.5
水道用水供給事業計	87	8,734,259	9,583,008	212,600	10,562,332	10,249,984	312,348	8,146,083	216,000	19,329,605	211,080	51.3
合 計	1,295	20,819,599	26,243,532	4,292,585	29,661,387	26,887,871	2,773,516	21,440,789	5,147,282	68,694,474	10,916,458	46.1

全事業体数 1420

※上記「施設能力」は、用水・分水の受水を除く。

施設能力に占めるランクAでL 2 対応の割合

$$\left[\frac{(a + b)}{2} + c \right] / (d - e) \times 100 (\%)$$

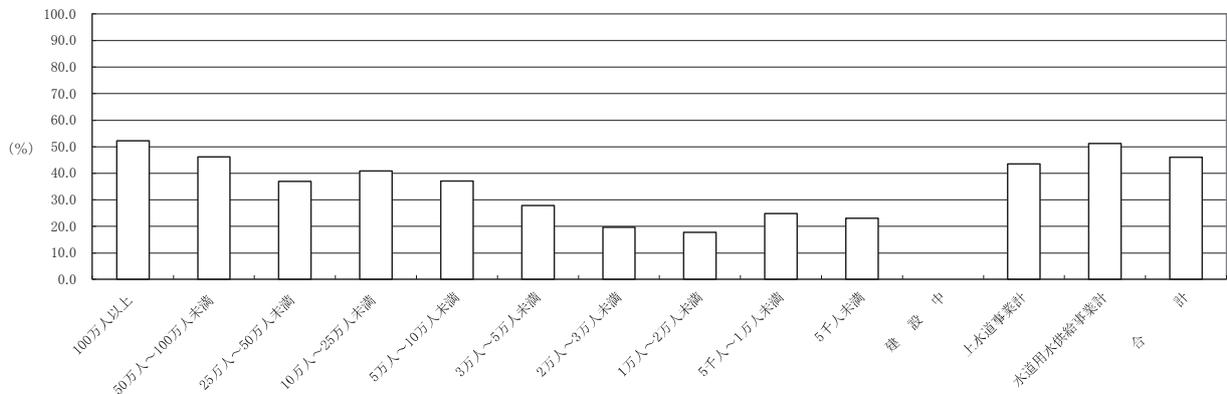


表-9-6 耐震化対策が施されている配水池容量（規模別）

(平成30年度)

区 分	耐震化対策が施されている配水池容量 (m ³)										耐震化率 (%)		
	集計数	ランクAでL2対応 (a)	ランクAでL2未対応	ランクAで対応状況不明	ランクBでL2対応L1対応 (d)	ランクBでL2未対応L1対応 (c)	ランクBでL2未対応L1未対応	ランクBで対応状況不明	施設能力 (b)	施設能力に占めるランクAでL2対応の割合 (a/b) (%)		施設能力に占めるランクA・L2対応+ランクB・L1対応の割合 ((a+c+d)/b) (%)	
現在給水人口による区分	100万人以上	14	7,093,341	2,953,683	224,908	33,682	10,664	15,793	14,991	10,347,062	68.6	69.0	69.1
	50万人～100万人未満	12	1,561,116	634,849	385,343	26,706	14,727	20,949	33,145	2,676,835	58.3	59.9	60.5
	25万人～50万人未満	55	3,390,578	1,276,262	575,217	41,721	45,697	18,923	88,773	5,437,171	62.4	64.0	64.7
	10万人～25万人未満	150	3,497,129	1,977,281	716,425	46,982	58,305	90,759	159,586	6,546,467	53.4	55.0	56.5
	5万人～10万人未満	198	2,580,890	1,161,504	760,758	84,262	73,263	74,566	88,023	4,823,266	53.5	56.8	57.3
	3万人～5万人未満	196	1,270,973	753,262	663,688	46,296	32,167	20,293	66,110	2,852,789	44.6	47.3	47.3
	2万人～3万人未満	154	435,641	409,422	431,552	30,922	29,475	23,482	123,803	1,484,297	29.3	33.4	34.1
	1万人～2万人未満	255	587,943	497,346	461,135	40,968	11,088	10,284	114,643	1,723,407	34.1	37.1	38.0
	5千人～1万人未満	214	186,043	160,727	299,429	20,739	12,289	33,413	55,650	768,290	24.2	28.5	28.8
	5千人未満	76	37,874	36,555	97,044	4,158	9,048	1,645	27,198	213,522	17.7	23.9	22.1
建設中	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
上水道事業計	1,324	20,641,528	9,860,891	4,615,499	376,436	296,723	310,107	771,922	36,873,106	56.0	57.8	58.8	
水道用水供給事業計	59	2,711,784	1,342,961	35,960	70,852	-	-	-	4,161,557	65.2	66.9	66.3	
合 計	1,383	23,353,312	11,203,852	4,651,459	447,288	296,723	310,107	771,922	41,034,663	56.9	58.7	59.6	

全事業体数 1,420

- 施設能力に占めるランクAでL2対応の割合 (a/b) (%)
- 施設能力に占めるランクA・L2対応+ランクB・L1対応の割合 ((a+c+d)/b) (%)

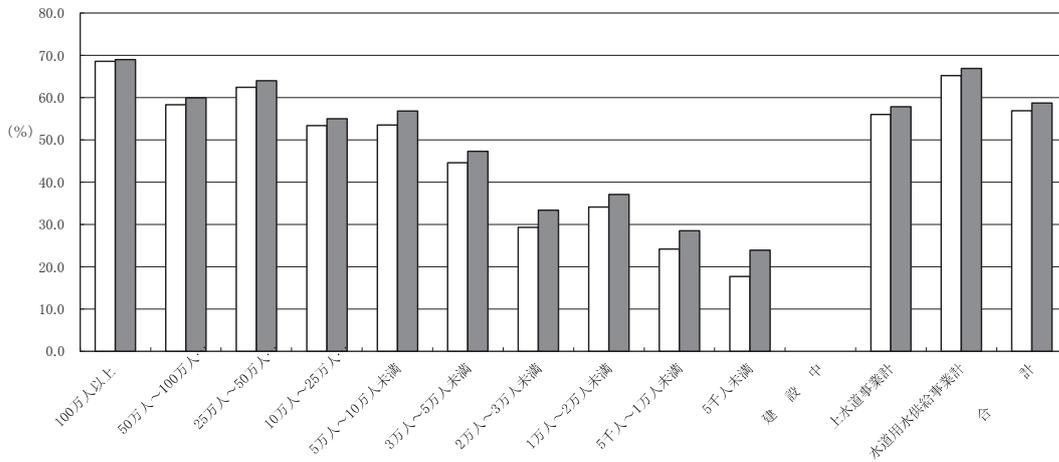


表-11-1 各事故発生件数（都道府県別）

(平成30年度)

区 分	集 計 数	水質事故件数 (件)	浄水場停止事故件数 (件)	管路事故件数 (件)	幹線管路事故件数 (件)	給水管事故件数 (件)
北 海 道	65	45	4	374	86	3,373
青 森	20	1	-	329	15	1,068
岩 手	24	6	-	394	41	1,837
宮 城	30	-	-	617	154	2,565
秋 田	14	-	1	132	39	1,326
山 形	23	2	-	198	40	1,113
福 島	33	-	-	393	36	3,529
茨 城	44	9	-	600	148	4,372
栃 木	23	-	-	303	138	7,417
群 馬	20	-	4	606	31	4,928
埼 玉	55	6	-	733	107	17,409
千 葉	40	127	5	60	7	4,976
東 京	4	5	-	31	8	7,788
神 奈 川	17	44	-	148	19	17,193
新 潟	26	1	-	351	43	2,416
富 山	12	4	-	335	58	1,884
石 川	15	4	-	81	11	1,591
福 井	12	-	-	170	75	1,848
山 梨	10	-	-	306	115	699
長 野	42	27	-	181	74	2,386
岐 阜	31	6	5	603	17	3,044
静 岡	35	-	2	1,169	461	5,474
愛 知	41	20	1	1,456	80	6,516
三 重	28	-	-	891	199	5,327
滋 賀	20	-	-	418	23	1,579
京 都	21	-	-	258	152	4,979
大 阪	43	80	63	647	41	21,173
兵 庫	41	1	-	575	77	7,983
奈 良	24	-	-	621	55	3,872
和 歌 山	19	-	1	372	93	3,524
鳥 取	10	-	3	154	66	1,011
鳥 根	13	2	1	441	104	1,562
岡 山	21	-	2	904	271	4,237
広 島	21	-	2	679	116	3,410
山 口	16	-	-	435	81	3,815
徳 島	16	-	-	198	115	2,114
香 川	1	-	-	564	94	2,894
愛 媛	28	-	8	559	46	2,693
高 知	13	-	-	129	78	1,398
福 岡	43	21	-	861	179	11,485
佐 賀	17	21	-	365	54	1,199
長 崎	21	-	1	649	165	4,881
熊 本	19	-	-	274	99	1,466
大 分	16	2	-	186	40	2,670
宮 崎	18	-	-	501	254	2,869
鹿 児 島	29	13	-	1,202	375	3,015
沖 縄	27	-	-	219	25	3,073
合 計	1,161	447	103	21,672	4,605	206,981
全事業体数	1,420					

表-11-2 各事故発生件数（規模別）

		(平成30年度)					
区分	集計数	水質事故件数 (件)	浄水場停止事故件数 (件)	管路事故件数 (件)	幹線管路事故件数 (件)	給水管事故件数 (件)	
現在 給水人口 による 区分	100万人以上	14	230	-	782	37	45,286
	50万人～100万人未満	12	34	1	1,174	128	18,607
	25万人～50万人未満	55	10	4	3,304	41	36,381
	10万人～25万人未満	146	83	63	5,301	724	42,997
	5万人～10万人未満	189	21	6	3,808	697	24,993
	3万人～5万人未満	179	8	5	2,384	920	17,547
	2万人～3万人未満	128	11	2	1,700	536	8,055
	1万人～2万人未満	201	-	9	1,945	676	8,774
	5千人～1万人未満	160	2	7	1,077	621	3,559
	5千人未満	48	-	-	162	149	782
	建設中	-	-	-	-	-	-
上水道事業計	1,132	399	97	21,637	4,529	206,981	
水道用水供給事業計	29	48	6	35	76	-	
合計	1,161	447	103	21,672	4,605	206,981	
全事業体数	1,420						

表－12 年間断水・濁水時間の規模別分布

(平成30年度) (単位:箇所)

断 水 時 間	区 分	集計数	1時間 未満	1	6	12	18	24	30	36	42	48	54	60	66	72
				～ 6 時間 未満	～ 12 時間 未満	～ 18 時間 未満	～ 24 時間 未満	～ 30 時間 未満	～ 36 時間 未満	～ 42 時間 未満	～ 48 時間 未満	～ 54 時間 未満	～ 60 時間 未満	～ 66 時間 未満	～ 72 時間 未満	72 時間 以上
現在 給水 人口 による 区分	100万人以上	12	-	-	-	1	1	1	-	-	1	-	-	-	-	8
	50万人～100万人未満	9	-	-	1	1	-	-	-	-	1	1	-	1	-	4
	25万人～50万人未満	32	-	3	2	4	5	2	2	1	-	1	-	-	2	10
	10万人～25万人未満	53	1	6	8	6	3	2	4	1	3	-	3	2	-	14
	5万人～10万人未満	56	1	7	10	3	5	2	3	3	3	-	3	1	-	15
	3万人～5万人未満	66	3	11	7	10	7	3	1	2	3	3	1	5	1	9
	2万人～3万人未満	44	3	8	2	5	2	4	1	2	2	-	4	1	1	9
	1万人～2万人未満	65	4	16	7	5	7	2	2	3	4	2	1	1	1	10
	5千人～1万人未満	50	-	15	9	5	3	3	-	3	3	2	-	-	-	7
	5千人未満	10	-	5	2	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	2
	建設中	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	上水道事業計	397	12	71	48	40	33	19	14	15	20	9	12	11	5	88
	水道用水供給事業計	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
合計	398	12	71	48	40	33	19	14	15	20	9	12	11	5	89	

濁 水 時 間	区 分	集計数	1時間 未満	1	6	12	18	24	30	36	42	48	54	60	66	72	
				～ 6 時間 未満	～ 12 時間 未満	～ 18 時間 未満	～ 24 時間 未満	～ 30 時間 未満	～ 36 時間 未満	～ 42 時間 未満	～ 48 時間 未満	～ 54 時間 未満	～ 60 時間 未満	～ 66 時間 未満	～ 72 時間 未満	72 時間 以上	
現在 給水 人口 による 区分	100万人以上	10	1	2	1	1	-	1	-	1	-	-	-	-	1	2	
	50万人～100万人未満	8	-	3	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	3	
	25万人～50万人未満	20	-	2	3	2	3	1	1	2	-	1	1	-	-	4	
	10万人～25万人未満	18	1	3	2	3	2	-	-	1	1	-	-	-	-	5	
	5万人～10万人未満	22	-	-	5	3	3	1	-	-	-	-	1	-	-	9	
	3万人～5万人未満	12	-	3	4	1	-	1	-	-	-	1	1	1	-	-	
	2万人～3万人未満	10	-	-	5	-	-	2	-	1	1	-	-	-	-	1	
	1万人～2万人未満	10	1	1	2	-	-	1	-	1	1	1	-	-	-	2	
	5千人～1万人未満	7	1	1	2	-	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
	5千人未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	建設中	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	上水道事業計	117	4	15	24	10	10	9	2	6	3	3	3	3	1	1	26
	水道用水供給事業計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
合計	117	4	15	24	10	10	9	2	6	3	3	3	3	1	1	26	

全事業体数 1,420

表-13-1 再資源化率の規模別分布 建設廃棄物（コンクリート塊）

		(平成30年度)																	
再資源化率 (%)	給水人口 (万人)	0.1	0.1	0.2	0.3	0.5	1	2	3	5	10	20	30	50	100	用水	合計	構成比	
		未満	～ 0.2	～ 0.3	～ 0.5	～ 1	～ 2	～ 3	～ 5	～ 10	～ 20	～ 30	～ 50	～ 100	以上	供給	(箇所)	(%)	
50未満		-	-	-	-	1	3	3	1	4	-	-	-	-	-	-	1	13	1.9
50～55未満		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
55～60未満		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	0.1
60～65未満		-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.1
65～70未満		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	0.1
70～75未満		-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	1	3	0.4
75～80未満		-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	0.1
80～85未満		-	-	-	-	-	-	-	2	1	1	-	1	-	-	-	1	6	0.9
85～90未満		-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	2	0.3
90～95未満		-	-	-	-	-	-	1	1	1	-	-	1	-	-	-	1	5	0.7
95以上		1	-	-	9	41	76	51	97	138	110	31	37	12	13	41	657	95.2	
合計		1	-	-	9	42	79	56	103	146	112	31	40	12	13	46	690	100.0	
最大		100.0	-	-	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
最小		100.0	-	-	100.0	9.0	9.6	4.2	0.2	2.7	74.2	95.2	65.0	99.2	97.6	23.5	0.2		
平均		100.0	-	-	100.0	94.4	99.1	94.3	99.3	94.9	99.7	100.0	98.6	100.0	99.9	87.1	97.9		
標準偏差		-	-	-	-	14.3	16.4	18.5	10.7	14.5	2.9	0.9	6.0	0.2	0.6	16.1	12.1		
全事業体数		13	3	6	56	216	257	154	196	198	132	32	41	12	14	90	1,420		

*再資源化率(%) = (再資源化量 / 発生量) × 100

表-13-2 再資源化率の規模別分布 建設廃棄物（アスファルト・コンクリート塊）

		(平成30年度)																	
再資源化率 (%)	給水人口 (万人)	0.1	0.1	0.2	0.3	0.5	1	2	3	5	10	20	30	50	100	用水	合計	構成比	
		未満	～ 0.2	～ 0.3	～ 0.5	～ 1	～ 2	～ 3	～ 5	～ 10	～ 20	～ 30	～ 50	～ 100	以上	供給	(箇所)	(%)	
50未満		-	-	-	1	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	0.4
50～55未満		-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2	0.2
55～60未満		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
60～65未満		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	0.2
65～70未満		-	-	-	-	-	-	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	4	0.4
70～75未満		-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.1
75～80未満		-	-	-	-	-	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	3	0.3
80～85未満		-	-	-	-	-	1	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	4	0.4
85～90未満		-	-	-	-	-	-	-	2	1	-	-	-	-	-	-	-	3	0.3
90～95未満		-	-	-	-	-	-	-	3	1	3	-	1	-	-	-	-	8	0.8
95以上		1	1	-	16	94	142	103	139	173	124	32	38	12	13	41	929	96.8	
合計		1	1	-	17	95	145	109	146	180	127	32	39	12	13	43	960	100.0	
最大		100.0	100.0	-	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
最小		100.0	100.0	-	33.3	10.0	50.6	21.0	74.6	50.4	92.9	99.8	95.0	99.1	99.5	60.5	10.0		
平均		100.0	100.0	-	99.9	98.6	99.5	98.6	99.4	98.8	99.7	100.0	99.8	99.9	99.9	99.7	99.7		
標準偏差		-	-	-	16.2	9.2	4.7	10.8	3.3	5.4	1.2	0.0	0.9	0.2	0.2	8.2	6.4		
全事業体数		13	3	6	56	216	257	154	196	198	132	32	41	12	14	90	1,420		

*再資源化率(%) = (再資源化量 / 発生量) × 100

表-13-3 再資源化率の規模別分布 建設廃棄物（木材）

		(平成30年度)																
再資源化率 (%)	給水人口 (万人)	0.1 未満	0.1 ～ 0.2 未満	0.2 ～ 0.3 未満	0.3 ～ 0.5 未満	0.5 ～ 1 未満	1 ～ 2 未満	2 ～ 3 未満	3 ～ 5 未満	5 ～ 10 未満	10 ～ 20 未満	20 ～ 30 未満	30 ～ 50 未満	50 ～ 100 未満	100 以上	用水 供給 事業	合計 (箇所)	構成比 (%)
50～55未満	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	2	1.9
55～60未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	1.0
60～65未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	2	1.9
65～70未満	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	2	-	-	-	-	-	4	3.8
70～75未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
75～80未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
80～85未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
85～90未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	1.0
90～95未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
95以上	-	-	-	-	1	3	5	4	10	14	8	12	8	10	19	94	89.5	
合計	-	-	-	-	1	3	5	5	11	17	10	12	9	12	20	105	100.0	
最大	-	-	-	-	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
最小	-	-	-	-	100.0	100.0	100.0	69.5	50.0	31.8	65.7	100.0	56.7	64.3	61.6	31.8		
平均	-	-	-	-	100.0	100.0	100.0	77.0	99.9	94.9	98.9	100.0	98.2	99.7	97.9	98.3		
標準偏差	-	-	-	-	-	-	-	20.9	15.0	20.0	14.3	-	13.9	11.1	8.4	12.8		
全事業体数	13	3	6	56	216	257	154	196	198	132	32	41	12	14	90	1,420		

*再資源化率(%) = (再資源化量 / 発生量) × 100

表-13-4 再資源化率の規模別分布 建設廃棄物（建設発生土）

		(平成30年度)																
再資源化率 (%)	給水人口 (万人)	0.1 未満	0.1 ～ 0.2 未満	0.2 ～ 0.3 未満	0.3 ～ 0.5 未満	0.5 ～ 1 未満	1 ～ 2 未満	2 ～ 3 未満	3 ～ 5 未満	5 ～ 10 未満	10 ～ 20 未満	20 ～ 30 未満	30 ～ 50 未満	50 ～ 100 未満	100 以上	用水 供給 事業	合計 (箇所)	構成比 (%)
50～55未満	-	-	-	-	1	1	1	1	6	3	-	1	1	1	-	16	2.9	
55～60未満	-	-	-	2	-	1	2	1	5	4	1	1	-	-	-	17	3.0	
60～65未満	-	-	-	-	2	2	-	3	-	2	1	3	-	-	2	15	2.7	
65～70未満	-	-	-	-	1	-	2	2	1	2	1	-	1	1	-	11	2.0	
70～75未満	-	-	-	-	-	4	1	-	2	4	-	2	-	1	-	14	2.5	
75～80未満	-	-	-	-	-	-	1	-	1	1	1	1	-	-	3	8	1.4	
80～85未満	-	-	-	-	-	-	-	2	4	1	-	-	-	-	2	9	1.6	
85～90未満	-	-	-	-	1	1	1	-	1	2	-	-	-	-	-	6	1.1	
90～95未満	-	-	-	-	-	-	1	2	1	3	-	2	-	-	1	10	1.8	
95～100	-	-	1	4	29	43	31	41	62	45	13	10	5	9	14	307	54.8	
合計	-	-	1	7	41	63	53	71	114	98	26	33	12	13	28	560	100.0	
最大	-	-	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
最小	-	-	100.0	36.1	7.8	0.1	0.8	0.0	0.1	0.0	3.4	2.2	1.9	26.0	9.2	0.0		
平均	-	-	100.0	81.0	80.5	82.8	73.0	75.7	60.2	65.2	67.7	61.2	58.3	87.9	83.4	74.1		
標準偏差	-	-	-	25.1	29.0	32.2	35.4	33.2	36.9	35.0	36.1	33.9	37.4	22.7	30.6	34.0		
全事業体数	13	3	6	56	216	257	154	196	198	132	32	41	12	14	90	1,420		

*再資源化率(%) = (再資源化量 / 発生量) × 100

表-13-5 再資源化率の規模別分布 建設廃棄物（建設汚泥）

		(平成30年度)																
再資源化率 (%)	給水人口 (万人)	0.1	0.1	0.2	0.3	0.5	1	2	3	5	10	20	30	50	100	用水	合計	構成比
		未満	～ 0.2 未満	～ 0.3 未満	～ 0.5 未満	～ 1 未満	～ 2 未満	～ 3 未満	～ 5 未満	～ 10 未満	～ 20 未満	～ 30 未満	～ 50 未満	～ 100 未満	以上	供給 事業	(箇所)	(%)
50未満		-	-	-	-	-	-	2	2	2	5	1	1	-	-	1	14	5.4
50～55未満		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
55～60未満		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	2	0.8
60～65未満		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	0.4
65～70未満		-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	0.4
70～75未満		-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-	-	3	1.2
75～80未満		-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	2	-	1	-	5	1.9
80～85未満		-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	1	1	1	-	5	1.9
85～90未満		-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	1	1	-	-	-	4	1.6
90～95未満		-	-	-	-	-	-	-	1	1	4	-	-	1	1	-	8	3.1
95～100		1	-	-	1	8	12	10	28	42	41	14	16	7	9	25	214	83.3
合計		1	-	-	1	8	13	12	32	48	52	17	24	10	13	26	257	100.0
最大		100.0	-	-	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
最小		100.0	-	-	100.0	100.0	71.8	32.6	22.8	1.2	17.7	20.6	8.8	59.9	57.9	9.1	1.2	
平均		100.0	-	-	100.0	100.0	98.2	98.5	98.6	35.9	91.9	94.3	93.8	98.4	99.2	99.9	98.0	
標準偏差		-	-	-	-	-	7.5	24.9	18.1	61.5	20.5	19.1	20.9	13.4	13.6	17.8	18.5	
全事業体数		13	3	6	56	216	257	154	196	198	132	32	41	12	14	90	1,420	

*再資源化率(%) = (再資源化量 / 発生量) × 100

表-13-6 再資源化率の規模別分布 建設廃棄物（建設混合廃棄物）

		(平成30年度)																
再資源化率 (%)	給水人口 (万人)	0.1	0.1	0.2	0.3	0.5	1	2	3	5	10	20	30	50	100	用水	合計	構成比
		未満	～ 0.2 未満	～ 0.3 未満	～ 0.5 未満	～ 1 未満	～ 2 未満	～ 3 未満	～ 5 未満	～ 10 未満	～ 20 未満	～ 30 未満	～ 50 未満	～ 100 未満	以上	供給 事業	(箇所)	(%)
50未満		-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	2	1	1	2	3	12	10.6
50～55未満		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	2	1.8
55～60未満		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
60～65未満		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	2	1.8
65～70未満		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
70～75未満		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	0.9
75～80未満		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	1	3	2.7
80～85未満		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	3	-	5	4.4
85～90未満		-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	1	3	2.7
90～95未満		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	2	1.8
95～100		-	-	-	-	3	4	2	4	10	17	5	10	6	6	16	83	73.5
合計		-	-	-	-	3	4	2	4	11	20	9	15	9	13	23	113	100.0
最大		-	-	-	-	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
最小		-	-	-	-	100.0	100.0	100.0	100.0	1.1	6.1	6.9	15.3	29.1	12.9	9.1	1.1	
平均		-	-	-	-	100.0	100.0	100.0	100.0	35.3	99.9	33.2	92.1	71.2	98.6	92.5	89.0	
標準偏差		-	-	-	-	-	-	-	-	62.5	28.2	54.4	22.0	27.9	33.2	25.8	25.7	
全事業体数		13	3	6	56	216	257	154	196	198	132	32	41	12	14	90	1,420	

*再資源化率(%) = (再資源化量 / 発生量) × 100

表-13-7 再資源化率の規模別分布 建設廃棄物（その他）

		(平成30年度)																
再資源化率 (%)	給水人口 (万人)	0.1	0.1	0.2	0.3	0.5	1	2	3	5	10	20	30	50	100	用水	合計	構成比
		未満	～ 0.2	～ 0.3	～ 0.5	～ 1	～ 2	～ 3	～ 5	～ 10	～ 20	～ 30	～ 50	～ 100	以上	供給 事業	(箇所)	(%)
50未満		-	-	-	-	1	-	-	-	3	5	-	4	-	1	7	21	7.3
50～55未満		-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	1	3	1.0
55～60未満		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
60～65未満		-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	1	3	1.0
65～70未満		-	-	-	-	-	-	1	-	1	2	1	1	2	-	1	9	3.1
70～75未満		-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	2	0.7
75～80未満		-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	2	1	1	1	-	7	2.4
80～85未満		-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	2	2	-	1	8	2.8
85～90未満		-	-	-	-	-	2	-	1	2	1	1	1	-	-	-	8	2.8
90～95未満		-	-	-	-	-	-	1	-	1	2	1	1	-	3	3	12	4.2
95～100		1	-	1	3	3	19	16	28	46	32	13	16	4	8	23	213	74.5
合計		1	-	1	3	4	22	18	32	57	44	19	26	9	13	37	286	100.0
最大		100.0	-	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
最小		100.0	-	100.0	100.0	32.1	81.8	66.0	76.5	24.3	1.0	61.9	0.2	66.1	14.1	8.2	0.2	
平均		100.0	-	100.0	100.0	66.8	96.9	99.3	93.4	97.0	31.8	95.7	98.3	96.2	97.8	63.2	81.1	
標準偏差		-	-	-	-	33.6	5.2	8.0	7.6	17.3	61.6	12.4	33.4	16.4	24.2	33.6	23.1	
全事業体数		13	3	6	56	216	257	154	196	198	132	32	41	12	14	90	1,420	

*再資源化率(%) = (再資源化量 / 発生量) × 100

表-14 規模別の再生可能エネルギー設備の電力使用量

(平成30年度) (単位: kwh)

区 分		水 力 発 電	太 陽 光 発 電	風 力 発 電	そ の 他	合 計
現 在 給 水 人 口 に よ る 区 分	100万人以上	18,001,398	6,970,826	-	-	24,972,224
	50万人～100万人未満	1,681,591	935,068	-	-	2,616,659
	25万人～50万人未満	1,217,785	917,095	906	-	2,135,786
	10万人～25万人未満	1,622,298	1,799,639	2	-	3,421,939
	5万人～10万人未満	372,338	606,726	-	-	979,064
	3万人～5万人未満	131,250	309,287	318,540	-	759,077
	2万人～3万人未満	245,840	93,626	-	-	339,466
	1万人～2万人未満	283,603	38,320	-	-	321,923
	5千人～1万人未満	7,200	6,466	-	-	13,666
	5千人未満	-	-	-	-	-
	建 設 中	-	-	-	-	-
上 水 道 事 業 計		23,563,303	11,677,053	319,448	-	35,559,804
水 道 用 水 供 給 事 業 計		14,420,089	9,296,474	320	-	23,716,883
合 計		37,983,392	20,973,527	319,768	-	59,276,687

表-15 再生可能エネルギーの実施状況

(平成30年度)

区 分	総発電量 (kwh)	実施事業体数	全事業体数	総事業体数に占める 実施事業体数の割合 (%)
水 力 発 電	37,983,392	59	1,420	4.2
太 陽 光 発 電	20,973,527	136	1,420	9.6
風 力 発 電	319,768	6	1,420	0.4
そ の 他	-	-	1,420	-
上 水 道 事 業 計	35,559,804	134	1,330	10.1
水 道 用 水 供 給 事 業 計	23,716,883	32	90	35.6
合 計	59,276,687	166	1,420	11.7

表-16 規模別の燃料使用量（総使用量）

(平成30年度)

区分	原油 (kl)	原油のうち コンデンセート (kl)	揮発油 (ガソリン) (kl)	ナフサ (kl)	灯油 (kl)	軽油 (kl)	A重油 (kl)	B・C重油 (kl)	
現在 給水人口 による区分	100万人以上	-	-	1,194	-	357	101	552	-
	50万人～100万人未満	-	-	427	-	107	158	288	-
	25万人～50万人未満	-	-	960	-	248	131	333	-
	10万人～25万人未満	-	-	1,293	-	216	164	563	-
	5万人～10万人未満	-	-	995	-	133	144	272	-
	3万人～5万人未満	1	-	1,127	-	108	919	85	-
	2万人～3万人未満	-	-	379	-	59	41	89	-
	1万人～2万人未満	-	1	547	-	138	76	55	-
	5千人～1万人未満	3	-	282	-	66	78	36	-
	5千人未満	-	-	63	-	41	27	26	-
	建設中	-	-	-	-	-	-	-	-
	上水道事業計	4	1	7,267	-	1,473	1,839	2,299	-
水道用水供給事業計	-	-	360	-	579	31	756	-	
合計	4	1	7,627	-	2,052	1,870	3,055	-	

区分	石油 アスファルト (t)	石油 コークス (t)	液化石油ガス (LPG) (t)	石油系炭化 水素ガス (km ³)	液化天然ガス (LNG) (t)	その他可燃性 天然ガス (km ³)	原料炭 (t)	一般炭 (t)
現在 給水人口 による区分	100万人以上	-	-	17	-	-	5	-
	50万人～100万人未満	-	-	177	-	-	1	-
	25万人～50万人未満	-	-	16	-	4	34	-
	10万人～25万人未満	-	-	14	-	10	-	-
	5万人～10万人未満	-	-	40	-	6	3	-
	3万人～5万人未満	-	-	34	-	-	-	-
	2万人～3万人未満	-	-	29	-	-	-	-
	1万人～2万人未満	-	-	51	-	-	6	-
	5千人～1万人未満	-	-	-	-	-	-	-
	5千人未満	-	-	-	-	-	-	-
	建設中	-	-	-	-	-	-	-
	上水道事業計	-	-	378	-	20	49	-
水道用水供給事業計	-	-	20	-	-	-	-	
合計	-	-	398	-	20	49	-	

区分	無煙炭 (t)	石炭コークス (t)	コールタール (t)	コークス 炉ガス (km ³)	高炉ガス (km ³)	転炉ガス (km ³)	都市ガス (km ³)
現在 給水人口 による区分	100万人以上	-	-	-	-	-	8,418
	50万人～100万人未満	-	-	-	-	-	302
	25万人～50万人未満	-	-	-	-	-	5,461
	10万人～25万人未満	-	-	-	-	-	448
	5万人～10万人未満	-	-	-	-	-	396
	3万人～5万人未満	-	-	-	-	-	23
	2万人～3万人未満	-	-	-	-	-	29
	1万人～2万人未満	-	-	-	-	-	10
	5千人～1万人未満	-	-	-	-	-	-
	5千人未満	-	-	-	-	-	-
	建設中	-	-	-	-	-	-
	上水道事業計	-	-	-	-	-	15,087
水道用水供給事業計	-	-	-	-	-	3,914	
合計	-	-	-	-	-	19,001	

表-17 規模別の燃料使用量（平均使用量）

(平成30年度)

区 分	原油 (kl)	原油のうち コンデンセート (kl)	揮発油 (ガソリン) (kl)	ナフサ (kl)	灯油 (kl)	軽油 (kl)	A重油 (kl)	B・C重油 (kl)	
現在 給水人口 による区分	100万人以上	-	-	99.5	-	39.7	7.8	50.2	-
	50万人～100万人未満	-	-	38.8	-	21.4	15.8	32.0	-
	25万人～50万人未満	-	-	18.5	-	14.6	3.3	13.3	-
	10万人～25万人未満	-	-	9.5	-	6.0	2.4	12.2	-
	5万人～10万人未満	-	-	5.7	-	4.8	1.8	7.8	-
	3万人～5万人未満	1.0	-	6.6	-	3.5	17.7	4.3	-
	2万人～3万人未満	-	-	3.4	-	3.1	1.3	11.1	-
	1万人～2万人未満	-	1.0	2.8	-	3.4	1.4	6.1	-
	5千人～1万人未満	3.0	-	1.9	-	2.3	1.7	4.5	-
	5千人未満	-	-	1.9	-	3.7	1.6	8.7	-
	建設中	-	-	-	-	-	-	-	-
上水道事業の平均	2.0	1.0	6.9	-	6.5	4.5	13.2	-	
水道用水供給事業の平均	-	-	5.0	-	24.1	1.8	18.0	-	
全体の平均	2.0	1.0	6.8	-	8.2	4.4	14.1	-	

区 分	石油 アスファルト (t)	石油 コークス (t)	液化石油ガス (LPG) (t)	石油系 炭化水素ガス (km ³)	液化天然ガス (LNG) (t)	その他可燃性 天然ガス (km ³)	原料炭 (t)	一般炭 (t)
現在 給水人口 による区分	100万人以上	-	-	4.3	-	-	5.0	-
	50万人～100万人未満	-	-	44.3	-	-	1.0	-
	25万人～50万人未満	-	-	1.8	-	4.0	11.3	-
	10万人～25万人未満	-	-	2.3	-	10.0	-	-
	5万人～10万人未満	-	-	8.0	-	6.0	3.0	-
	3万人～5万人未満	-	-	5.7	-	-	-	-
	2万人～3万人未満	-	-	9.7	-	-	-	-
	1万人～2万人未満	-	-	5.7	-	-	3.0	-
	5千人～1万人未満	-	-	-	-	-	-	-
	5千人未満	-	-	-	-	-	-	-
	建設中	-	-	-	-	-	-	-
上水道事業の平均	-	-	8.2	-	6.7	6.1	-	
水道用水供給事業の平均	-	-	1.3	-	-	-	-	
全体の平均	-	-	6.5	-	6.7	6.1	-	

区 分	無煙炭 (t)	石炭コークス (t)	コールタール (t)	コークス 炉ガス (km ³)	高炉ガス (km ³)	転炉ガス (km ³)	都市ガス (km ³)
現在 給水人口 による区分	100万人以上	-	-	-	-	-	765.3
	50万人～100万人未満	-	-	-	-	-	37.8
	25万人～50万人未満	-	-	-	-	-	160.6
	10万人～25万人未満	-	-	-	-	-	11.8
	5万人～10万人未満	-	-	-	-	-	22.0
	3万人～5万人未満	-	-	-	-	-	3.8
	2万人～3万人未満	-	-	-	-	-	4.8
	1万人～2万人未満	-	-	-	-	-	3.3
	5千人～1万人未満	-	-	-	-	-	-
	5千人未満	-	-	-	-	-	-
	建設中	-	-	-	-	-	-
上水道事業の平均	-	-	-	-	-	121.7	
水道用水供給事業の平均	-	-	-	-	-	434.9	
全体の平均	-	-	-	-	-	142.9	

表-18 規模別のCO₂排出総量

(平成30年度)										
区 分	原油 (tC)	原油のうち コンデンセート (tC)	揮発油 (ガソリン) (tC)	ナフサ (tC)	灯油 (tC)	軽油 (tC)	A重油 (tC)	B・C重油 (tC)	石油 アスファルト (tC)	石油 コークス (tC)
現在給水人口による区分	100万人以上	-	-	756.0	-	242.4	71.2	407.9	-	-
	50万人～100万人未満	-	-	270.4	-	72.6	111.4	212.8	-	-
	25万人～50万人未満	-	-	607.9	-	168.4	92.4	246.1	-	-
	10万人～25万人未満	-	-	818.7	-	146.7	115.6	416.1	-	-
	5万人～10万人未満	-	-	630.0	-	90.3	101.5	201.0	-	-
	3万人～5万人未満	0.7	-	713.6	-	73.3	647.9	62.8	-	-
	2万人～3万人未満	-	-	240.0	-	40.1	28.9	65.8	-	-
	1万人～2万人未満	-	0.6	346.3	-	93.7	53.6	40.6	-	-
	5千人～1万人未満	2.1	-	178.6	-	44.8	55.0	26.6	-	-
	5千人未満	-	-	39.9	-	27.8	19.0	19.2	-	-
	建設中	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	上水道事業計	2.8	0.6	4,601.4	-	1,000.1	1,296.5	1,698.9	-	-
	水道用水供給事業計	-	-	227.9	-	393.1	21.9	558.7	-	-
合計	2.8	0.6	4,829.3	-	1,393.2	1,318.4	2,257.6	-	-	
区 分	液化石油ガス (LPG) (tC)	石油系 炭化水素ガス (tC)	液化天然ガス (LNG) (tC)	その他可燃性 天然ガス (tC)	原料炭 (tC)	一般炭 (tC)	無煙炭 (tC)	石炭コークス (tC)	コールタール (tC)	コークス 炉ガス (tC)
現在給水人口による区分	100万人以上	13.9	-	-	3.0	-	-	-	-	-
	50万人～100万人未満	144.8	-	-	0.6	-	-	-	-	-
	25万人～50万人未満	13.1	-	2.9	20.6	-	-	-	-	-
	10万人～25万人未満	11.5	-	7.4	-	-	-	-	-	-
	5万人～10万人未満	32.7	-	4.4	1.8	-	-	-	-	-
	3万人～5万人未満	27.8	-	-	-	-	-	-	-	-
	2万人～3万人未満	23.7	-	-	-	-	-	-	-	-
	1万人～2万人未満	41.7	-	-	3.6	-	-	-	-	-
	5千人～1万人未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	5千人未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	建設中	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	上水道事業計	309.2	-	14.7	29.6	-	-	-	-	-
	水道用水供給事業計	16.4	-	-	-	-	-	-	-	-
合計	325.6	-	14.7	29.6	-	-	-	-	-	
区 分	高炉ガス (tC)	転炉ガス (tC)	都市ガス (tC)	合計 (tC)	産業用蒸気 (tCO ₂)	産業用 以外の蒸気 (tCO ₂)	温水 (tCO ₂)	冷水 (tCO ₂)	合計 (tCO ₂)	
現在給水人口による区分	100万人以上	-	-	5,204.3	6,698.7	3,003.4	61.2	84.8	224.6	3,374.0
	50万人～100万人未満	-	-	186.7	999.3	-	-	-	-	-
	25万人～50万人未満	-	-	3,376.2	4,527.6	-	-	6.5	29.5	36.0
	10万人～25万人未満	-	-	277.0	1,793.0	-	-	-	-	-
	5万人～10万人未満	-	-	244.8	1,306.5	-	-	-	-	-
	3万人～5万人未満	-	-	14.2	1,540.3	-	-	-	-	-
	2万人～3万人未満	-	-	17.9	416.4	-	-	-	-	-
	1万人～2万人未満	-	-	6.2	586.3	-	-	-	-	-
	5千人～1万人未満	-	-	-	307.1	-	-	-	-	-
	5千人未満	-	-	-	105.9	-	-	-	-	-
	建設中	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	上水道事業計	-	-	9,327.3	18,281.1	3,003.4	61.2	91.3	254.1	3,410.0
	水道用水供給事業計	-	-	2,419.8	3,637.8	-	-	-	-	-
合計	-	-	11,747.1	21,918.9	3,003.4	61.2	91.3	254.1	3,410.0	

表-19 バックアップ可能水量

(平成30年度) (単位: m³/日)

区 分	他事業者との連結管 で確保可能な水量	予 備 水 源 で 確保可能な水量	浄水受水増強で 確保可能な水量	そ の 他	合 計
北海道	21,427	22,146	104,908	-	148,481
青森	960	2,540	4,350	-	7,850
岩手	14,058	-	-	-	14,058
宮城	100	5,560	20,000	3,400	29,060
秋田	1,450	500	-	6,718	8,668
山形	1,740	536	41,489	21,307	65,072
福島	1,000	30,392	10,356	-	41,748
茨城	9,400	15,438	29,148	-	53,986
栃木	20,300	9,568	13,569	9,600	53,037
群馬	11,625	5,732	5,927	-	23,284
埼玉	121,545	125,905	193,417	-	440,867
千葉	4,090	49,710	64,870	200	118,870
東京	215,842	28,600	-	-	244,442
神奈川	188,878	12,700	528,420	-	729,998
新潟	12,741	57,155	4,430	-	74,326
富山	34,200	115,340	10,000	5,000	164,540
石川	31,780	10,000	125,500	-	167,280
福井	6,000	3,200	1,600	-	10,800
山梨	900	1,500	-	-	2,400
長野	17,846	39,367	850	-	58,063
岐阜	26,835	8,166	-	-	35,001
静岡	11,450	33,719	51,620	2,160	98,949
愛知	148,712	23,652	19,481	-	191,845
三重	2,000	922	25,400	-	28,322
滋賀	7,820	9,750	20,590	5,500	43,660
京都	91,822	20,668	19,099	-	131,589
大阪	532,192	-	315,691	5,000	852,883
兵庫	96,658	30,511	45,737	-	172,906
奈良	16,750	-	13,500	-	30,250
和歌山	11,400	24,000	25,000	-	60,400
鳥取	500	22,193	-	-	22,693
島根	-	369	100	-	469
岡山	3,700	29,133	3,500	-	36,333
広島	15,432	14,880	7,660	42,051	80,023
山口	26,000	20,780	-	1,800	48,580
徳島	-	-	-	4,537	4,537
香川	-	38,161	101,650	-	139,811
愛媛	-	40,534	5,870	1,890	48,294
高知	-	15,600	-	-	15,600
福岡	95,380	6,280	62,747	282,510	446,917
佐賀	52,803	29,468	48,289	-	130,560
長崎	100	15,619	-	-	15,719
熊本	3,500	44,375	-	1,643	49,518
大分	-	5,666	-	7,000	12,666
宮崎	10,100	9,099	-	4,000	23,199
鹿児島	712	9,700	-	-	10,412
沖縄	-	-	-	80,000	80,000
合 計	1,869,748	989,134	1,924,768	484,316	5,267,966

表-20 都道府県別の電力二酸化炭素排出量

(平成30年度) (単位: 百tCO₂)

区 分	計	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	1 0 月	1 1 月	1 2 月	1 月	2 月	3 月
北海道	640	54	52	51	53	54	51	50	52	54	59	56	54
青 森	292	25	24	24	25	25	24	24	24	24	26	24	23
岩 手	346	29	28	28	28	31	28	28	27	28	32	30	29
宮 城	345	29	28	28	29	30	29	28	28	28	31	30	27
秋 田	269	22	22	22	22	24	22	22	22	22	24	23	22
山 形	174	15	14	14	14	15	15	14	14	14	16	15	14
福 島	360	30	30	29	31	32	30	29	29	29	32	30	29
茨 城	1,191	84	86	86	91	92	87	87	88	88	90	85	227
栃 木	440	35	36	36	37	39	37	36	36	37	39	37	35
群 馬	491	40	41	41	43	44	41	40	40	40	42	40	39
埼 玉	2,200	181	184	182	198	197	185	181	181	181	184	173	173
千 葉	1,917	152	158	160	174	171	161	159	157	159	161	152	153
東 京	4,077	326	327	345	371	338	311	337	342	354	345	331	350
神 奈 川	2,306	186	190	190	209	202	189	193	188	194	194	179	192
新 潟	547	45	45	45	48	50	46	45	45	45	46	44	43
富 山	146	12	12	12	12	13	12	12	12	12	13	12	12
石 川	233	19	19	19	20	22	20	19	19	19	20	19	18
福 井	233	19	19	19	21	21	20	19	19	20	20	18	18
山 梨	229	19	19	19	19	20	19	19	19	19	20	19	18
長 野	506	42	41	40	43	46	44	38	41	42	46	43	40
岐 阜	642	53	52	52	54	57	55	53	54	54	55	54	49
静 岡	1,063	87	89	87	90	94	89	87	88	89	93	85	85
愛 知	1,672	133	138	139	149	152	142	138	137	138	140	131	135
三 重	583	48	48	48	49	53	50	47	49	48	51	48	44
滋 賀	522	43	43	43	45	47	44	43	43	43	45	42	41
京 都	664	54	54	54	57	60	56	54	55	56	57	54	53
大 阪	3,614	290	297	299	320	324	299	303	297	307	305	278	295
兵 庫	2,346	193	193	193	205	210	195	191	192	197	199	184	194
奈 良	387	33	33	33	34	36	33	31	31	32	32	30	29
和 歌 山	419	34	34	34	35	38	36	34	35	35	37	34	33
鳥 取	167	14	14	14	15	15	14	14	13	14	14	13	13
島 根	265	22	22	22	22	23	24	21	22	22	22	22	21
岡 山	587	49	48	48	50	53	52	48	48	48	50	47	46
広 島	953	77	77	77	83	85	82	79	80	80	81	75	77
山 口	418	34	34	36	36	37	36	34	34	35	36	33	33
徳 島	260	21	21	21	23	23	21	22	22	22	22	20	22
香 川	259	21	21	21	23	24	22	21	22	22	21	20	21
愛 媛	386	32	32	32	33	34	31	32	32	33	33	30	32
高 知	183	15	15	15	16	16	15	15	15	16	15	15	15
福 岡	1,165	86	88	94	105	105	102	100	88	92	104	97	104
佐 賀	257	21	21	21	22	23	22	21	21	22	22	21	20
長 崎	558	46	44	45	45	49	49	47	47	47	50	45	44
熊 本	506	42	42	42	43	44	42	41	42	44	44	40	40
大 分	342	28	28	28	29	31	30	28	29	28	30	28	25
宮 崎	362	30	30	30	31	32	30	30	30	30	31	29	29
鹿 児 島	525	43	44	44	45	46	44	42	43	44	46	42	42
沖 縄	955	77	80	85	83	82	74	75	87	88	80	69	75
合 計	37,002	2,990	3,017	3,047	3,230	3,259	3,060	3,031	3,039	3,095	3,155	2,946	3,133

*算出に使用するCO₂排出係数は「デフォルト値(0.0005t - CO₂ / kWh)」を使用。

表-21 規模別の災害時確保水量

(平成30年度)

区 分	事業体数 (A)	現在給水人口 (人) (B)	災害時用 確保可能水量 (m^3) (C)	現在給水人口 1人あたり 確保可能水量 (m^3 /人) (C/B)	災害時用水量 確保箇所数 (箇所) (D)	一事業体あたり 災害時用水量 確保箇所数 (箇所/事業体数) (D/A)	
現在給水人口による区分	100万人以上	14	39,930,279	3,176,743	0.080	546	39.0
	50万人～100万人未満	12	8,631,999	940,081	0.109	293	24.4
	25万人～50万人未満	52	18,345,892	2,373,820	0.129	760	14.6
	10万人～25万人未満	147	21,951,874	3,264,615	0.149	1,095	7.4
	5万人～10万人未満	177	12,447,577	2,107,724	0.169	1,002	5.7
	3万人～5万人未満	161	6,305,955	1,170,438	0.186	685	4.3
	2万人～3万人未満	99	2,476,562	550,070	0.222	457	4.6
	1万人～2万人未満	158	2,394,089	587,671	0.245	469	3.0
	5千人～1万人未満	121	902,770	233,497	0.259	433	3.6
	5千人未満	36	126,077	70,080	0.556	114	3.2
	建設中	-	-	-	-	-	-
	上水道事業計	977	113,513,074	14,474,739	0.128	5,854	6.0
水道用水供給事業計	63	-	2,525,028	-	285	4.5	
合計	1,040	113,513,074	16,999,767	0.150	6,139	5.9	
全事業体数	1,420						

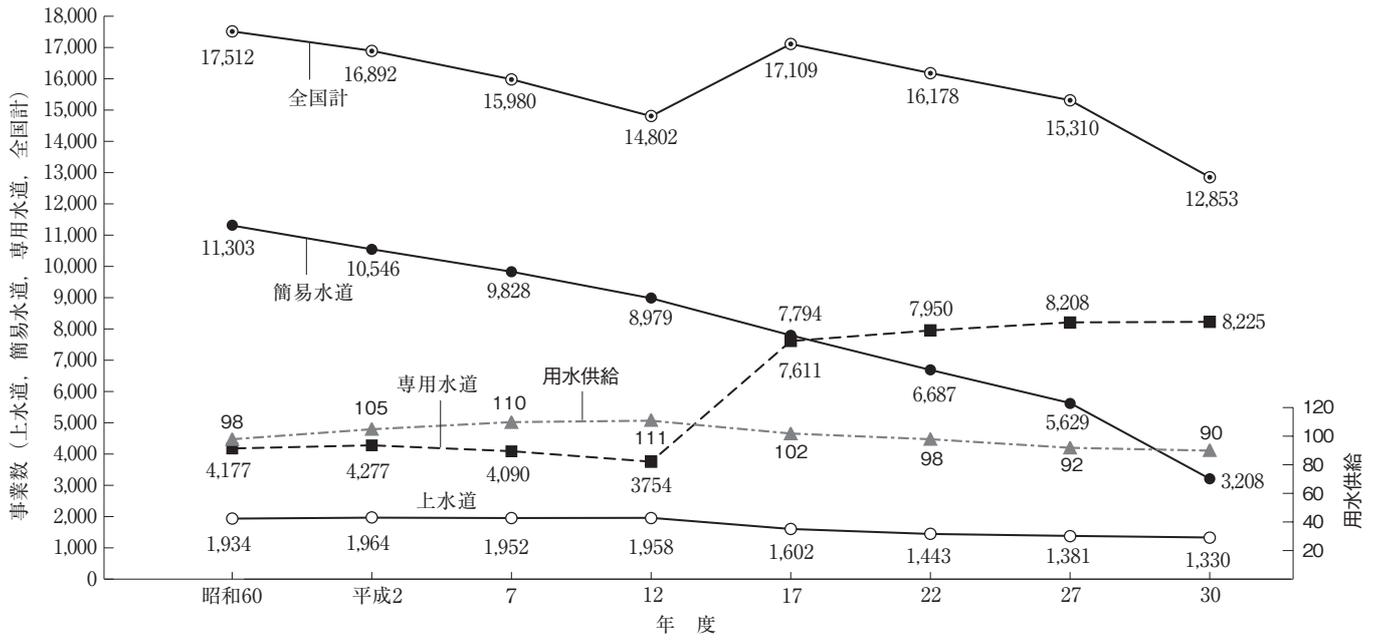
(参 考)

- 1 水道の種類別箇所数の推移
- 2 水道の種類別現在給水人口の推移
- 3 上水道事業の年間給水量と有効率等の推移
- 4 上水道・水道用水供給事業の種類別沈澱池使用状況の推移
- 5 上水道事業の配水管容量の推移
- 6 上水道・水道用水供給事業の水源の種類別使用状況の推移
- 7 水道用水供給事業による年間用水量と上水道事業の用水供給依存率
- 8 上水道事業の一日最大給水量及び一日平均給水量の推移
- 9 上水道事業の規模別一人一日最大給水量の推移
- 10 上水道事業の規模別負荷率の推移
- 11 上水道事業の施設別事業費の構成比の推移
- 12 ブロック別水道箇所数の推移
- 13 広域的水道整備計画策定状況

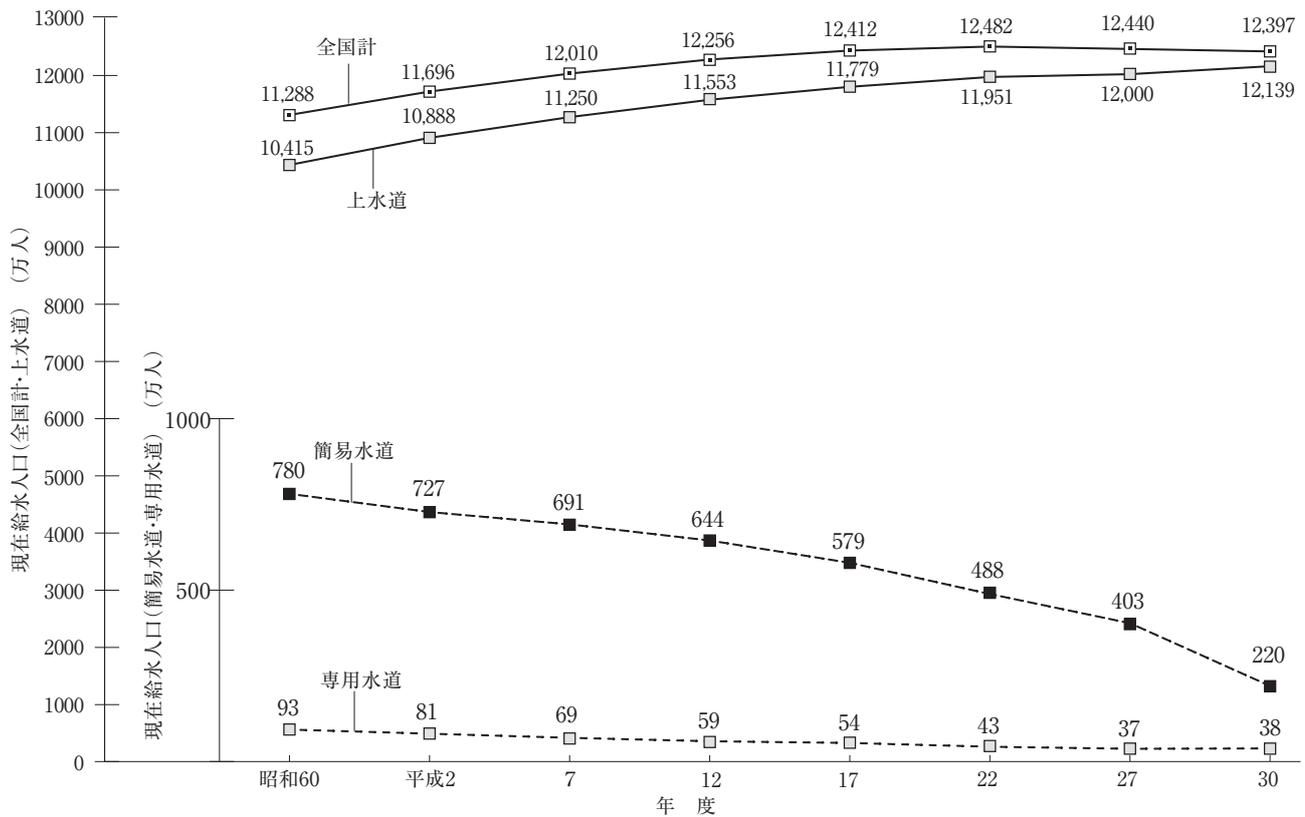
なお、ブロック別区分は下表のとおり。

ブロック別区分

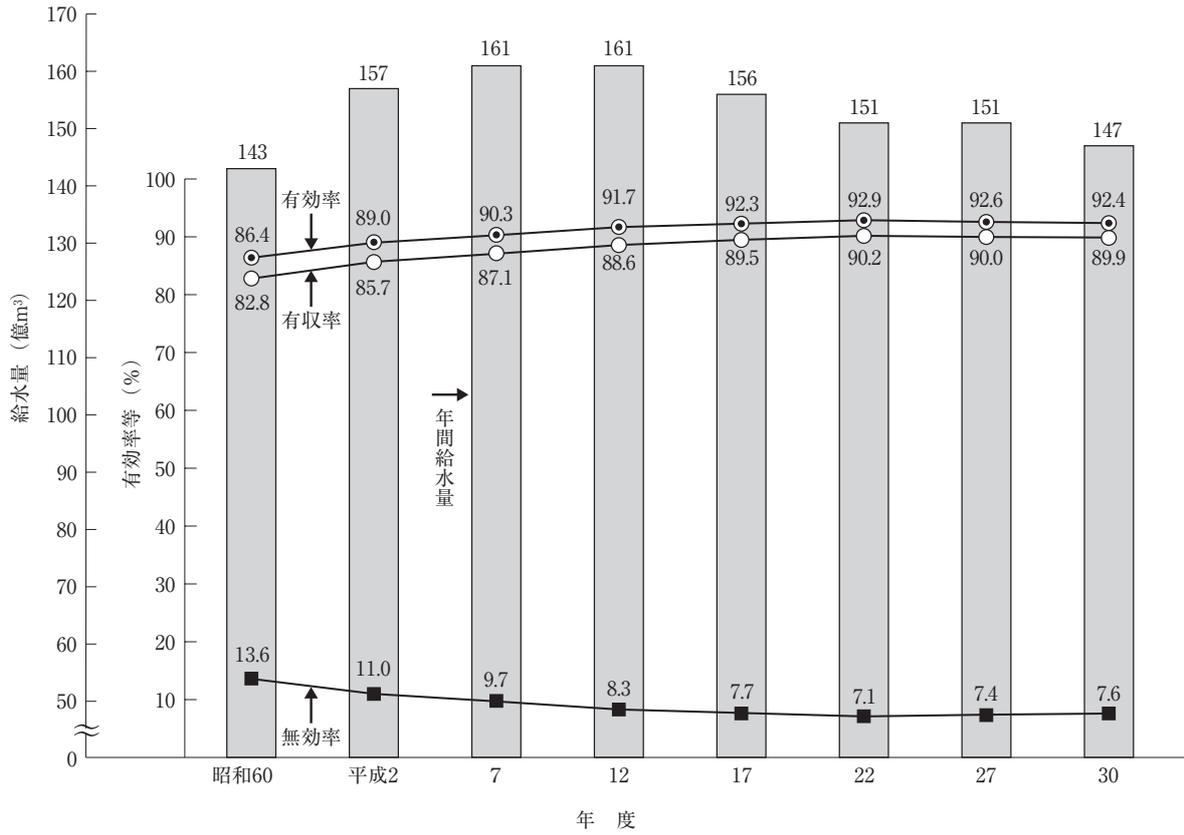
ブロック名	都道府県
北海道	北海道
東北	青森, 岩手, 宮城, 秋田, 山形, 福島, 新潟
関東内陸	茨城, 栃木, 群馬, 山梨, 長野
関東臨海	東京, 埼玉, 千葉, 神奈川
北陸	富山, 石川, 福井
東海	岐阜, 静岡, 愛知, 三重
近畿内陸	滋賀, 京都, 奈良
近畿臨海	大阪, 兵庫, 和歌山
山陰	鳥取, 島根
山陽	岡山, 広島, 山口
四国	徳島, 香川, 愛媛, 高知
北部九州	福岡, 佐賀, 長崎, 大分
南部九州	熊本, 宮崎, 鹿児島
沖縄	沖縄



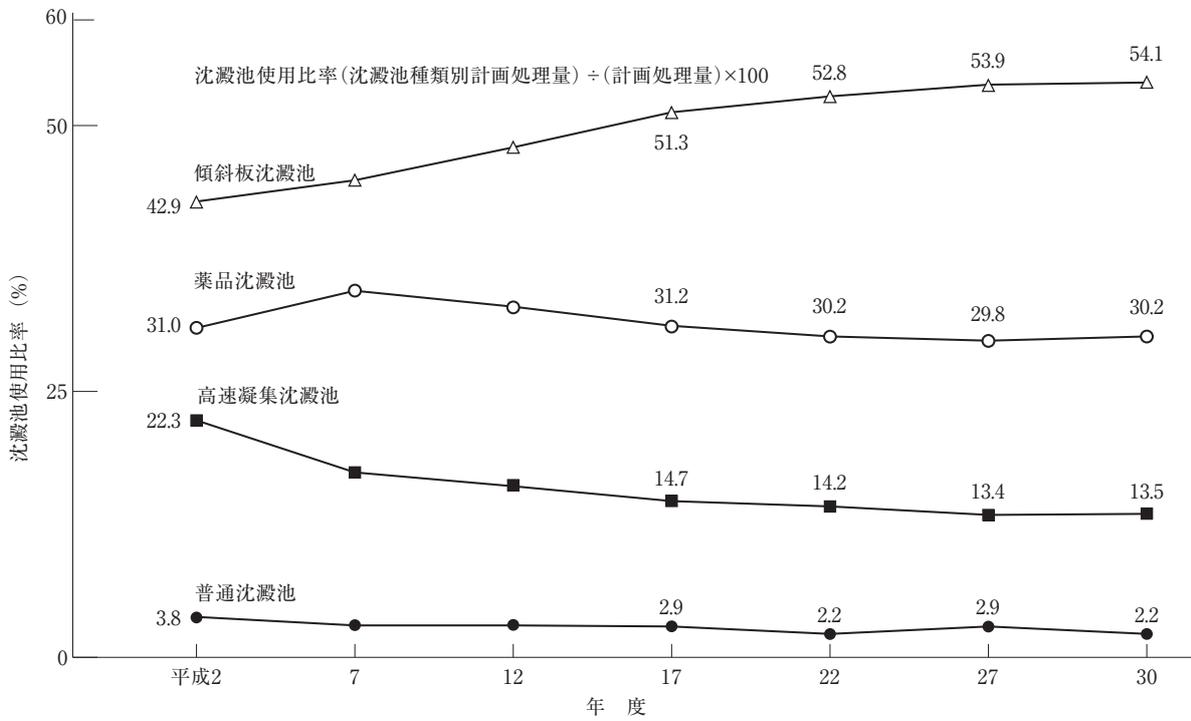
1 水道の種類別箇所数の推移



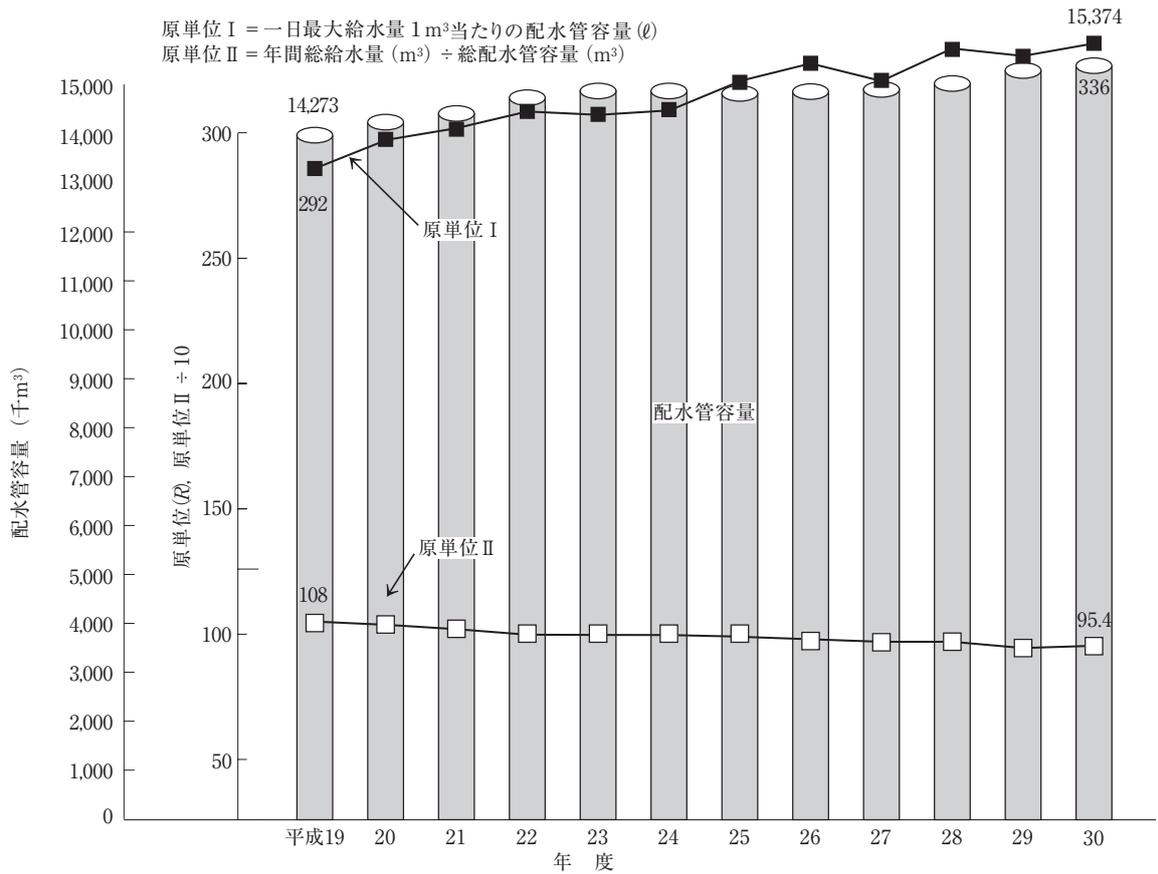
2 水道の種類別現在給水人口の推移



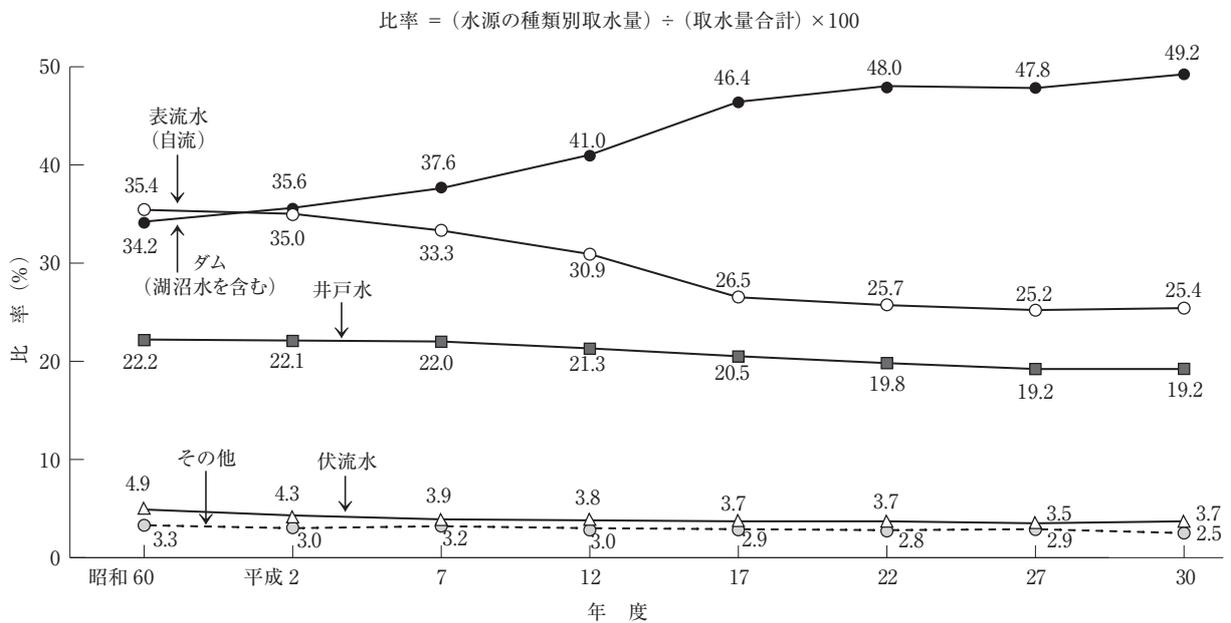
3 上水道事業の年間給水量と有効率等の推移
(分水量を除く)



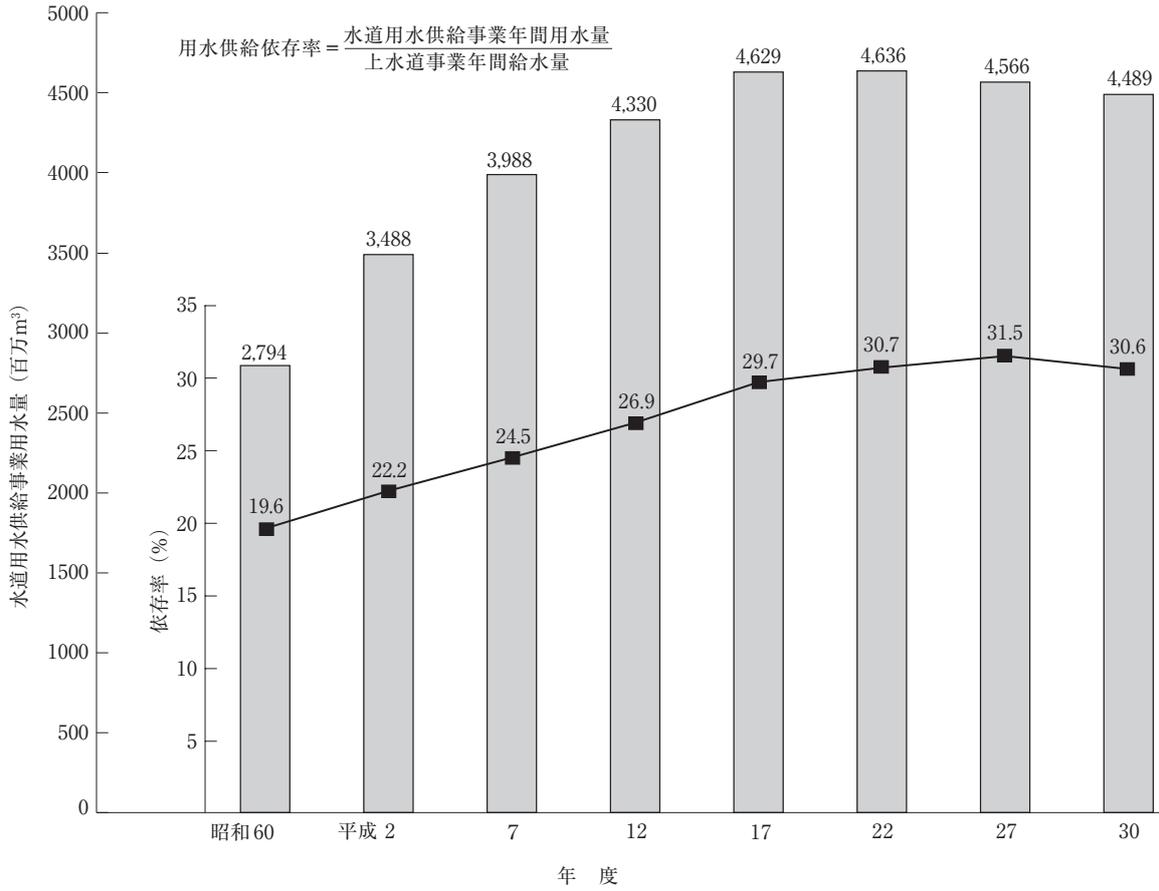
4 上水道・水道用水供給事業の種類別沈澱池使用状況の推移



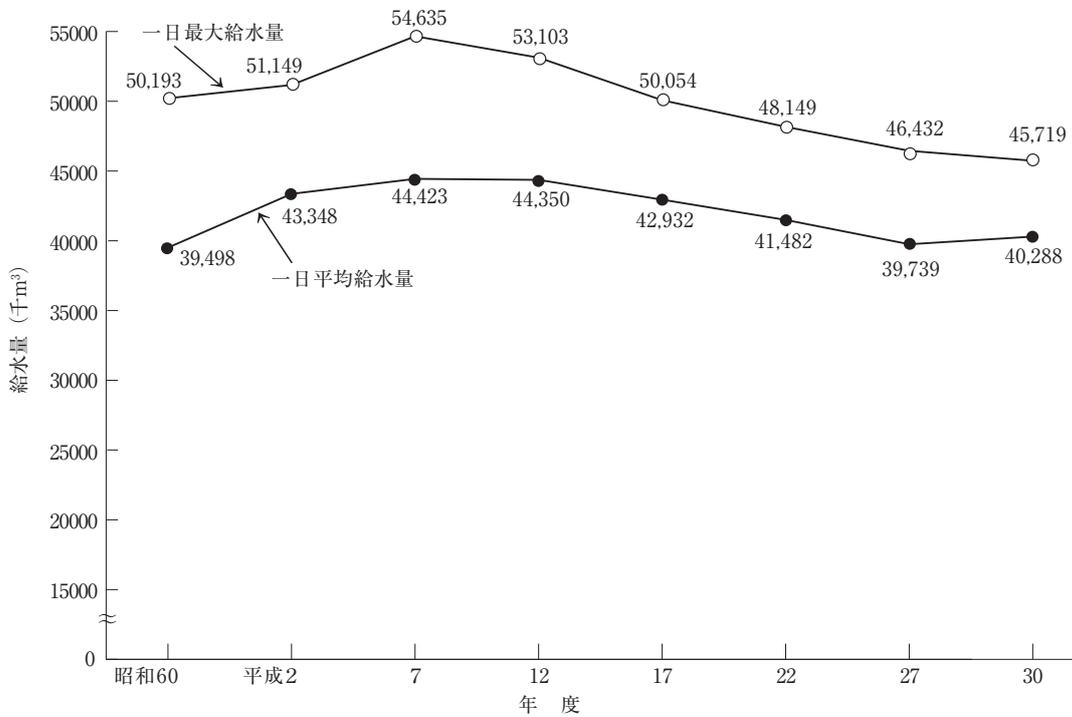
5 上水道事業の配水管容量の推移



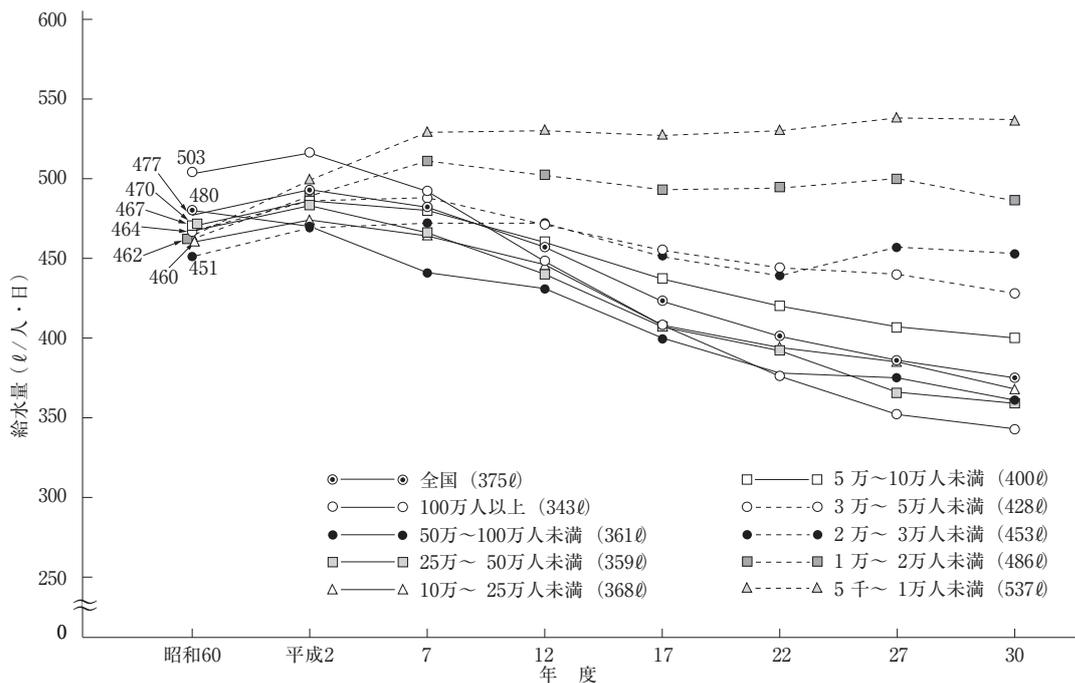
6 上水道・水道用水供給事業の水源の種類別使用状況の推移



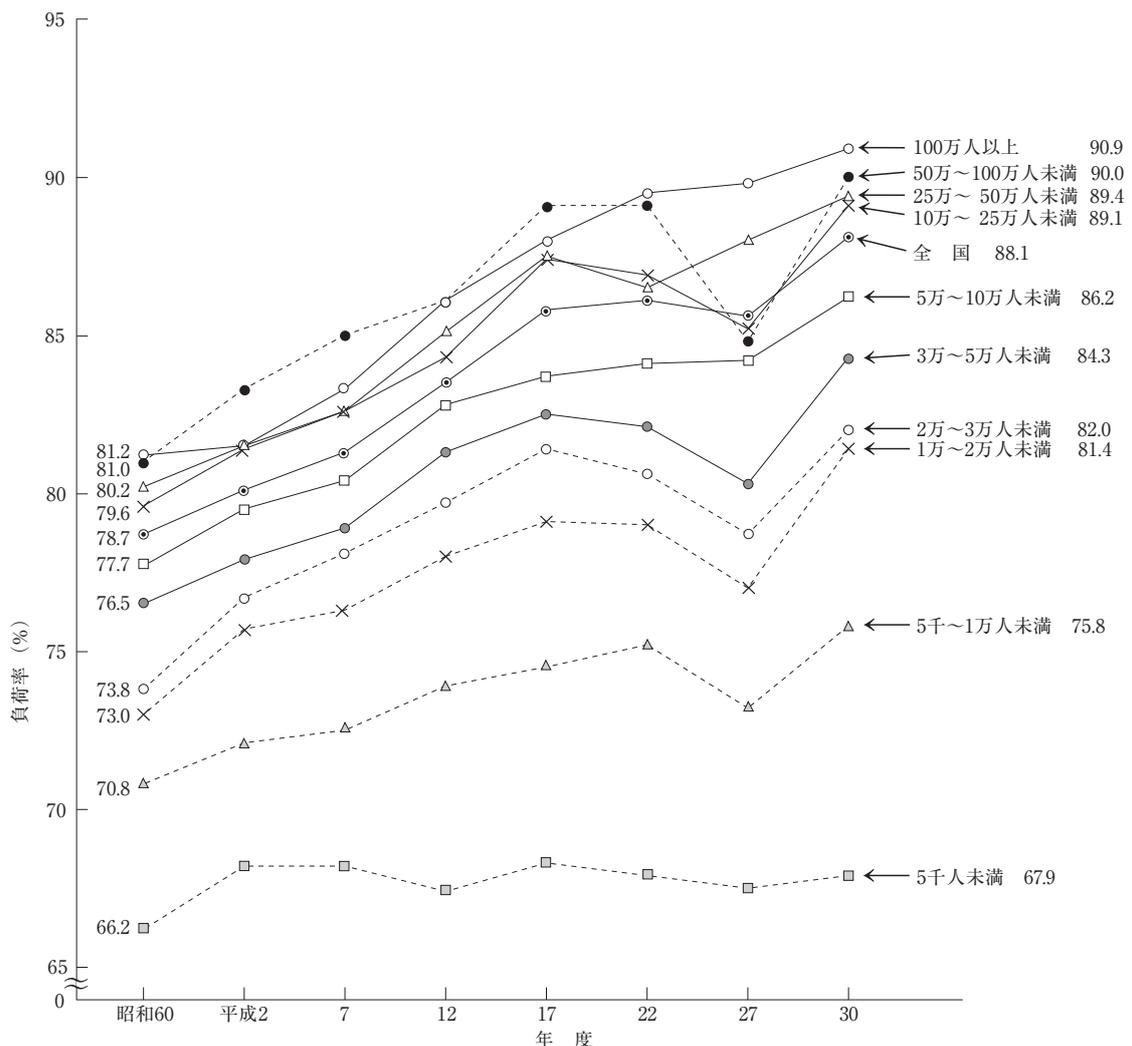
7 水道用水供給事業による年間用水量と上水道事業の用水供給依存率



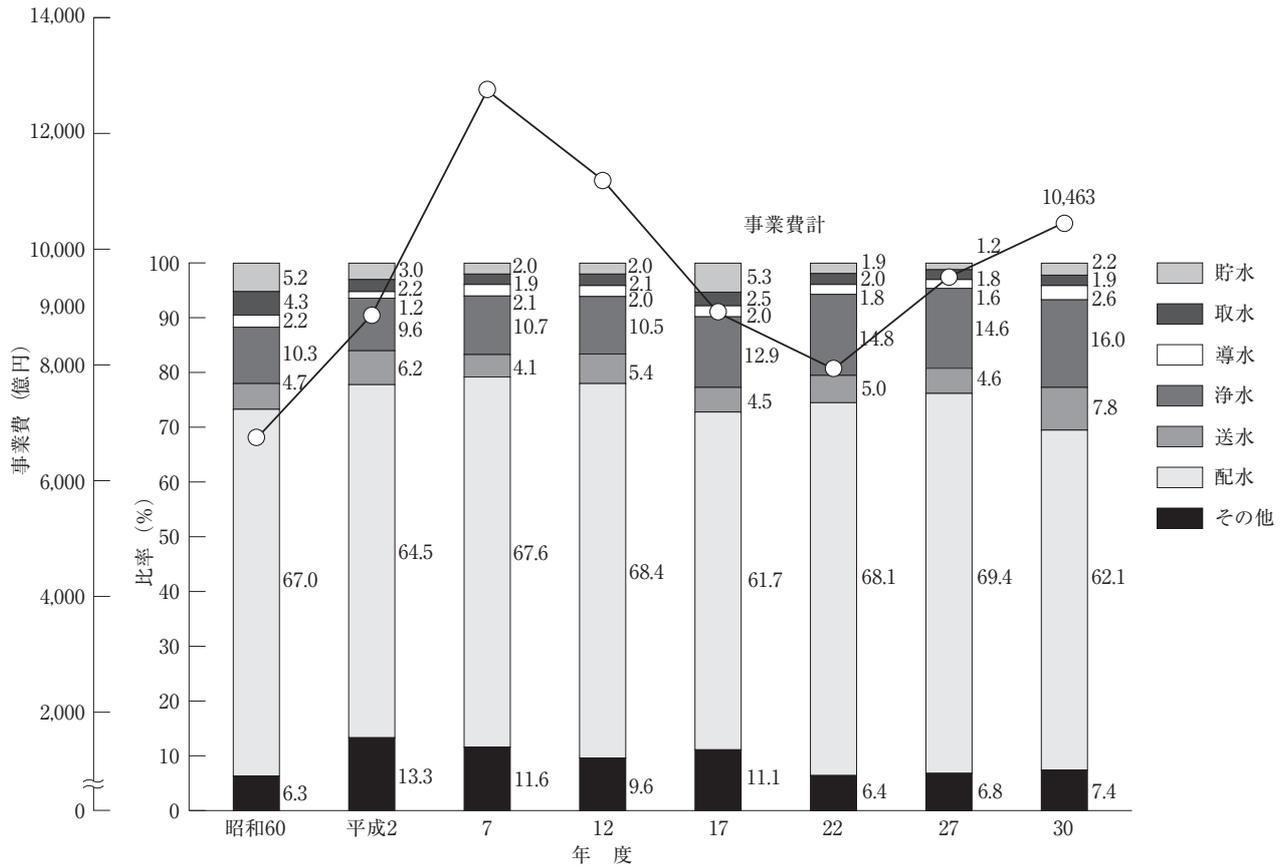
8 上水道事業の一日最大給水量及び一日平均給水量の推移



9 上水道事業の規模別一人一日最大給水量の推移



10 上水道事業の規模別負荷率の推移



11 上水道事業の施設別事業費の構成比の推移

12 ブロック別水道箇所数の推移

(1) 上水道事業

(2) 簡易水道事業

ブロック別	上水道事業								簡易水道事業							
	昭和55	60	平成2	7	12	17	22	30	昭和55	60	平成2	7	12	17	22	30
北海道	111	114	114	112	108	103	100	93	428	406	370	351	345	336	304	207
東北	318	328	327	320	323	259	210	204	2,219	1,989	1,816	1,694	1,485	1,232	1,000	495
関東内陸	241	253	259	259	261	231	196	165	1,856	1,688	1,579	1,433	1,288	1,168	982	640
関東臨海	162	161	163	164	161	140	135	124	264	175	147	107	99	81	63	33
北陸	71	72	72	74	74	48	47	45	731	693	632	529	475	427	361	259
東海	211	216	227	228	226	177	160	148	1,375	1,288	1,142	1,015	862	746	590	245
近畿内陸	88	88	91	91	92	81	76	74	626	608	550	525	448	394	385	94
近畿臨海	154	148	149	149	150	122	113	114	597	500	462	434	398	328	257	70
山陰	36	38	38	38	38	28	28	25	486	484	479	486	461	409	388	104
山陽	94	99	97	97	99	60	57	57	459	467	493	502	473	412	363	124
四国	121	126	128	129	132	96	87	65	840	799	768	718	681	605	564	275
北部九州	141	144	146	144	147	137	117	107	833	798	771	781	779	702	612	235
南部九州	118	118	122	116	116	95	92	83	1,291	1,295	1,261	1,197	1,140	920	785	411
沖縄	30	29	31	31	31	25	25	26	143	113	76	56	45	34	33	16
全国計	1,896	1,934	1,964	1,952	1,958	1,602	1,443	1,330	12,148	11,303	10,546	9,828	8,979	7,794	6,687	3,208

(3) 専用水道

(4) 水道用水供給事業

年度 ブロック別	(3) 専用水道								(4) 水道用水供給事業							
	昭和 55	60	平成 2	7	12	17	22	30	昭和 55	60	平成 2	7	12	17	22	30
北海道	182	152	151	128	113	439	488	518	3	5	5	6	6	6	5	5
東北	201	188	179	144	134	641	644	685	12	16	9	20	19	17	15	14
関東内陸	299	274	307	277	251	676	696	770	0	14	16	18	18	17	17	16
関東臨海	1,596	1,787	1,877	1,890	1,725	2,157	2,121	2,172	8	8	98	8	8	8	8	8
北陸	43	35	25	23	18	245	269	286	6	7	7	7	7	7	7	6
東海	390	371	361	323	308	920	954	1,004	14	11	10	10	10	9	8	8
近畿内陸	129	132	111	94	81	230	258	279	5	5	44	4	4	4	4	3
近畿臨海	403	431	434	396	375	576	593	576	6	8	9	9	9	8	8	8
山陰	55	46	53	53	33	73	70	62	2	2	2	2	3	2	2	2
山陽	179	155	141	124	93	343	338	304	8	11	10	10	10	9	9	8
四国	137	144	149	145	136	228	261	277	4	4	4	6	6	4	4	2
北部九州	386	332	361	374	378	724	850	859	6	6	8	8	8	9	9	8
南部九州	127	129	128	119	109	343	384	404	—	—	1	1	2	1	1	1
沖縄	1	1	—	—	—	16	24	29	1	1	1	1	1	1	1	1
全国計	4,128	4,177	4,277	4,090	3,754	7,611	7,950	8,225	85	98	105	110	111	102	98	90

(5) 簡易専用水道

年 度 ブロック別	(5) 簡易専用水道									
	平成18	19	20	21	22	23	24	25	30	
北海道	8,189	7,999	7,735	7,596	7,506	7,554	7,231	7,595	6,767	
東北	17,431	17,491	17,791	17,555	17,643	17,693	17,369	17,560	17,765	
関東内陸	12,327	12,480	12,900	13,290	13,749	13,906	13,315	13,470	13,295	
関東臨海	72,718	72,921	72,550	71,674	71,130	69,278	73,699	69,085	63,724	
北陸	2,633	2,769	2,830	2,831	2,814	3,290	2,958	2,799	2,836	
東海	20,110	20,743	20,993	21,263	20,955	22,358	24,617	25,279	23,128	
近畿内陸	10,520	9,410	9,751	9,794	9,892	9,882	9,777	10,446	10,590	
近畿臨海	29,650	29,803	29,903	29,874	29,623	28,726	29,656	29,619	29,674	
山陰	1,673	1,630	1,714	1,793	1,782	1,776	1,792	1,684	1,736	
山陽	9,314	9,243	9,534	9,445	9,332	9,146	9,202	9,182	8,943	
四国	5,689	5,686	5,762	5,919	5,955	6,002	6,109	6,448	6,114	
北部九州	13,926	13,980	13,939	14,085	14,092	13,969	14,196	14,749	14,828	
南部九州	4,326	4,298	4,361	4,503	4,401	4,414	4,470	4,481	4,562	
沖縄	2,768	2,799	2,810	2,840	2,846	2,854	2,872	2,884	3,406	
全国計	211,274	211,252	212,573	212,462	211,720	210,848	217,263	215,281	207,368	

13 広域的水道整備計画策定状況

(平成30年4月1日現在)

都道府県名	計画名称	策定年度	目標年度	改定履歴	都道府県名	計画名称	策定年度	目標年度	改定履歴	
北海道	石狩東部地域	H16	H42	H6→H16	山梨	中央地域	H4	H17	H5→H6	
	石狩西部地域	H13	H47	H3→H13		峡北地域	S55	H12		
	空知北部地域	H17	H42	S53→S58→H7→H17	東部地域	H6	H18			
	十勝地域	S56	H12		長野	上伊那圏域	S55	H12		
青森	津軽圏域中央部	H20	H35	S54→H5→H20	岐阜	岐阜東部	H17	H39	S62→H6→H17	
	八戸圏域	S60	H17		静岡	大井川地域	H6	H25	S53→H6	
岩手	中部圏域	H24	H40	S58→H24	遠州地域	H5	H20	S54→H5		
	胆沢圏域	H22	H40	H1→H22	愛知	愛知地域	H18	H27	S55→H1→H11→H17→H18	
宮城	南部水道広域圏	S51	H7		三重	北部広域圏	H19	H30	S62→H4→H9→H19	
	石巻地方	S54	H12			西部広域圏	H9	H30		
						南部広域圏	H22	H32		S52→S58→S63→H22
山形	置賜地域	S62	H17	S53→S62	滋賀	湖南水道広域圏	H22	H27	S52→H7→H22	
	村山	S51	H7		京都	京都南部地域	S60	H12		
	最上地域	S55	H17		大阪	大阪府	H28	H37	S55→H2→H12→H18→H22→H28	
	庄内地域	S60	H17	S55→S60	兵庫	南部地域 (瀬戸内東南部地域と 淡路地域を統合)	H11	H27	S54→H11	
福島	会津地域	S56	H12	S62→H8	奈良	奈良県北部地域	H12	H41	S58→H12	
	県北ブロック	S60	H12							
	県南ブロック	H8	H33							
	浜通り地域	H4	H17							
茨城	県中央地域	S59	H12		岡山	岡山県	H17	H27	S60→H3→H14→ H16→H17	
	鹿行地域	H3	H22							
	県南地域	S53	H12		広島	広島圏域 備後圏域	S56 H3	H7 H22	S52→S56 S57→H3	
	県西地域	S54	H12							
栃木	県央地域	S58	H12		山口	東部圏 (柳井・大島ブロック)	S60	H22		
群馬	県央地域	S52	H7		香川	香川県	H10	H22	S55→H10	
	東部地域	S60	H12							
埼玉	埼玉広域水道圏	H15	H27	H2→H15	愛媛	宇和島市外1市8町	S54	H12	S53→S54	
	秩父広域水道圏	H22	H42							
千葉	西部圏域	S55	H7		福岡	福岡地域	H18	H32	S55→H9→H18	
	東部圏域	S58	H12			筑後地域	H14	H32		S57→H14
	南部圏域	H2	H22			田川地域	H2	H17		
					京築地域	H2	H17			
新潟	新潟地域	S53	H17		佐賀	佐賀東部水道 広域圏	S51	H7	S60→H14	
	魚沼地域	S54	H17			佐賀西部地域	H14	H28		
	上越地域	S53	H17							
石川	加賀能登南部地域	H28	H37	S55→S62→H12→H28	長崎	長崎県南部	H11	H27	※廃止予定	
福井	南越地域	S57	H17		熊本	環不知火海圏域	H9	H25		